

# 愛知県理学療法白書

あいち2021

— 多様化する社会情勢に応じた理学療法士の役割とその責任 —



公益社団法人  
愛知県理学療法士会  
Aichi Physical Therapy Association

# 目 次

巻頭言 .....	鳥山 喜之	1
<b>第一部 公益社団法人 愛知県理学療法士会の現状と課題</b>		
愛知県理学療法士会の最近3年間の総括 .....	熊谷 泰臣・三宅わか子	5
Ⅰ. 事務局 .....	星野 茂	6
1. 総務部 .....	池野 倫弘	6
2. 情報管理部 .....	伊藤 直樹	9
3. 生涯学習部 .....	松田 文浩	10
Ⅱ. 職能局 .....	熊谷 泰臣	12
1. 管理業務推進部 .....	石田 悦二	14
2. 保険業務推進部 .....	二井 俊行	17
3. 予防事業推進部 .....	林 尊弘	18
Ⅲ. 社会局 .....	熊澤 輝人	21
1. スポーツ支援部 .....	石田 智大	23
2. 健康福祉部 .....	竹内 有三	25
3. 小児福祉部 .....	鵜飼 宏和	28
4. 広報部 .....	清島 大資	30
Ⅳ. ブロック局 .....	都築 晃	32
1. 名古屋ブロック		
名古屋東 .....	尾田 篤彦	33
名古屋西 .....	中橋 亮平	34
名古屋南 .....	加藤 正樹	34
名古屋北 .....	上原 徹	35
2. 尾張ブロック		
尾張東部 .....	颯田 季央	35
尾張西部 .....	浅井 絵美	36
尾張中部 .....	宮原 利博	37
尾張北部 .....	岡崎 誉	38
3. 知多ブロック .....	畔上 和久	39
4. 西三河ブロック		
北部ブロック .....	村田 元徳	41
南部ブロック .....	酒井 元生	42
5. 東三河ブロック .....	内藤 貞子	43
Ⅴ. リハビリテーション情報センター .....	小幡 匡史	45
Ⅵ. 組織委員会 .....	坂口 勇人	47
Ⅶ. 表彰委員会 .....	三宅わか子	50
Ⅷ. 災害対策委員会 .....	張本 浩平	51
Ⅸ. 地域包括ケア推進委員会 .....	青木 一樹	53
Ⅹ. 男女共同参画等検討委員会 .....	宮寄 友和	55

XI. 選挙管理委員会	角谷 幸宏	57
XII. 白書委員会	張本 浩平	58
XIII. 臨床実習指導者講習会運営委員会	坂口 勇人	59
XIV. 訪問リハビリテーション連絡協議会	二井 俊行	61
XV. 愛知JRAT担当	浅野 直也	62

## 第二部 特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会

愛知県理学療法学会2018～2020年度の総括	石田 和人	65
I. 事務局		
1. 広報部	野々垣 聡	67
II. 学術大会局	村上 忠洋	68
1. 学術大会部	海野 光信	69
III. 学術局	太田 進	72
1. 研修部	坂野 裕洋	72
2. 学術誌部	越智 亮	74
3. 教育部	瀧 昌也	76
IV. 組織委員会	小川 智也	78
V. 研究者育成委員会	大塚 圭	80
VI. 白書委員会	江口 雅之	81

## 第三部 会員の現状

I. 目的	85
II. 対象	85
III. 方法	85
IV. 調査項目	85
V. 結果	
1. 会員属性	85
2. 所属機関の状況	89
3. 会員における生涯教育の状況	91

## 第四部 医療・介護におけるリハビリテーションの現状と課題

I. 目的	95
II. 対象と方法	95
III. 調査項目	95
IV. 結果	95
V. 資料	
1. アンケートサイト	113
2. 今回協力のあった病院または診療所	120

白書委員会 名簿	148
----------	-----

# 巻 頭 言

公益社団法人 愛知県理学療法士会  
代表理事 鳥山 喜之

愛知県理学療法士会は1979年4月の設立から、理学療法士の学術技能を研鑽、人的資質の向上をはかり、理学療法を通じて保健、医療及び福祉の発展に寄与することを目的に活動しております。

公益社団法人の社会的存在として、最低限の法令遵守や社会的貢献といった責任を果たすだけでなく、住民や地域、社会の顕在的・潜在的な要請に応え、より高次の社会貢献や配慮、情報公開や交流を自主的に行わなければなりません。そのためには、事業目的を明確にし、健全で継続した法人の運営に心掛けなければなりません。

当会は、2007年に初刊を発刊、2015年より3年ごとに白書を発刊することになり2021年で5回目の発刊となりました。

この白書は、2018年度から2020年度3年間の国会並びに特定非営利法人愛知県理学療法学会の部局の活動報告、本会会員の実態調査、並びに愛知県におけるリハビリテーションの現状と課題というテーマで調査しまとめ、両法人の現状と今後の課題について広く一般市民、行政並びに関係団体等に理解していただくため発刊いたしました。

我が国は、国民皆保険や優れた保健・医療・介護システムの成果により、世界最高水準の平均寿命を達成し、また、約800万人の団塊の世代が75歳となる2025年は、国民の3人に1人が65歳以上、5人に1人が75歳以上という超高齢化社会に、2040年には、高齢者数がピークを迎え、医療・介護の需要は今より更に高まり、社会保障の安定した制度の継続が課題となっています。また、「高齢者の生活と意識に関する国際比較調査」によると、「介護や福祉サービス」と「高齢者向けの住宅」を重視する人が増加。身体機能が低下して介助が必要となった場合でも、自宅に留まりたい人が7割弱もいます。その一方、大都市部での独居老人が増加、孤独死などの社会問題なども発生しています。

このような背景から、加齢に伴って生じる心身の変化による疾病等により介護を要する状態となった高齢者が、その有する能力に応じ、尊厳を保持したその人らしい自立した日常生活を営むことができるよう地域包括システムの構築やさらに地域共生社会の実現が求められています。

我々理学療法士は、急性期病院や回復期リハビリテーション病院を初め、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、介護保険事業所から、地域医療・介護を提供する事により、「人間の生き方や社会・地域と深く関わる」仕事をしているリハビリテーション専門職として、地域リハビリテーションの推進、地域医療・介護の連携ならびに介護予防における理学療法士の役割は重要であると認識しております。

最後に、この白書によって、愛知県下の理学療法士の現状と課題について、一層ご理解を深めていただければ幸いです。

## 第一部 公益社団法人 愛知県理学療法士会の現状と課題



# 愛知県理学療法士会3年間の総括

副代表理事 熊谷 泰臣  
理事 三宅わか子

2018年度から2020年度までの3年間の愛知県理学療法士会（以下、士会）の活動の概略を報告します。

改めて、このたびのCOVID-19によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げます。また、罹患された方々およびそのご家族、関係者の皆様、感染拡大により日常生活に影響を受けている全ての皆様に心よりお見舞い申し上げます。

この3年間においては2019年度の年度末近くからCOVID-19の感染拡大により、活動も大きく変わった3年間だと思います。

2018年度は、医療介護総合確保基金事業における委託事業の継続と充実を進める1年であり、2018年度の診療報酬・介護報酬の同時改定により、少なからず影響を受けた年であったと思います。これまでの国際福祉健康産業展（ウェルフェア）への参加、風船バレーボール大会、スポーツ障害予防講座の開催、小児領域地域リハビリテーション連続講座、並びに、こどもの福祉機器展（チャレンジドフェア）の活動に加えて、年度末には第30回日本医学会総会2019中部市民展示「健康未来EXPO2019」が開催され、愛知県作業療法士会、愛知県言語聴覚士会と同じブースでリハビリテーションに関係する3つの職業について体験ができるものとして、開催されました。

2019年度は、スポーツ関係においてこれまでの高校野球連盟支援事業等の事業に加えてラグビーワールドカップ2019サモア代表サポート事業が行われました。また、愛知県臨床実習指導者講習会も開催され、新たなしくみも始まりました。愛知県理学療法士会創立40周年式典も開催された後にCOVID-19の感染が始まりました。

非営利活動法人愛知県理学療法学会の事業ではありますが、第29回愛知県理学療法学会大会が2020年の8月まで開催の延期となりWebによるライブ配信となりました。

2020年度はCOVID-19の感染拡大により、活動が停止に近い状況にありましたが、理事会をはじめ各会議はWeb開催となり、研修会等の事業が下半期に延期して、さらにオンラインで開催されました。定時社員総会も書面表決で行われました。また、現場においてもCOVID-19への感染対策の徹底と後遺症への対応、臨床実習の中止など、多くの努力を要し、これまでにない変革の1年になったと思います。

県民の皆様におかれましては、今後とも士会活動にご理解、ご賛同いただくことを改めてお願い申し上げます。また、これからも県民の健康、病気・障害の回復、介護予防に寄与し、社会に求められるような専門職であることができるよう成長していきます。この3年間の総括とさせていただきます。

## 1) 概要

2018年度～2020年度の事務局体制は総務部・財務部及び2018年度からの組織改編にて情報管理部・生涯学習部を加え4部にて組織しています。業務内容は会員管理、理事会・総会等各種会議の開催、新入会オリエンテーション・施設代表者会議などの諸事業、日本理学療法士協会他団体等の連携窓口を総務部、会費等財務会計管理を財務部、会員管理システム等の管理及び士会内IT管理を情報管理部、新人教育・生涯学習管理を生涯学習部にて担当しています。愛知県からの委託及び補助事業に加え、名古屋市・安城市・岩倉市からも地域包括ケア推進のため地域リハビリテーション支援事業の委託を受ける様になりました。公益社団法人としての責務を果たせるよう本会の目的でもある県民の健康と福祉の向上を念頭に各部局の事業調整を行ってきましたが、2020年度に突然起こったCOVID-19の影響により思うように事業展開ができなくなる中、オンライン研修に対応できるよう環境整備や事務局員の増員も行い対応してきました。

## 2) 今後の課題

会員数は、まだまだ増加傾向ではありますが、全国的にも組織率は低下傾向にあり、本会でも6,000名の壁をなかなか越えられない状況となっています。会費収入を主な収入源としている本会は今後の事業展開に向けた収入源の確保を本格的に検討する必要が出てきました。

更なる事務局強化のため、事務局移転も計画され事務局員の増員や専従役員の雇用化を早期に進める必要も出てきました。

また、各ブロック・市区町村レベルの活動も本格化されるとともに、関連他団体との連携もこれまでとは比較にならないほど活発化されてきており、会員が事務作業に追われ本来の活動に支障をきたさないようIT化や事務局を中心とした支援体制の構築が求められています。

## 1. 総務部

## 1) 概要

総務部は事務局下に組織され、各部局における事業の情報を取りまとめています。また、会員情報の管理（異動、休会、退会等）、郵送文書開封・整理、公文書の発信・保管、会員や関係団体等からの問い合わせ対応、会議（理事会、総会等）開催時の資料準備・議事録作

成などの業務を担っています。

## 2) 会員動向

2018年度から2020年度、各期末時の会員数は、2018年度5,539名、2019年度5,773名、2020年度5,825名であり3年間で352名増加しました(図I-1)。新入会員数は、2018年度485名、2019年度652名、2020年度548名でした。一方、退会者は2018年度110名、2019年度353名、2020年度345名でした。

平均年齢は2020年度末で男性34.8歳、女性33.6歳でともに3年前より1歳弱の増加となりました。男女比率は男性61.4%女性38.6%でともに3年前と変化はありませんでした(図I-2)。

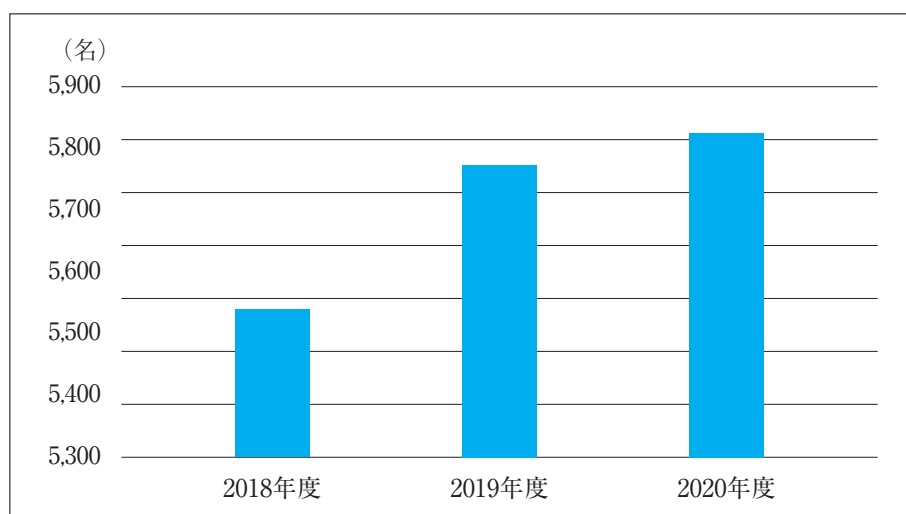


図 I - 1 総会員数

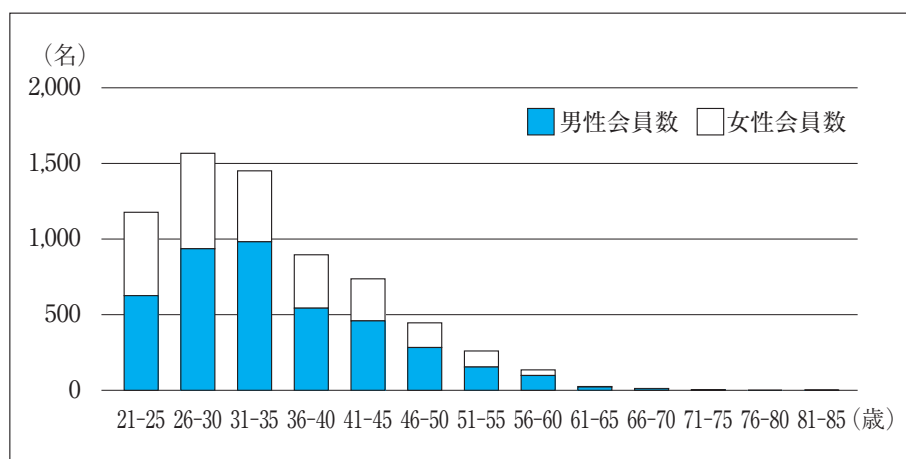


図 I - 2 2020年度男女・年齢別会員数

## 3) 活動内容

### (1) 通常業務

各部局における事業情報の取りまとめについては、各事業の実施により提出される計画書・報告書等の資料の確認・保管を行っています。

会員情報の管理について、現在は会員の情報はすべて公益社団法人日本理学療法士協会（以下、協会）による一元管理となっており、新入会、異動、休会、退会、会員情報の変更等の受付についてはすべてWeb上での手続きとなっています。本会会員の情報を協会より取得して事業運営を行っています。会員動向に関する情報は広報誌（士会ニュース）にも毎回掲載をしています。

郵送文書開封・整理については、各関係機関からの郵便物を開封して整理し、各担当部署への伝達をしています。

公文書の発信・保管については、各関係機関への公文書の発行・郵送、発行した公文書の管理・保管をしています。

会員や関係団体等からの問い合わせ対応については、会員や各関係機関からの電話・郵送等での問い合わせに対応し、必要に応じて各部署への連絡をしています。

会議（理事会、総会等）開催時の資料準備・議事録作成については、隔月で開催される理事会や毎年開催される総会について、会場の手配、出席の確認、理事の委任状の集約、各議題・報告事項について集約をして、当日の資料作成、開催後の議事録の作成を行なっています。COVID-19の影響により2020年3月の理事会よりWeb会議での開催を取り入れました。

なお、2019年度より事務局下に生涯学習部が創設され、新入会員オリエンテーションの引継ぎを行ないました。総会と同日に開催される施設代表者会議も2019年度より職能局管理業務推進部へ引継ぎをしました。

#### (2)定時社員総会の開催

例年、5月下旬から6月上旬頃に開催しています。COVID-19の影響により2020年度は書面表決としました。

#### (3)新入会員オリエンテーションの開催

毎年4月下旬頃に、新入会希望者へのオリエンテーションを実施し本会や協会の活動について説明をしています。2019年度から生涯学習部により新人理学療法士研修会として開催されています。

#### (4)愛知県リハビリテーション専門職三団体協議会の開催

本会、一般社団法人愛知県作業療法士会、愛知県言語聴覚士会の3団体で2017年度より協議会を開催しており、3団体で協力可能な事業の検討や今後の3団体の方向性等について例年3回程度開催しています。

#### (5)創立40周年記念式典・記念講演会の開催

本会の創立40周年を記念して、2020年2月1日に記念式典と記念講演会を開催しました。31名の来賓と83名の会員にご出席いただき、当日は大村秀章知事より愛知県知事表彰の授与や、本会の各種表彰の授与も行われました。

#### (6)第30回医学会総会2019中部、市民展示へのブース出展

第30回医学会総会2019中部に併せて2019年3月30日から4月7日に開催された市民展示

「健康未来EXPO 2019」に作業療法士会、言語聴覚士会と共同でブースを出展しました。電動車椅子の試乗や脳卒中体験、子どものロコモチェックなどを実施しました。

#### 4) 3年間の変遷と今後の課題

##### (1)事業情報の取りまとめ

事業が年々増加しており、各部局の実施負担が大きくなるとともに事業情報の取りまとめに係る業務負担も増加しています。2020年度に事業担当の事務局職員を雇用して、事務局への情報の一元化、書類フォーマットの改善などを進めています。

##### (2)会員情報の収集

事業が増加していく中、協会からの会員情報のみでは対応が難しい事象が多くなっています。本会独自の会員管理の方法を検討しています。

##### (3)新入会員への対応、退会者増加への対応

毎年多くの新入会員があるため、研修会等の情報をスムーズに発信する必要があります。一方、退会者も例年多くあるため、組織率の維持のために対策が必要となります。

##### (4)規約等の整備

他団体との事業依頼の増加等により、これまでの規約では想定していなかった事象が増えています。今後も状況も鑑みた規約の整備が必要となっています。

##### (5)他団体との連携

県からの委託事業・補助事業が継続・拡大されていることや、2020年度より2026年アジア競技大会の準備委員会への出席もあり、県とのさらなる連携が必要となっています。

また、介護予防分野では作業療法士会・言語聴覚士会は基より、栄養士会・歯科衛生士会との連携が必要となっています。

## 2. 情報管理部

情報管理部 部長 伊藤 直樹

### 1) 概要

2017年度の組織改編に伴い、調査資料部が発足しました。その後、2019年度に情報管理部と名称を変更し、現在に至ります。業務内容は、会員管理システムの管理、会員へのメール配信システムの整備、各部局が行った事業の記録・データ管理、IT化の促進などの業務を担っています。

2020年度には、COVID-19の拡大に伴い、各部局が企画をしていた多くの講習会などが中止になりました。会員の学びの場を確保するために、オンライン上で講習会などを開催できるような体制（機器の整備、運用マニュアルの作成）を構築しました。

### 2) 今後の課題

2021年度から、士会運営のさらなるIT化の促進のために、Microsoft365を用いた役員間の情報共有やデータ管理の一元化を図っています。COVID-19によって、私たちはさまざまな生活様式の変更を余儀なくされました。世の中では、今まででは考えられないほど急速にIT化が進んでいます。今後も、時代の流れに応じた様々な技術を導入し、会員の利便性の向上や円滑な士会運営を目指していきます。

### 3. 生涯学習部

生涯学習部 部長 松田 文浩

#### 1) 生涯学習部の役割

生涯学習部ではこれまで、日本理学療法士協会の生涯学習制度における「新人教育プログラムの企画・運営」を主な役割としてきました。2022年度から始まる新生涯学習制度では、新人教育プログラムに代わり前期・後期研修が設定されるなどカリキュラムが大きく変更されるため、会員の混乱が生じることが予想されます。したがって、今後は前期・後期研修の修了や認定・専門理学療法士の取得といった会員の生涯学習を円滑に進められるよう支援することが主な役割になると考えています。

#### 2) 2018～2020年度の活動概要

年5回の日程で、新人教育プログラムの各テーマ（テーマC「理学療法の臨床」を除く）について講義しました。テーマA「必須初期研修」については、少しでも多くの会員が受講できるよう、開催時期、場所をずらして年2回実施しました。2018、2019年度の受講者数は表I-3-1のとおりです。2020年度は、COVID-19感染拡大の影響により開催を中止しました。テーマC「理学療法の臨床」については、症例発表を通じた単位取得の機会を提供するため、生涯学習部主催の症例検討会を開催しました。2018年度は23名、2020年度は29名の方に発表いただき、検討を行いました（2019年度は中止）。

#### 3) 今後の課題

2022年度からの新生涯学習制度の下で、会員に対して平等に学習機会を提供すること、またそのために他部局および会員の所属施設とどのように連携していくかが重要な課題であると考えています。今後、運用を進めながら関係各所と調整していきたいと思えます。

表 I-3-7 新人教育プログラムの開催歴および受講者数

テ ー マ			2018年度 生涯学習部主催 研修会開催数：5回			2019年度 生涯学習部主催 研修会開催数：5回		
			開催日	講 師	受講者数	開催日	講 師	受講者数
必 須	A-1	理学療法と倫理	7月28日・ 12月16日	堀田 昌志 鈴木 利行	566	7月14日・ 12月8日	堀田 昌志 鈴木 利行	608
	A-2	協会機構と生涯学習システム	7月28日・ 12月16日	鳥山 喜之 松田 文浩	563	7月14日・ 12月8日	鳥山 喜之 熊谷 泰臣 松田 文浩	604
	A-3	リスクマネジメント	7月28日・ 12月16日	山上 潤一	565	7月14日・ 12月8日	山上 潤一	606
	A-4	人間関係および接遇	7月28日・ 12月16日	渡邊 晶規 土山 和大	565	7月14日・ 12月8日	松田 文浩 鈴木由佳理	607
	A-5	理学療法における関係法規	7月28日・ 12月16日	小出 祐 福岡 大嗣	566	7月14日・ 12月8日	福岡 大嗣 上村 晃寛	608
基 礎	B-1	一次救命処理と基本処置	9月16日	上村 晃寛	320	11月17日	上村 晃寛	312
	B-2	クリニカルリーズニング	11月18日	谷本 正智	436	9月1日	谷本 正智	433
	B-3	統計方法論	11月18日	田島 資子	256	10月13日	田島 資子	201
	B-4	症例報告・発表の仕方	10月7日	片山 脩	179	11月17日	片山 脩	294
専 門 性	D-1	社会の中の理学療法	11月18日	田村 将良	293	10月13日	小出 祐	188
	D-2	生涯学習と理学療法の専門領域	10月7日	伊藤 直樹	338	10月13日	伊藤 直樹	298
	D-3	理学療法の研究方法論	10月7日	片山 脩	244	11月17日	片山 脩	245
	D-4	理学療法士のための医療政策論	9月16日	松山 太士	306	9月1日	松山 太士	422
人 材 育 成	E-1	臨床実習指導方法論	11月18日	鈴木由佳理	180	11月17日	鈴木由佳理	329
	E-2	ティーチングとコーチング	9月16日	青木 一樹	216	9月1日	小田 克成	203
	E-3	国際社会と理学療法	10月7日	鋤柄 和子	286	10月13日	鋤柄 和子	251

## 1) 概要

職能局について、2018年は「業務推進部」「倫理保険業務部」「予防事業推進部」で構成され、2019年2020年は「管理業務推進部」「保険業務推進部」「予防事業推進部」の構成で活動しました。

業務推進部、管理業務推進部は理学療法士の業務・身分・職域などに関する事柄を扱う部で、業務管理者の育成を目的とした研修会などの開催し、特にこの3年間については職域別の管理者のネットワークの構築に向けての事業や施設代表者会議、指定管理者研修（初級）管理者資質向上研修で、管理者の連携について取り組んできました。愛知県の委託事業である訪問リハビリテーション研修会も開催し、2019年から保険業務推進部へ移行しました。

倫理保険業務部、保険業務推進部は診療報酬、介護報酬の相談や説明の研修会を中心に、愛知県の補助金事業である喀痰吸引研修やチーム医療研修、在宅医療推進研修について活動してきました。喀痰吸引機器の貸出事業も開始しております

予防事業推進部は愛知県の委託事業における研修会（地域包括ケア推進リーダー、介護予防推進リーダー導入研修）の開催や、地域リハ専門職介護予防指導者育成事業を作業療法士会、言語聴覚士会と3団体で進め、さらに栄養士会、歯科衛生士会を加えての5団体での活動へと進め、シルバーリハビリ体操事業でも活動しています。

2020年度はCOVID-19の影響により活動を縮小しなければならない状況もありました。

## 2) 活動内容

## (1)管理業務部（業務推進部）

- ①施設代表者会議（士会主催マネジメント研修）（2019年 2020年）
- ②訪問リハビリテーション研修及び訪問リハ・地域リーダー会議出席  
（2019年より保険業務推進部に移行）（愛知県委託事業）
- ③職域別管理者ネットワーク事業  
協会指定管理者研修  
マネジメント研修会  
ADL維持向上等体制加算に関する研修  
職域別管理者ネットワーク研修会（急性期）  
職域別管理者ネットワーク研修会（回復期）  
職域別管理者ネットワーク研修会（地域包括ケア病棟）  
職域別管理者ネットワーク研修会（生活期）
- ④管理者資質向上事業（2019年）

(2)保険業務推進部（倫理保険業務部）

- ①略痰吸引研修事業 2～3回/年（愛知県補助金事業）
- ②保険制度（診療報酬・介護報酬）相談研修事業  
介護報酬改定情報説明会（2020年）  
医療保険・介護保険に関する相談会
- ③チーム医療推進事業  
チーム医療推進研修会（2018年）
- ④在宅医療推進事業（愛知県補助金事業）  
在宅医療推進研修会
- ⑤訪問リハビリテーション実務者研修及び訪問リハ・地域リーダー会議出席（2019年）  
（愛知県委託事業）

(3)予防事業推進部

- ①地域包括ケアアドバンス研修
- ②地域包括ケアシステム推進リーダー導入研修事業  
介護予防推進リーダー導入研修  
地域包括ケア推進リーダー導入研修
- ③地域リハ専門職介護予防指導者育成事業（愛知県委託事業）  
介護予防指導者育成事業全体会  
介護予防指導者育成事業地区研修会  
（東三河・西三河・名古屋・知多・尾張の5会場で開催）  
モデル市町村・アドバイザー合同会議  
地区別研修検討会 2019年9回開催  
愛知県作業療法士会事業2019年2020年（愛知県作業療法士会に運営委託）  
愛知県言語聴覚士会事業2019年2020年（愛知県言語聴覚士会に運営委託）  
愛知県歯科衛生士会事業2020年（愛知県歯科衛生士会に運営委託）  
愛知県栄養士会事業2020年（愛知県栄養士会に運営委託）
- ④シルバーリハビリ体操事業  
岩倉市シルバーリハビリ体操推進事業（2019年より岩倉市委託事業）

3) 今後の課題

この3年間は、2018年度の診療報酬介護報酬の同時改定にはじまり、2020年度にはCOVID-19の感染拡大で、活動が一時的に停止するような状況でした。その中でも愛知県等からの委託事業等の拡大もあり、総合的には事業が拡大した3年間だと思います。理学療法士等のリハビリテーション専門職への期待の表れでもあると思います。そのため2021年度には職能局を6部に再編しております。これからの時代の変化に合わせて、私たちも自ら変革していく必要があります、継続している委託事業も検討を繰り返しながら進めていく必要があります

ます。会員の皆様にも引き続き活動へのご理解とご協力をお願い致しますとともに、新しい分野への広がり進む活動に、より興味を持っていただき、部員としての活動にも参加していただければ幸いです。これからもよろしくお願い致します。

## 1. 管理業務推進部

管理業務推進部 部長 石田 悦二

### 1) 概要

管理業務推進部は2019年度より業務推進部から名称が変更となりました。

業務推進部では長年にわたり、「理学療法士の業務・身分に関すること」「理学療法士の職域に関すること」に取り組んできましたが、2017年度から“会員の資質向上”と“士会組織強化”を重点に、「管理者（役職者等）の育成」と「職域別管理者ネットワークの構築」の役割を担うこととなりました。

2019年度からは、管理者や役職者のみならず中堅層リーダー候補の方々も育成対象と位置付けて組織での管理・運営において次世代を担っていける人材育成も当部の役割として更に明確となりました。

具体的な事業としては、「協会指定管理者研修（初級）」「職域別管理者ネットワーク構築事業」があり、現在まで継続して取り組んでいます。

### 2) 活動状況

2018年度は2017年度から引き続き、前述した“会員の資質向上”と“士会組織強化”を進めるべく、事業として取り組みを始めました。

「管理者（役職者等）の育成」については「協会指定管理者研修（初級）」を開催しました。

「職域別管理者ネットワークの構築」については、“横の繋がり”と例え、「職域別管理者ネットワーク研修会」を「生活期」「地域包括ケア病棟」「回復期」「急性期」と職域ごとに分けて開催しました。また急性期については「ADL維持向上等体制加算」についての情報交換が進められるよう「ADL維持向上等体制加算研修会」を年2回開催しました。

2019年度は、前年度の事業を継続・発展させる目的で「職域別管理者ネットワーク研修会」から「職域別役職者ワークショップ」と名称を変え、顔の見える関係から情報交換ができる関係に繋げられることを目的に、それぞれの職域ともに対象者の枠を拡げ開催しました。「急性期」においても引き続き「ADL維持向上等体制加算研修会」を年2回開催しました。また「協会指定管理者研修（初級）」も例年の開催となり多くの方に参加・取得いただきました。一方新たな事業としては協会指定管理者初級・上級取得者を対象とした「初級・上級管理者ブラッシュアップ研修会」を開催しました。これは、組織作り・人材育成のために課題設定・解決策の立案ができる管理者（役職者等）となれるよう、講義・演習をとおしてその手法を学ぶことを目的としています。

2020年度は、前年同様の前述した事業を企画していましたが、COVID-19の影響により集合・対面での事業が開催できず混乱した状況となりました。

しかし、そのような中で「職域別役職者ワークショップ」については、「オンライン情報交換会」として各職域ともオンラインで開催することができました。このことは事業開催の新たな可能性を見出す有益な機会・経験となり、今年度においても継続して実施できています。

### 3) 今後の課題

前回の白書から4年が経過し2021年度においては、部局別組織改編により管理業務推進部も「管理業務部」と名称が変わりました。

この4年間、当部では前述した「管理者（役職者等）の育成」と「職域別管理者ネットワークの構築」に取り組んできました。この間、4年前に課題として挙げた中堅以上の役職者の方々の人材育成については着実に芽が育ってきたように感じています。しかし「芽が育ってきた」一方で、組織内での管理・運営に悩む中堅管理者も多くなってきていると感じています。またCOVID-19の影響下においては会員諸氏の病院・施設における日常業務の見直しなど次の段階に進んでいます。

そういった中で管理業務部では、管理者（役職者等）の方々が、現場レベルでの管理・運営業務で挙げられた日々の課題に対してよりスムーズに対応できるように、「職域別管理者ネットワーク」をより充実させていきます。

今後も管理者（役職者等）の方々それぞれの課題解決の一助となれるよう、引き続き「管理者（役職者等）の育成」と「職域別管理者ネットワークの構築」の事業運営に取り組んでまいります。

表Ⅱ－1－7 業務推進部～管理業務推進部 活動実績

年度	事業	日時	場所	内容・テーマ	講師(敬称略)	参加数
2018年度	愛知県理学療法士会マネジメント研修会	2018年 5月27日(日)	名古屋サンスカイ ルーム	特別講演「今後の日本理学療法士協会の重要課題 ～日本理学療法連盟活動からみえたこと ～同時改定を終え2040年に向けて」 特別講演「2年間の参議院議員活動から見えたもの (国政報告)」	半田 一登 小川 克己 田中 昌史	212名
	協会指定管理者研修(初級)	2018年 6月24日(日)	あいち福祉 医療専門学校	1.理学療法士協会が求める管理者像 2.当士会における管理者ネットワークの構築・地域 包括ケアシステムにおける市町村ネットワークの 構築について	星野 茂 熊谷 泰臣	42名
	平成30年度 第1 回ADL維持向上 等体制加算に関する 研修会	2018年 7月8日(日)	TKP名駅桜通口 カンファレンスセ ンター	1.急性期リハビリテーションにおける病棟配置の役 割 2.急性期のリスク管理	平野明日香 飯田 有輝	57名
	職域別管理者ネッ トワーク研修会 (生活期)	2018年 7月15日(日)	あいち福祉 医療専門学校	1.訪問リハOJT、通所リハOJT、社会人教育、新人 キャリア研修について 2.地域リハビリテーションにおける多職種連携につ いて	石田 悦二 瀬瀬 良	35名
	職域別管理者ネッ トワーク研修会 (地域包括ケア病 棟)	2018年 8月19日(日)	あいち福祉 医療専門学校	1.理学療法士による多様な介入方法と実際の勤務体 制や管理方法について 2.他病期・他施設との連携や理解促進の重要性と方 法論～サブアキュート・レスパイトについて～	松山 太士 上野 愛範	22名

年度	事業	日時	場所	内容・テーマ	講師(敬称略)	参加数
	職域別管理者ネットワーク研修会(回復期)	2018年 8月26日(日)	あいち福祉 医療専門学校	1.回復期における管理・教育をどのように展開するか 2.地域リハビリテーションの中の回復期の在り方について ～地域リハビリテーションにおける多職種連携と地域の中の役割を担うために何をすべきか～	石田 悦二 斎藤 良太	20名
	職域別管理者ネットワーク研修会(急性期)	2018年 9月23日(日)	あいち福祉 医療専門学校	1.(今)急性期に必要な理学療法提供体制の構築 2.急性期病院に必要なデータ管理	飯田 有輝 平野明日香	20名
	平成30年度 第2回ADL維持向上等体制加算に関する研修会	2019年 1月13日(日)	愛知県産業労働センターウイックあいち	他職種からの急性期リハビリテーションへの期待 -早期離床とその先を見据えて-	平野明日香 山田 崇史 鳥本 祿郎 武井 誠司	44名
2019年度	協会指定管理者研修(初級)	2019年 6月23日(日)	あいち福祉 医療専門学校	1.理学療法士協会が求める管理者像 2.当士会における管理者ネットワークの構築・地域包括ケアシステムにおける市町村ネットワークの構築について	星野 茂 熊谷 泰臣	32名
	職域別役職者ワークショップ(生活期)	2019年 7月15日(日)	あいち福祉 医療専門学校	1.生活期における教育 2.理学療法士が地域で活躍するために	二村 誠	16名
	令和元年度 第1回ADL維持向上等体制加算に関する研修会	2019年 8月4日(日)	星城大学リハビリテーション学院	1.サルコペニアの予防と取り組み 2.急性期における予防理学療法の確立に向けて	山田 実	46名
	職域別役職者ワークショップ(地域包括ケア病棟)	2019年 9月4日(日)	あいち福祉 医療専門学校	1.地域包括ケア病棟における組織体制 ～地域包括ケア病棟に必要な理学療法士教育～ 2.地域包括ケア病棟に求められる理学療法士の関わり方	斎藤 良太 上野 愛範	17名
	職域別役職者ワークショップ(回復期)	2019年 9月15日(日)	あいち福祉 医療専門学校	1.地域リハビリテーションの理念に基づく、地域包括ケアシステムにおける回復期の役割の理解 ～自施設(回復期)の管理運営を考える～ 2.退院に向けた円滑な回復期の医療提供体制 ～回復期における、円滑な(入院～退院後までの)医療提供体制を考える～	佐久間泰彦	16名
	職域別役職者ワークショップ(急性期)	2019年 10月27日(日)	あいち福祉 医療専門学校	1.急性期に必要な理学療法提供体制の構築 2.急性期に必要な理学療法提供体制を構築するためには 3.急性期病棟の専従者が必要とする能力とその教育について 4.急性期病棟における管理運営・教育体制について	飯田 有輝 平野明日香 松山 太士	18名
	初級・上級管理者ブラッシュアップ研修会	2019年 12月1日(日)	東海医療科学専門学校	マネジメントの実践力を学ぶ!	松山 太士	32名
	令和元年度 第2回ADL維持向上等体制加算に関する研修会	2020年 1月25日(土)	東海医療科学専門学校	1.理学療法士の挑戦 2040年に向けて 2.当院が考える専従療法士のあるべき姿と課題解決型専従療法士の育成	森本 榮 本多 雄一	45名
2020年度	職域別役職者ワークショップ(生活期)	2020年 10月24日(土)	オンライン開催	1.オンラインを活用している施設からの取り組み紹介 2.オンラインの活用法について～オンラインを体験しよう～	石田 悦二 斎藤 良太	7名
	職域別役職者ワークショップ(回復期)	2020年 11月28日(土)	オンライン開催	1.オンラインを活用している施設からの取り組み紹介 2.オンラインの活用法について～オンラインを体験しよう～	石田 悦二 斎藤 良太	9名
	職域別役職者ワークショップ(地域包括ケア病棟)	2020年 12月12日(土)	オンライン開催	1.オンラインを活用している施設からの取り組み紹介 2.オンラインの活用法について～オンラインを体験しよう～	石田 悦二 斎藤 良太	9名
	職域別役職者ワークショップ(急性期)	2021年 1月30日(土)	オンライン開催	1.オンラインを活用している施設からの取り組み紹介 2.オンラインの活用法について～オンラインを体験しよう～	石田 悦二 斎藤 良太	9名

## 2. 保険業務推進部

保険業務推進部 部長 二井 俊行

### 1) 保険業務推進部の紹介

保険部は2003年に創部し、理学療法及びリハビリテーションに係る保険制度に関することを取り扱い、医療保険や介護保険の変化その他情報の収集と正しい解釈・伝達を行うことを目的に活動してきました。2017年には、倫理保険業務部と名称を変更し、理学療法士・作業療法士法等法令・省令等に関すること、倫理に関することを目的に加え、2019年には、保険業務推進部として活動しています。介護保険制度の改定などに関する研修や相談会を実施し、保険制度について正しい知識の普及に努め、実践していくことで、介護保険分野での質の高いサービスを実践できることを目指しています。

### 2) 活動内容

2018年から2020年までの活動状況は以下の通りです。吸引研修、医療介護保険Q&A（相談会）、報酬改定後の説明会、チーム医療研修を実施しました。利用者の自立支援を有効に進めていくには多職種連携が必要なことから、チーム医療研修に力を入れて参りました。

### 3) 今後の課題

高齢化社会において、介護保険分野での必要な視点を、理学療法士として今後もお伝えできればと思っています。来年度以降は、介護施設等重症化予防リハビリテーションなどの研修も行っていきます。

表Ⅱ－２－７ 保険業務推進部活動実績

年 度	事 業 名	開催日	内 容	講師（敬称略）	参加数
2018年度	第1回 喀痰吸引研修会	9月22日	喀痰吸引に必要な基礎知識（講義） 喀痰吸引技術研修（実技）	小林 美和 愛知医科大学病院	26名
	第2回 喀痰吸引研修会	10月21日	喀痰吸引に必要な基礎知識（講義） 喀痰吸引技術研修（実技）	横山 俊樹 公立陶生病院	20名
	第3回 喀痰吸引研修会	2月11日	喀痰吸引に必要な基礎知識（講義） 喀痰吸引技術研修（実技）	小林 美和 愛知医科大学病院	29名
	チーム医療研修会	2月3日	多職種による連携の実践報告、 他職種からのセラピストへの提言	南生協病院 深谷 英幸 他3名	26名
	医療保険・介護保険Q&A	3月17日	医療保険・介護保険Q&A		20名
2019年度	第1回 喀痰吸引研修会	9月8日	喀痰吸引に必要な基礎知識（講義） 喀痰吸引技術研修（実技）	小林 美和 愛知医科大学病院	26名
	第2回 喀痰吸引研修会	10月27日	喀痰吸引に必要な基礎知識（講義） 喀痰吸引技術研修（実技）	横山 俊樹 公立陶生病院	36名
	第3回 喀痰吸引研修会	2月29日	喀痰吸引に必要な基礎知識（講義） 喀痰吸引技術研修（実技）	小林 美和 愛知医科大学病院	30名
	チーム医療研修会	10月19日	神経難病のリスク管理	寄本 恵輔 国立精神神経医療研究センター病院	48名
2020年度	第1回 喀痰吸引研修会 ズーム	2月14日	喀痰吸引に必要な基礎知識（講義） 喀痰吸引技術研修（実技）	小林 美和 愛知医科大学病院	29名
	第2回 喀痰吸引研修会 ズーム	3月6日	喀痰吸引に必要な基礎知識（講義） 喀痰吸引技術研修（実技）	小林 美和 愛知医科大学病院	29名
	チーム医療研修会 ズーム	11月17日	リハビリ会議のすすめ方	武井 誠司 介護老人保健施設 さとまち	48名
	介護報酬説明会	3月14日	令和2年度介護報酬説明	鳥山 喜之 愛知県理学療法士 代表理事	80名

### 3. 予防事業推進部

予防事業推進部 部長 林 尊弘

#### 1) 活動状況

2018年～2020年度の活動状況を表Ⅱ－３－１に示します。

まず、地域包括ケア会議推進リーダー（2018年度より地域包括ケア推進リーダーから名称変更）および介護予防推進リーダー導入研修については、2018年度までは各研修会を1年に2回ずつ開催していましたが、参加人数の減少を考慮し、2019年度からは1年に1回ずつの開催方法に変更をしました。なお、2018年度および2019年度は例年通り対面形式で実施しましたが、2020年度はCOVID-19拡大の影響を受け、オンライン形式での講習会に変更しました。

次に、愛知県委託事業である介護予防指導者育成事業では、年度ごとに全体研修会を1回、地区研修会を5回（名古屋、尾張、知多、西三河、東三河の5地区で各1回）開催しました。全体研修会では、全国で介護予防事業を先進的に行っている自治体の先生方をお呼びし、講演を行っていただきました。また、2020年度からリハビリテーション3団体（理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会）に栄養士会、歯科衛生士会を加えた5団体で協働していくことになったため、2020年度の研修会では各団体の介護予防事業の取り組みを把握するための

研修会を開催しました。地区研修会では、自立支援型地域ケア個別会議に焦点をあて、自立支援型地域ケア個別会議の概要およびリハビリテーション専門職が地域ケア個別会議に参加する上で注意する点、模擬会議などをグループワーク形式で実施しました。また、上記の研修会に加え、愛知県栄養士会、愛知県言語聴覚士会、愛知県作業療法士会、愛知県歯科衛生士会（愛知県栄養士会と愛知県歯科衛生士会については、2020年度より開催）が主催の研修会を開催しました。なお、2018年度および2019年度は対面形式で実施していましたが、2020年度はCOVID-19拡大の影響を受け、すべての研修会をオンライン形式で開催しました（全体研修会のみハイブリッド開催）。

最後に2018年度から、日本理学療法士協会が推進しているシルバーリハビリ体操指導士養成事業（以下、養成事業）を岩倉市の委託を受け実施しました。2018年度は養成事業を開催するために行政と準備を進め、2名の会員がシルバーリハビリ体操指導士養成講師の資格を取得しました。また、2019年度および2020年度は1回ずつのシルバーリハビリ体操3級指導士養成講座を開催しました。

## 2) 今後の課題

愛知県委託事業の関する研修会では多くの会員の方に参加をしていただいておりますが、急性期および回復期の施設に所属する会員の方の参加が少ない現状があります。そのため、今後は身近に介護予防事業を知っていただくように講演プログラムを再検討することで、病期に関係なくより多くの会員の皆様にご参加いただける事業運営に取り組んでまいります。

表Ⅱ-3-7 予防事業推進部事業一覧

年度	事業	日時	場所	内容・テーマ	講師（敬称略）	参加者数
2018年度	地域包括ケアシステムに関する推進リーダー導入研修	7月8日	あいち福祉医療専門学校	第1回地域ケア会議推進リーダー導入研修	星野 茂・張本浩平	38名
		9月16日	あいち福祉医療専門学校	第2回地域ケア会議推進リーダー導入研修	星野 茂・張本浩平	31名
		8月5日	あいち福祉医療専門学校	第1回介護予防リーダー導入研修	池野倫弘・小幡匡史	45名
		10月21日	あいち福祉医療専門学校	第2回介護予防リーダー導入研修	池野倫弘・小幡匡史	39名
	介護予防指導者育成事業	10月14日	名古屋大学医学部	全体研修会	岡持利亘・今井隆元・松本小牧・他	188名
		2月10日	TKPガーデン名古屋 PREMIUM名古屋西口	地区研修会名古屋ブロック	予防事業推進部部員・他	58名
		3月3日	TKP名駅桜通口コンファレンスセンター	地区研修会尾張ブロック	予防事業推進部部員・他	57名
		2月17日	雁宿ホール	地区研修会知多ブロック	予防事業推進部部員・他	44名
		2月17日	刈谷産業振興センター	地区研修会西三河ブロック	予防事業推進部部員・他	51名
		2月10日	豊橋市民センター	地区研修会東三河ブロック	予防事業推進部部員・他	28名
		11月4日	名古屋サンスカイルーム	愛知県作業療法士会事業	-	88名
		9月29日	木村病院	第1回愛知県言語聴覚士会事業	逢坂伸子・村瀬文康・萩野美沙	96名
	12月2日	愛知淑徳大学	第2回愛知県言語聴覚士会事業	鈴木朋子・角岡祐依	75名	
2019年度	地域包括ケアシステムに関する推進リーダー導入研修	9月23日	東海医療科学専門学校	地域ケア会議推進リーダー導入研修	星野 茂・都築 晃	39名
		8月20日	東海医療科学専門学校	介護予防推進リーダー導入研修	林 尊 弘・小幡匡史	33名
	介護予防指導者育成事業	11月24日	鯉城ホール	全体研修会	服部真治・中村一朗・原 直利	185名
		2月29日	IMYホール	地区研修会名古屋ブロック	予防事業推進部部員・他	中止
		2月16日	TKPガーデンシティ名駅西口	地区研修会尾張ブロック	予防事業推進部部員・他	37名
		2月8日	半田市民交流センター	地区研修会知多ブロック	予防事業推進部部員・他	22名
		2月8日	安城市民会館	地区研修会西三河ブロック	予防事業推進部部員・他	28名
		2月29日	豊橋市民センター	地区研修会東三河ブロック	予防事業推進部部員・他	中止
		12月15日	藤田医科大学	愛知県作業療法士会事業	太田 崇・朝岡義博・山内正美	50名
	11月30日	IMYホール	愛知県言語聴覚士会事業	太田 崇	50名	
岩倉市シルバーリハビリ体操推進事業	10月19日	岩倉市総合体育文化センター	シルバーリハビリ体操指導士養成事業キックオフイベント	太田仁史	154名	
	11月12日～12月17日(計5回)	岩倉市総合体育文化センター	3級指導士養成講習会	初内真二・佐藤晃嘉・他	27名	
2020年度	地域包括ケアシステムに関する推進リーダー導入研修	11月29日	Web	地域ケア会議推進リーダー導入研修	星野 茂・都築 晃	50名
		12月13日	Web	介護予防推進リーダー導入研修	林 尊弘・小幡匡史	38名
	介護予防指導者育成事業	11月8日	名古屋国際会議場(ハイブリッド)	全体研修会	各士会担当者・他	143名
		2月28日	Web	地区研修会名古屋ブロック	松本小牧・都築 晃・他	40名
		2月28日	Web	地区研修会尾張ブロック	松本小牧・都築 晃・他	31名
		2月27日	Web	地区研修会知多ブロック	松本小牧・都築 晃・他	9名
		2月27日	Web	地区研修会西三河ブロック	松本小牧・都築 晃・他	26名
		2月27日	Web	地区研修会東三河ブロック	松本小牧・都築 晃・他	8名
		1月17日	Web	愛知県作業療法士会事業	-	77名
		1月23日	Web	愛知県言語聴覚士会事業	-	30名
		2月21日	Web	愛知県栄養士会事業	-	142名
	1月31日	Web	愛知県歯科衛生士会事業	-	41名	
	岩倉市シルバーリハビリ体操推進事業	11月10日～12月22日(計6回)	岩倉市総合体育文化センター	3級指導士養成講習会	初内真二・佐藤晃嘉・他	21名

(講師名 敬称略)

## 1) 概要

2018～2020年の士会活動は、最終の2020年度はCOVID-19の影響で、ほぼすべての活動が中止に追い込まれる事態となりました。

今回、前半2年間の活動の中でも特記すべき活動について報告させていただきます。

## 2) 活動内容

## (1)2018年第7回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・愛知への参加協力

本大会は、2018年9月22日～24日の3日間の日程で、全都道府県の47地区より選手団1,602名（アスリート996名、パートナー4名、コーチ・役員602名）が参加し、3,801名のボランティアの協力の下、開催されました。（※数値は大会ホームページより引用）

精神に障害のある方々は、日常生活の中で医療機関を受診する機会が少なく、このような機会を利用して身体状況を把握し、適切に受診できるよう支援することが重要であると説明を受けました。

大会初日は、日本ガイシホールで開催され、運営担当者が各ブースにボランティアスタッフを振り分ける作業から始まりました。

理学療法士は2ブース（Fit Feet）10名と（FUNfitness）21名に振り分けられ、参加者の足の状態と全身の身体機能評価を実施しました。

大会の開会式前に行われたこともあり、慌ただしかった印象があります。

我々理学療法士が精神に障害を抱えた方々と接する機会は皆無なので、戸惑いながらも関わったことは貴重な経験となりました。

## (2)第30回日本医学会総会2019中部 市民展示

健康未来EXPO 2019への参加協力

会期：2019年3月30日～4月7日 9日間

会場：ポートメッセなごや

参加対象：一般市民、医療関係者

コンセプトは、まちを中心とした各テーマゾーンが設けられ、①きぼうのまち未来をひらく最先端医学、②あたたかいまちみんなでつくる健康長寿社会、③まなびのまち体験する生命・医学・医療、④ひろがるまち世界に貢献する日本の技術・医療の4つのテーマで構成されました。

今回、我々の関わりは「まなびのまち体験する」のゾーンで、愛知県作業療法士会と愛知県言語聴覚士会の3士会合同での出展協力となりました。

これまでチャレンジドフェアでの経験はあるものの、規模も会期も最大・最長で無事に

成功させられるのか不安もありました。

委託先の運営企画会社と数回の打ち合わせを繰り返す中でようやく方向性が見えてきました。

春休み期間中でもあり、多くの子供達の来場参加が期待できるということで、体験内容としては、「老化の疑似体験」と「電動車いすの操作体験」、「小児のメタボチェック」の3本立ての企画が決まりました。

開催期間中は、どの企画も予想以上の人気で行列が出来るほどの大盛況でした。9日間で延べ100名以上を超えるボランティアスタッフに支えられ大過なく終えられことは大きな自信になりました。

市民展示自体も目標の動員数延べ30万人を超える盛況ぶりでした。

### (3)ラグビーワールドカップ2019への参加協力

4年に一度開催される本大会は、日本で「第9回ラグビーワールドカップ」、アジア初の開催となりました。

2019年9月20日～11月2日までの計45日間、20チームが12会場で45試合（台風19号で3試合中止）を戦い抜き、最後は南アフリカが優勝しました。

観客動員数は延べ1,704,443人、関わったボランティア数は13,000人との報告があります。（※数値は文部科学省ホームページより引用）

今回、東京都士会から2019年10月5日に豊田スタジアムで日本対サモア戦が開催される際、サモアチームの試合前のコンディショニングに関わって欲しいとの依頼を受けました。

当初、依頼自体を受けることに戸惑いもありましたが、この様な機会は一生に一度しかない依頼を引き受けることにしました。

スタッフ募集は、役員からの推薦という形で13名が選出され、選考も含めて4日間の事前研修会を実施しましたが、最終的には全員に事業に参加してもらいました。今回、限られた時間での準備は大変でしたが、何とか間に合わせることができました。

滞在先のホテルに専用のルームを開設してもらい、3日間でしたがサモアの選手達との交流も生まれ、サポート自体も好評でとても貴重な体験をさせて頂きました。試合結果は38-19で日本チームの快勝でした。

参加したスタッフからは、この様な機会があればぜひ参加したいと前向きな声を頂いています。

### 3) 今後の課題

2019年度、スポーツの大会やイベントで活躍できる理学療法士の人材育成を始めるため「スポーツ支援部」を立ち上げました。

また、2026年には「第20回アジア競技大会」が愛知・名古屋で開催予定であり、会期は2026年9月19日～10月4日までの計16日間となります。

人材育成した理学療法士が実際に活躍できる機会をどうやって提供できるかが喫緊の課題

であります。

## 1. スポーツ支援部

スポーツ支援部 部長 石田 智大

### 1) 活動内容

スポーツ支援部はスポーツに関わる方の支援を行うことを目的として、2019年度より活動を開始しました。競技のサポート、傷害予防、サポート人材の育成に関わる下記の事業活動を行っています。社会局事業を通して、今後も生涯スポーツから競技スポーツまで幅広いスポーツの分野に対して有益な事業活動を実施していきます。

### 2) 実施事業

#### (1) ウェルフェア事業

国際福祉健康産業展“ウェルフェア”は、医療・福祉・ヘルスケア産業の振興と商取引の拡大、並びに地域の方の福祉・健康の増進を目的とし、ポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）にて1998年より開催されています。愛知県理学療法士会もウェルフェアの協力団体として毎年出展し、体力測定や健康相談などを行っています。

#### (2) 介護予防健康増進キャンペーン

2014年度より、理学療法推進週間に県民の健康増進を目的とした身体組成測定と運動指導を実施しています。

#### (3) ラグビーワールドカップ日本2019

##### サモアチームコンディショニングサポート事業

ラグビーワールドカップに出場したサモアチームより、出場期間中のコンディショニングサポートの依頼を受けたため、事前の技術研修会を行うとともに、サモアチームの宿泊先ホテルにて選手のコンディショニングサポートを実施しました。

#### (4) 全日本バレーボール協会メディカルチェック

全国より選抜された中学生女子選手50名の合宿が愛知県で開催されることとなり、公益財団法人全日本バレーボール協会より依頼を受け、選手のコンディションを把握するためのメディカルチェックを実施しました。

#### (5) スポーツ理学療法研修会

スポーツを行う方々をサポートする人材の育成を目的とし、2019年に第1回を開催しました。2020年は未開催となりましたが、今後は開催方法を模索しながら継続的に実施していく予定です。

#### (6) 愛知県高等学校野球連盟サポート事業

2010年度愛知県高等学校野球連盟（高野連）春季大会から、試合当日のメディカルサポートを実施しています。

## (7)傷害予防教室

各地域のスポーツ選手、指導者、保護者等を対象に、スポーツ傷害予防教室を実施しています。各地域のスポーツ事情によってテーマを決め、傷害予防について、座学だけでなく実技も取り入れた内容を展開しています。

### ①2018年度

#### 1. 第21回国際福祉健康産業展ウェルフェア2018

日時 2018年5月17日（木）～19日（土）

内容 体力測定と運動指導および腰痛予防体操、小児・健康づくり等の個別相談会

#### 2. 介護予防健康増進キャンペーン

日時 2018年7月15日（日）

内容 Inbodyによる身体組成測定と運動指導

### ②2019年度

#### 1. ラグビーワールドカップサモアチームコンディショニングサポート事業

日時 2019年10月1日（火）～4日（金）

内容 スポーツマッサージ実施

#### 2. 全日本バレーボール協会メディカルチェック

日時 2020年2月8日（土）

内容 メディカルチェック実施

#### 3. スポーツ理学療法研修会

日時 2019年11月3日（日）、2020年2月9日（日）

内容 スポーツ理学療法総論講習

スポーツ理学療法実技講習

#### 4. 愛知県高等学校野球連盟サポート事業

日時 招待試合 2019年6月8日（土）

夏季大会 2019年7月25日（木）～31日（水）

秋季大会 2019年9月22日（土）、28日（土）

内容 高校生選手のコンディショニング

#### 5. 障害予防教室

##### ・知多

日時 2019年7月18日（木）

内容 ストレッチの目的と効果

##### ・東三河

日時 2019年10月19日（金）

内容 けがの予防とテーピング講習会

日時 2019年12月8日（日）

内容 ジュニア期の投球障害予防教室

- ・名古屋東  
日時 2019年12月15日（日）  
内容 スポーツ傷害の診断・リハビリテーション・コンディショニング
- ・尾張北  
日時 2019年12月21日（土）  
内容 野球肘・肩に関する野球教室

### ③2020年度

#### 1. 愛知県高等学校野球連盟サポート事業

日時 夏季大会 2020年7月26日（日）～8月2日（日）

秋季大会 2020年9月26日（土）、27日（日）

内容 高校生選手のコンディショニング

## 2. 健康福祉部

健康福祉部 部長 竹内 有三

### 1) 活動状況

2018年度において、社会局健康福祉部では、①高齢者および障がい者社会参加促進事業 ②健康増進事業 ③地域リハビリ推進事業 ④愛知県高校野球連盟サポート事業 ⑤スポーツ傷害予防事業 5つの事業を実施しました。

2019年度におきましては、社会局健康増進部となり社会局スポーツ支援部と事業の振り分けが行われ、ウェルフェア2019・介護予防推進事業等を担う形となり運営を行いました。

2020年度では、愛知県風船バレーボール大会に変わる新たな取り組みとして、障がい者スポーツでもあるボッチャ大会を企画するもCOVID-19の拡大により、この年に事業を行うことができませんでした。

#### (1) 高齢者および障害者社会参加促進事業（2018）

高齢者、障がい者の社会参加促進を図るため、愛知県風船バレーボール大会を開催しています。本大会の経緯は、2001年度知多ブロックからはじまり、各ブロックで開催するようになり、参加者の要望を受け、2006年度に愛知県大会を日本ガイシホール（旧レインボーホール）で開催して以降、現在隔年で開催しています。

2018年度大会においては、年々レベルが上がり白熱した試合が数多く見ることができました。



## (2)高校野球連盟サポート事業 (2018)

2010年度愛知県高等学校野球連盟（高野連）春季大会から試合当日のメディカルサポートを実施しています。現在は、春季大会・夏季大会・秋季大会・招待試合などに携わり選手のコンディショニングを担っております。



## (3)スポーツ傷害予防事業 (2018)

各地域（東三河・尾張東部・尾張北部・名古屋東）のスポーツ選手、指導者、保護者等を対象にスポーツ傷害予防教室を展開しています。各地域のスポーツ事情によってテーマを決め、傷害予防の観点から、実技を取り入れた教室を実施しています。



## (4)障がい者スポーツ支援事業 (2018)

愛知県にてスペシャルオリンピックスが開催され、理学療法士会として障がいのあるスポーツ選手の検査・測定等に携わらせて頂きました。



## ◆2018年度

### ◇愛知県風船バレーボール大会

開催日：2018年10月18日（木）

場 所：日本ガイシホール

◇スペシャルオリンピックスサポート事業

開催日：2018年9月22・23日（土・日）

場 所：日本ガイシフォーラム レセプションホール、豊田スカイホール

◇スポーツ傷害予防事業

1.名古屋東：2018年12月2日 株式会社銭田治療院

「膝のスポーツ傷害予防とリハビリテーション」

講師：深谷泰士 銭田良博 山本昌樹

2.尾張北部：2018年12月16日（日） あさひ病院

「成長期野球選手に対するメディカルチェック」

「保護者・指導者に対する野球の障害の特徴、予防、そして熱中症などの注意点」

講師：水谷仁一 竹中裕人 森匡宏 澤田悠介 高橋愛輝

3.尾張東部：2019年2月24日（日） 愛知県立明和高等学校

「バスケットボール もっと激しく！ もっと安全に！」

講師：宮川博文 井上雅之 稲見崇孝

4.東三河：

・2018年7月17日（火）

「ケガ予防」 国府高等学校

講師：瀬瀬 悠 小林 龍樹

・2018年10月19日（金） 新城東高等学校

「ケガの予防およびテーピング」

講師：川口聖史 鈴木順平

・2018年11月25日（日） 豊橋創造大学

「心×体 ～理想の自分を目指して～」

講師：土屋裕陸 岡本健史 高橋拓也 吉村和樹 瀬瀬悠 彦坂英伺 鈴木順平

佐藤剛一 松本洗希 川口聖史 小林龍樹

◇愛知県高校野球連盟サポート事業

1.春季大会：2018年5月3/4日 岡崎市民球場

2.春季東海大会：2018年5月18/19/20日 小牧市民球場 豊田運動公園野球場

3.招待試合：2018年6月9/10日 刈谷球場 岡崎市民球場

4.夏期大会：2018年7月22/24/25/27/28日 岡崎市民球場 小牧市民球場 瑞穂球場

5.秋季大会：2018年10月6/7日 熱田愛知時計120スタジアム

◆2019年度

◇ウェルフェア2019

開催日：2019年5月30日（木）から6月1日（土）

会 場：ポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）3号館

#### ◇介護予防推進事業

開催日：2019年7月14日（日）

会 場：アピタ長久手店

#### ◆2020年度

◇COVID-19拡大の為、事業実績なし

#### 2) 今後の課題

公益事業を通して理学療法士が県民の皆様のお役に立てるよう尽力させて頂きました。時代の変化に合わせて、部の名称も変更となり、世間からのニーズに合わせた事業を今後も考案、実施していきたいと考えております。当部における事業におきましては、士会員の皆様のお力をお借りしなければ達成できない事業ばかりであるため、今後におきましても今まで以上のお力添えが必要であると感じております。また、高齢化そして障がいを持っても常に前向きに取り組めるような公益事業（障がい者スポーツ・ウェルフェア・介護予防推進事業等）を通して、理学療法士が関わり、笑顔を作り出せるよう頑張っていく所存です。知識・技術・人間性を研鑽し、今こそ理学療法士が期待されるよう尽力致します。

### 3. 小児福祉部

小児福祉部 部長 鵜飼 宏和

#### 1) 部の紹介

小児福祉部では、障がいのある子どもたちの地域での生活を支援することを目的として、以下のような取り組みを行っています。

#### 2) 活動内容

##### (1)小児領域の地域リハビリテーション公開講座

地域の療育関連施設等で勤務する方々に対して、障がいのある子どもたちの特性を理解し援助の方法を学んでもらうことを目的に実施しています。子どもたちが地域の中で特別視されず、より快適な支援を受けられる環境作りの一助になればと考えています。参加者は、理学療法士、医師、看護師、作業療法士、言語聴覚士、保健師、教員、保育士、幼稚園教諭、市町村児童課職員、相談支援事業所職員、など幅広い職種にまたがり、毎回100名前後の参加があります。2018年度～2020年度に実施した内容を表Ⅲ-3-1に示します。

##### (2)こどもの福祉機器展～チャレンジドフェア～

2007年から愛知県理学療法士会の主催で始まりました。2017年度からは、愛知県作業療法士会、愛知県言語聴覚士会とも協力しながら内容の充実を図っています。

本機器展は、小児用に特化され欲しい情報が得られやすい特長があります。また、試乗

や体験をしながら、メーカー担当者やリハビリの専門家のアドバイスを受けて、本人に適したもの、保護者にとっても使いやすいものを見つける機会になります。

2018年度は、34社のメーカーが参加し、2日間で1600名を超える来場者がありました。

2019年度、2020年度とCOVID-19拡大予防のため、開催を中止せざるを得ない状況となりました。お子さんとご家族の開催へのご期待に応えるべく準備をしています。

開催が叶わない期間の代替事業として、ホームページを活用した情報提供を行いました。(チャレンジドフェア情報室) 福祉機器の作製、修理の手続きの流れ、機器の活用方法等を掲載しました。(図Ⅲ-3-7) ご活用頂けることを願っています。

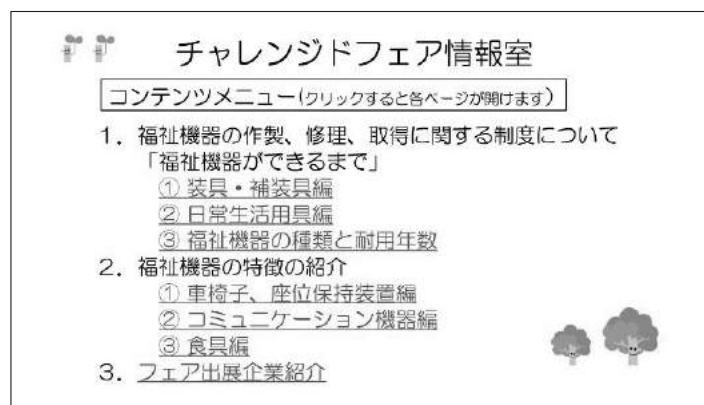
### (3)こどものリハビリ施設ガイド

愛知県内で、障がいのある子どものリハビリを実施している施設が掲載された情報ページです。

近年、地域で子どものリハビリを受入れる事業所も少しずつ増えてきました。患者様、ご家族様の施設探しや、療育、リハビリ関係者の情報交換に役立てられましたら幸いです。情報は、愛知県理学療法士会ホームページに掲載されています。(http://www.aichi-pt.jp/reha\_guide.html)

表Ⅲ-3-7 小児領域の地域リハビリテーション公開講座 (2018年度～2020年度)

年度	開催日	内容	講師
2018年度	① 10月28日	発達障害児の運動発達	宮地泰士氏 (名古屋市西部地域療育センター センター長 小児科医師)
		発達障がい児への理学療法の役割	松野俊次氏 (岡崎市子ども発達センター 理学療法士)
	② 11月25日	障がい児者の生活に根差したスポーツへの取り組み	藤田紀昭氏 (日本福祉大学スポーツ科学部 教授)
	③ 12月9日	地域の学校・保育園・福祉サービスに通う子どもを支援する～多職種連携のありかた(半田市の取り組み)～	加藤恵氏 (半田市障がい者相談支援センター センター長)
2019年度	① 10月6日	インクルーシブ防災と地域の助け合い～すべての人に配慮した防災対策～	水谷真氏 (社会福祉法人AJU自立の家わだちコンピュータハウス 所長)
	② 11月24日	子どもの育ちを支援する遊びについて～医療保育専門士の立場から～	中山千佳氏 (愛知県医療療育総合センター中央病院 医療保育専門士)
	③ 12月8日	肢体不自由児の地域生活をサポートするための多職種連携	深谷佳希氏 (愛知県三河青い鳥医療療育センター 理学療法士)
地域の学校への障がい児の就学・進学をサポートする多職種連携のあり方		加藤賢吾氏 (豊橋市立くすのき特別支援学校 教員)	
2020年度	2021年 2月14日	肢体不自由のお子さんへの適切なサポートとは	深谷佳希氏 (医療法人社団明照会 あそびと発達リハビリクリニック 理学療法士)
		重度心身障害のある方、お子さんとの関わりの実際	柴田大輔氏 (信愛医療療育センター 理学療法士)



図Ⅲ－３－１ チャレンジドフェア情報室

## 4. 広報部

広報部 部長 清島 大資

広報部では、理学療法（士）の啓蒙・啓発を目的に、以下のような事業を実施しています。

### 1) ウェルフェアにおける活動

例年5月下旬にポートメッセ名古屋にて開催されるウェルフェアに出展させていただいております。広報部は理学療法相談コーナーを設け、3日間で約100名ほどの方々から医療や介護、理学療法士の養成や派遣にいたる様々なご相談やご質問を頂いております。

### 2) 広報誌の発行（ぴたっ！とあいち）

広報誌は、理学療法士の啓蒙、および広報活動のため、ウェルフェア、進路相談会、チャレンジドフェア、風船バレーボール大会、スポーツ障害予防フェア等の公益事業を中心に掲載しています。発行は、2004年の創刊当初は1年間に2回発行しておりましたが、現在は1年間に1回の発行となっています。

配布先は愛知県内の高等学校、市町村、保健所、保健センター、社会福祉協議会の約500ヶ所へ配布させていただいております（発行5,000部）。また広報誌はデジタル化し、士会のホームページにも掲載しています。

### 3) ホームページの管理

2013年にホームページをリニューアルして、依頼があれば、できる限り速やかに掲載するように心がけています。またSNSでの発信も行い、リアルタイムの情報を発信できるように心がけています。2021年には、ホームページのリニューアルを予定しております。

### 4) 愛知県理学療法士会ニュースの発行

2018年まではニュース編集部でしたが、2019年より広報部と合併しました。会員を対象に

した愛知県理学療法士会ニュース（以下、士会ニュース）は、3年間で計12刊（2018年5月1日発行189号～2020年2月1日発行200号）を発行しました。年間4回発行しています。会員の増加に伴い発行部数は年々増加しておりましたが、現在は会員施設分の発行にとどめ、デジタル化したものを士会のホームページに掲載しています。

士会ニュースの主な内容は、代表理事のコラムや部局だより、学会・研修会案内、求人情報となっています。士会ニュースをより多くの皆様に関心を持っていただけるよう、工夫してきました。地域で活躍している理学療法士や海外で活躍している理学療法士を取り上げて紹介したり、災害支援に行かれた方の記事などを紹介したりしてきました。2021年からは紙面のリニューアルを予定しております。

上記の他に、広報部では高校生を対象にした進路相談会の開催や社会局行事の取材など幅広く活動しています。

## IV ブロック局

ブロック局 局長 都築 晃

ブロック局 2018年～2020年度

### 1) 目的と組織の位置付け

#### (1)目的

- ・会員のブロック内地域活動の支援。
- ・会員人材育成や生涯学習支援。
- ・ブロック内会員の交流支援。

#### (2)組織

ブロック局長のもと、県内を5つの大ブロックに分割。

それぞれ大ブロック内に小ブロック長を置き、県内を12ブロックに細分化し管理。

ブロック局長（副ブロック局長）

5大ブロック長（名古屋、尾張、西三河、東三河、知多）

12ブロック長

名古屋4ブロック（名古屋北、西、南、東）

尾張 4ブロック（尾張北、中部、西、東）

西三河2ブロック（西三河北、西三河南）

東三河1ブロック（東三河）

知多 1ブロック（知多）

### 2) ブロック局の業務内容

(1)12ブロック長への情報伝達、情報収集

(2)12ブロック長会議の開催

(3)理事会等における、次年度事業計画、予算編成、事業報告、各種のイベント協力依頼等の連絡発信

(4)災害や緊急時等に12ブロック長を介した情報伝達や収集

### 3) 12ブロックの業務内容

(1)ブロック委員会（会議、事務連絡、準備等）

(2)症例検討会

新人教育等の会員資質向上に資する内容かつ生涯学習ポイント取得要件を満たすもの。

愛知県理学療法学会発表等の「事前発表機会」としての教育的位置付けを踏まえる。

(3)研修会

新人教育等の会員資質向上に資する内容かつ生涯学習ポイント取得要件を満たすもの。

- ・主な対象はブロック内若手～中堅会員。
- ・招聘講師は県内の若手～中堅講師。
- ・NPO愛知県理学療法学会の生涯学習部等が主催する研修とは棲み分けを行い、研修日程を調整。
- ・県外講師や他職種等の招聘よりも、より県内や近隣地域を意識し、理学療法士専門性や臨床現場の若手の希望に寄った企画とする。

#### (4)ブロック内懇親会

ブロック内の人材育成・連携と交流・情報交換等を目的とする会員を中心とした懇親会。

#### (5)「支部」化にむけた説明会・情報交換会の実施。

#### (6)その他必要に応じた他部局の事業支援等。

### 3) 現状と課題

2020年までの現状では、12のブロック長とブロック委員による地域ごとのブロック活動が盛んであり、研修や症例検討を通じた人材育成、交流や情報交換の場として活動しています。

課題として、今後重要となる地域行政や地域の多職種との連携、市町村単位の施設管理者ネットワークの構築に向けて組織改編が必要と考えています。

2021年以降に、二次医療圏ごとの地区支部設置と市区町村管轄区割り再編が実施されるため、今後は全市町村支部運営委員（窓口担当）を設置し、市町村内の会員ネットワーク形成を準備することなどが主な業務となる予定です。

## 1. 名古屋ブロック

### 名古屋東ブロック

名古屋東ブロック長 尾田 篤彦

ブロック委員 6名

#### 1) 担当区割り市町村名

(名古屋市) 千種区、名東区、昭和区、瑞穂区、天白区

#### 2) 活動内容

##### (1)施設連絡網作成

(2)2018年7月31日(月) 名古屋東ブロック運営会議

2019年11月12日(火) 名古屋東ブロック運営会議

2020年2月3日(月) 名古屋東ブロック運営会議

2020年11月15日(日) 研修会中止

### 3) 今後の課題

2020年11月15日にグループワークを取り入れた研修会を予定していましたが、COVID-19感染・蔓延防止の観点から、移動制限や研修会等の集合研修が禁止となり研修会が中止となりました。今後はZoomを用いたオンラインを活用して集まらなくても会議や研修会を開催できるようにしていきたいと考えています。

## 名古屋西ブロック

名古屋西ブロック長 中橋 亮平

### 1) 概要

地区支部市町村公式窓口担当者（ブロック委員） 4名  
構成市区町村：（名古屋市）中村区、熱田区、中川区、港区

### 2) 活動内容

(1)施設連絡網作成

### 3) 今後の課題

例年であれば毎年1回程度、研修会と症例検討会を実施しておりましたが、COVID-19感染・蔓延防止の観点から、部員の移動制限や研修会等の集合研修が禁止となり、事業実施が困難となりました。今後は、Zoom等を用いたオンラインを活用した地区支部市町村公式窓口担当者と連携や、研修会および症例検討会を開催することで、地域で働く理学療法士のスキルアップに貢献していきたいと考えています。

## 名古屋南ブロック

名古屋南ブロック長 加藤 正樹

### 1) 概要

名古屋市南部に位置する区及び豊明市の会員で構成されるブロックです。区割変更のため2021年より自治体が変わりますので以下に記載します。

ブロック委員：8名

構成市区町村：名古屋市瑞穂区、南区、緑区、豊明市  
（2021年度からは名古屋市瑞穂区、南区、天白区、緑区）

### 2) 活動内容

(1)施設連絡網作成

(2)名古屋南ブロック委員会（年数回）

(3)研修会及び症例検討会（年1回開催していたが近年は不開催）

### 3) 今後の課題

名古屋南ブロックでは、年一回程度研修会を実施しておりましたが、近年はCOVID-19の感染拡大防止の観点から不開催とさせていただきます。しかし、臨床に役立つ内容の研修会や症例検討会は若手療法士育成や療法士全体のスキルアップのためにはとても重要なイベントです。今後はオンラインシステム等を利用し、他の支部と連携しながら研修会を開催していきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願い致します。

## 名古屋北ブロック

名古屋北ブロック長 上原 徹

### 1) 概要

ブロック委員 5名

構成市区町村：（名古屋市）北区、東区、西区、中区、守山区

### 2) 活動内容

(1)施設連絡網作成

### 3) 今後の課題

例年であれば毎年一回程度、研修会と症例検討会を実施していましたが、COVID-19感染・蔓延防止の観点から、部員の移動制限や研修会等の集合研修が禁止となり、事業実施が困難となりました。今後は、Zoom等を用いたオンラインを活用したブロック委員の連携や、研修会および症例検討会を開催することで、地域で働く理学療法士のスキルアップに貢献していきたいと考えています。

## 2. 尾張ブロック

### 尾張東部ブロック

尾張東部ブロック長 颯田 季央

### 1) 本会の部局の活動報告（表Ⅳ-2-1）

尾張東部ブロックでは、市町村管理者ネットワークを構築するための意見交換会や、交流の場としてのWebミーティングを実施しました。COVID-19拡大の影響を受け、これまで行ってきた研修会、症例検討会は実施できていない状況です。

### 2) 本会会員の实態調査

尾張東部ブロックは、2021年の編成により、瀬戸市・尾張旭市・長久手市・日進市・東郷町に豊明市が加わり 5 市1町となりました。

尾張東部ブロックの活動内容は、施設名簿作成、研修会、症例検討会の企画・運営などを、現在11名のブロック委員で行っております。運営委員は可能な限り各市町に一人は在籍するように配置されています。急性期～維持期の病院や大学・クリニック、施設・通所・訪問の介護分野など幅広い領域で勤務する理学療法士で構成されています。

### 3) 愛知県におけるリハビリテーションの現状と課題

尾張東部ブロックでは地域ケア会議や地域住民と関わるイベント等にも積極的に参加しています。COVID-19の感染状況によりWeb開催となる場合も柔軟に対応しています。地区支部会員の中にはCOVID-19の対応に追われ、集会等に参加できない、又は職場から禁止されるなどの事情があり、地区ブロック活動が中断してしまいました。感染対策を行いながら徐々に再開し、施設間ネットワークの再構築と再活動をすることが課題となっています。そのうえで、地域や行政などの要望や、状況に合わせた活動を行っていくことが必要であると考えます。

表Ⅳ-2-1 尾張東部ブロック活動実績

年度	日時	会場	事業	内容	講師 (敬称略)	参加人数
2018年度	11月25日	愛知医科大学病院	市町村管理者ネットワーク支援意見交換会	今後の展望を講師から伝えてもらい、市町村管理者ネットワークを構築するための意見交換会と連絡先の交換を行った。	都築 晃	会員26名 会員外0名
	12月2日	公立陶生病院	市町村管理者ネットワーク支援意見交換会	今後の展望を講師から伝えてもらい、市町村管理者ネットワークを構築するための意見交換会と連絡先の交換を行った。	都築 晃	会員24名 会員外0名
2019年度	2月14日	Webミーティング	懇談会	COVID-19の影響による状況を踏まえ、オンライン情報交換会を開催した。COVID-19の影響による状況でのカンファレンス、面会、患者・利用者への対応についてと、オンラインミーティングにおけるメリット、デメリットなど情報交換と意見交換を行った。		会員11名 会員外0名
2020年度	実施無し					

## 尾張西部ブロック

尾張西部ブロック長 浅井 絵美

### 1) 概要

ブロック員 7名

構成市区町村：津島市・愛西市・弥富市・あま市・大治町・蟹江町・飛島村（4市2町1村）

尾張西部ブロックは、2021年10月現在、津島市・愛西市・弥富市・あま市・大治町・蟹江町・飛島村の27施設、及び個人会員で構成されています。

会員数209名のうち個人会員17名。3年前に比べ1施設増加しています。

## 2) 活動内容

(1)研修会・症例検討会 (表Ⅳ-2-2)

(2)懇談会

## 3) 今後の課題

尾張西部ブロックは、他のブロックと比べ、小規模なブロックとなります。

施設数や会員数の少ないことが、連携のしやすさや顔の見える関係づくりにおいては強みとなります。これまでは、研修会や症例検討会等で交流や連携の機会も多く、若手中心での勉強会の開催も積極的に行ってきました。今後の課題としては、小規模医療圏であるからこそ施設間を超えた連携と地域に貢献するためのシステム（チーム）作りが必要となると考えます。今までの関係性の継続とさらなる新しい絆や輪を大切にしていきたいと思えます。これからもブロック運営委員を中心にあま地区支部と名称を変え、新たな運営の体制づくりをしていきたいと思えます。

表Ⅳ-2-2 尾張西部ブロック活動実績

年度	日時	場 所	事 業	内 容	講 師	参加人数
2018年度	7月22日	津島市民病院	研修会	「脳卒中病態の基礎」 ①脳画像と臨床的应用について ②リハビリテーションに生かせる脳梗塞の基礎知識	紙本 薫 (津島市民病院・医師) 大塚 健太 (津島市民病院・理学療法士)	会 員：48名 会員外：16名
	11月28日	津島リハビリテーション病院	症例検討会	症例検討演題 4 題		会 員：40名
	2月27日	津島リハビリテーション病院	症例検討会	症例検討演題 4 題		会 員：40名 会員外：7名
2019年度	12月9日	JA愛知厚生連海南病院	市町村説明会	尾張西部ブロックでの市町村窓口担当者設置と所属ブロック地区割変更説明会		会 員：8名
	1月25日	JA愛知厚生連海南病院	研修会 症例検討会	「TKA後のリハビリテーション」 ①TKA後リハビリテーションに必要な基礎知識 ②膝関節の機能解剖 ③TKA後リハビリテーションの実際 症例検討演題 8 題	薬科 秀紀 (名古屋整形外科・人工関節クリニック理事長) 片岡 亮人 (同・理学療法士) 三田村信吾 (同・理学療法士)	会 員：63名 会員外：17名
2020年度	COVID-19感染拡大による緊急事態宣言等により研修会・症例検討会等は中止					

## 尾張中部ブロック

尾張中部ブロック長 宮原 利博

### 1) 概要

尾張中部ブロックは名古屋～岐阜市に向かう地域で、北名古屋市、清須市、稲沢市、岩倉市、江南市、一宮市の6市からなっています。運営はブロック長及び運営委員8名にて行ってきました。

### 2) 活動

今期間は、変化への準備期間として、2018年度は例年通りの症例検討会を行いました。

2019年度は、研修会として、ブロックから支部への移行準備の説明会を一宮市、北名古屋市にて行い、2020年度は各市町村にて、COVID-19の影響により、Zoomも利用しながら、市町村窓口担当者の選定会議を各市担当の運営委員を中心に開催しました。

(1)2018年度：症例検討会 11月9日（金）

学校法人 佑愛学園 愛知医療学院短期大学 城北キャンパス 演題数16

(2)2019年度：研修会「ブロックの支部化について」 講師：都築ブロック局長

2019年10月30日（木） 一宮市民病院

2019年11月15日（金） 済衆館病院

(3)2020年度：市町村会議開催「市町村窓口担当者選定について」

一宮市 2020年11月26日（木） 尾張一宮駅前ビルシビックホールにて

清須市 2020年11月13日（金） Zoomにて

岩倉市 2020年11月27日（金） 岩倉病院にて

江南市 2021年1月28日（木） 佐藤病院にて

北名古屋市 2021年2月19日（金） Zoomにて

### 3) 今後の課題

2021年度、尾張中部ブロックは尾張西部地区支部として変わります。医療圏との整合を図り、江南市、岩倉市は尾張北部地区支部へ、清須市、北名古屋市は名古屋西部地区支部に移動し、一宮市、稲沢市の2市が尾張西部地区支部として再出発します。2市とはいえ、施設、会員数も多く、まだまだ、各市ともに十分な体制造りができてはいません。今後の地区支部としての役割は両市の会員が協力・連携できる体制を構築することや、尾張西部医療圏及び、両市での活動をサポートすることが主となってくるものと思います。また、それにつながる研修会等も行っていきたいと思っています。

今後も、支部長並びに運営委員一同、いっそう頑張っていく所存です。

## 尾張北部ブロック

尾張北部ブロック長 岡崎 誉

### 1) 概要

2021年度より構成市町村が変更されました。（下表参考）

旧	2021年度以降 (施設数)
犬山市	犬山市 (11)
春日井市	春日井市 (37)
小牧市	小牧市 (17)
丹羽郡（大口町・扶桑町）	丹羽郡（大口町・扶桑町） (6)
西春日井郡（豊山町）	岩倉市 (7)
	江南市 (11)

※施設数 2021年4月1日現在

## 2) 活動内容

従来から研修会・症例検討会に加え施設間交流会を2019年より開催。しかしながら2020年度よりCOVID-19の影響により集合型イベントは未開催。

## 3) 今後の課題

近年、急速な会員増加により療法士の量的担保は確保されておりますが、各施設による若手会員の教育体制整備に難渋している状況があり、職能団体として質的担保・向上のための取り組みを熟考すべき時と考えます。そのために、

### (1) 症例検討会／研修会の開催方法見直し

具体的には、地区をさらに細分化し各施設内症例検討会とのタイアップと教育・生涯学習体制に関する意見交換。

### (2) 一般市民を取り込む公益事業の進め方

### (3) 地域包括ケアシステム構築へのかかわり方

(2)、(3)については各市町村リハ職ネットワークのみならず市町村行政組織、他団体との連携が大変重要となりその基盤作りを視野に入れ活動すべきと考えます。

目指すべき姿

- ・ 顔の見える関係
- ・ 情報収集、伝達拡散、質の向上
- ・ 会員ならびに住民を支えあう

表Ⅳ-2-3 尾張北部ブロック活動実績

年度	日時	会場	事業	内容	講師(敬称略)
2018年	9月29日	名古屋徳洲会総合病院	研修会 症例検討会	講演：理学療法におけるバランス障害の分析方法と捉え方 症例検討：2例	越智 亮 (星城大学)
2019年	9月8日	名古屋徳洲会総合病院	研修会 症例検討会	講演：脳血管障害の理学療法における障害像の把握と課題 症例検討：3例	江西 一成 (星城大学)
	12月19日	春日井市民病院	交流会	・ 地区割変更説明と市町村窓口担当者設置説明 ・ 今後の活動について ・ 春日井地域リハネットワークの紹介 ・ 交流会(意見および名刺交換など)	都築 晃 (藤田医科大学) 他

## 3. 知多ブロック

知多ブロック長 畔上 和久

知多ブロックは大府市・知多市・東海市・常滑市・半田市・阿久比町・武豊町・東浦町・美浜町・南知多町にわたる5市5町により構成されており、現在78施設、会員数384名が在籍しております。

知多ブロックの活動内容としては懇談会、研修会、症例検討会を現在16名のブロック委員で行っています。

2020年度はCOVID-19の影響であまり活動はできませんでしたが、今後は地域の会員のつながりを目的に活動を行っていきたいです。

## 1) 活動状況

### (1) 懇談会

年に1度、ブロック懇談会を開催、地域内の各職種との親睦を図ると共に保健・医療・福祉に関する情報収集や把握に努めている。

### (2) 研修会

年に1回程度開催、愛知県内で活躍されている理学療法士を招聘し、知多ブロック会員の知識・技術の研鑽を図る。

### (3) 症例検討会

年2回開催、臨床の場で難渋した症例や経験した症例に対する疑問や問題点等の発表を通して、出席者の意見を聞き解決できる場として経験年数の浅い理学療法士も気軽に発表できるような形式で行っている。

## 2) 今後の課題

(1)今までは学術支援を目的に活動してきましたが、今後は地域支援を中心に活動目的を変更していきます。そのための様々な課題を支部の会員みんなで協力しながら達成していきたいと思っています。

(2)公益事業への積極的な参加：地域のスポーツ傷害予防事業、介護予防事業等を通して理学療法士としての専門性を発揮し地域貢献すると同時に理学療法士の認知度と高めていきたいと思います。

(3)新人教育プログラムの対象者にむけて症例発表での単位取得を奨励し、支部内で行われる症例検討会を通じて各施設との交流、知識、技術の向上を進めていきたいと思います。

(4)当支部の会員数も年々増加しており若い会員が支部活動に興味を持って参加してくれるので、これからも会が興味あるテーマを情報収集しながら企画・運営していきたいと思います。

表Ⅳ-3-1 知多ブロック活動実績

開催日時	場 所	活動内容	テ ー マ	講師 (敬称略)	参加数	
2018年	11月18日	アイブラザ半田	懇談会・研修会	「膝関節・足関節のレントゲンの診かたと運動療法」	浅野昭裕 (中部学院大学)	63人
	9月27日、 1月24日	星城大学・ 市立半田病院	症例検討会	6 演題発表		
2019年	9月19日	星城大学	研修会	「Learned Non-Use:Recovery from Anterior Cruciate Ligament Reconstruction」	Susan Sigward (University of southern California)	85人
	1月30日	市立半田病院	症例検討会	3 演題発表		
2020年	7月18日	市立半田病院	ブロック会議・ 説明会	「ブロック局の主業務変更、経過報告と今後について」	都築 晃 (支部局長)	15人

## 4. 西三河ブロック

### 西三河北部ブロック

西三河北部ブロック長 村田 元徳

#### 1) 概要

ブロック委員 7名

西三河北部ブロックは、4市町（岡崎市・豊田市・みよし市・幸田町）内の施設と個人会員で構成されております。

活動内容は、年2回の研修会（症例検討会および懇親会）を西三河北部・西三河南部合同で企画運営を行っております。2020年度はCOVID-19拡大により、西三河ブロック研修会は初のオンライン開催になりました。

#### 2) 活動内容

(1)研修会、症例検討会

(2)懇談会

#### 3) 今後の課題

西三河北部ブロックは、2021年から西三河北部地区支部と西三河南部東地区支部に分かれました。今後は、愛知県地域医療構想の実現に向け取り組んでいきたいと思っております。そして、行政からの依頼・相談事項への対応や、他の職能団体との協業等について、全市町に設置されました地区支部委員の活動を支援できる体制の構築を進めていきたいと思っております。

地区支部内会員を対象とした研修会・例検討会は、感染症への配慮も行いながら貴重な学びの場を提供できるように継続していきたくと考えています。

表Ⅳ-4-7 西三河北部ブロック活動実績

2018年度	3月16日	宇野病院 さくらホール	研修会 症例検討会	T H A術後リハビリテーションに必要な基礎知識 T H A周術期のリハビリテーション	藁科 秀紀 (名古屋整形外科・人工関節 クリニック 理事長) 片岡 亮人 (名古屋整形外科・人工関節 クリニック)	会 員：48名 非会員：0名
2019年度	2月8日	宇野病院 さくらホール	研修会 症例検討会	訪問リハビリテーションにおけるリスクとその対応について	二井 俊行 (J A 愛知厚生連海南病院)	会 員：49名 非会員：0名
2020年度				南部ブロックと合同でWeb開催		

1) 概要

ブロック委員 9名

構成市区町村：安城市・刈谷市・高浜市・西尾市・碧南市・知立市（6市）

西三河南部ブロックは、安城市・刈谷市・高浜市・西尾市・碧南市・知立市の74施設、及び個人会員で構成されています。3年前に比べ、5施設増となりました。

活動内容は、毎年2回の研修会（症例検討会および懇親会を含む）を北部・南部合同で企画・運営しています。

2) 活動内容

(1)研修会、症例検討会

(2)懇談会

3) 今後の課題

地域医療構想・地域包括ケアの充実に向け、研修会などの機会を通し会員の皆様の交流を深めることで、施設間の連携を取りやすくする環境づくりに注力し取り組んできました。今後も、若手から管理者レベルに至るまで幅広いレベルの会員に興味をもって自己研鑽して頂ける機会を設けていきたいと思えます。

また各市町では総合事業など行政・各種団体からの依頼に対応すべく、リハビリ専門職ネットワークが構築されてきています。より地域に密着したこれらの活動を支援できるような取り組みを進めていきたいと考えています。

表Ⅳ-4-2 西三河南部ブロック活動実績

年度	日時	会場	事業	内容	講師（敬称略）	参加人数
2018年度	11月18日 （第1回）	刈谷豊田 総合病院	・研修会	・講演 「呼吸介助手技について」 ・実技	岸川典明 （愛知医科大学病院 リハビリテーション部）	56名
2019年度	12月1日 （第1回）	刈谷豊田 総合病院	・研修会 ・症例検討会	・講演 「機能解剖から考える足関節・足部の運動療法」 ・演題数4題	中宿伸哉 （吉田整形外科病院 リハビリテーション科）	92名
2020年度	3月27日 （南部・ 北部合同）	Web	・研修会	・講演 「他者とのコミュニケーション・会議のファシリテーションに必要な思考法の理論と実践」 ・グループワーク	松山太士 （八千代病院 総合リハビリセンター） 斎藤良太 （八千代病院 総合リハビリセンター）	24名

## 5. 東三河ブロック

東三河ブロック長 内藤 貞子

### 1) 概要

#### (1)市町村構成

- ①南部医療圏：豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市
- ②北部医療圏：新城市、設楽町、東栄町、豊根村

#### (2)会員及びブロック委員の人数（2021年12月現在）

- ①施設数86、会員数588名（うち自宅会員55名）
- ②ブロック委員 11名

### 2) 活動内容（表Ⅳ-5-1）

#### (1)症例検討会

新人理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の卒後教育を目的として開催しています。

#### (2)研修会・交流会

知識・技術の研鑽、会員交流の場として実施しています。

#### (3)情報収集・発信

ブロック会員の情報収集・発信を実施しています。

### 3) 今後の課題

当ブロックでは、症例検討会や研修・交流会を通じ公益事業への会員意識や学術レベル向上を支援するとともに、会員情報収集・発信を実施してきました。2021年度からは「東三河支部」へ名称変更されましたが、構成市の変更はありませんでした。

今後の課題として、市町村窓口担当者の機能充実、行政や地職種団体へのアプローチ、既存の療法士任意団体や他部局との連携・役割分担、会員情報の把握、ブロック内教育研修機会の継続方法、ブロック活動への会員参加率向上等が挙げられます。これらに対応することで、行政等からの信頼を増し、在宅医療・介護予防・学校保健事業等における理学療法士への事業依頼が増加できると感じています。今後も支部会員にとって、最も身近な存在となるよう会員支援に努めます。

表Ⅳ-5-7 東三河ブロック活動実績

年度	日時	会場	事業	内容	講師（敬称略）	参加人数
2018年度	1月26日	豊川市民病院	症例検討会	演題数 11題		会 員：47名 会員外：13名
2019年度	11月14日	豊川市民病院	研修会	愛知県理学療法士会の市町村窓口担当者設置と所属ブロック地区割り変更の説明会開催	都築 晃 (藤田医科大学)	会 員：71名 会員外：9名
			交流会	東三河支部のリハビリテーション専門職の交流・情報交換		
	2月1日	豊川市民病院	症例検討会	演題数 14題		会 員：83名 会員外：23名
2020年度	11月12日	オンライン	研修会	ブロック局の現状と今後について	都築 晃 (藤田医科大学)	会 員：21名 会員外：3名
			交流会	東三河支部のリハビリテーション専門職の交流・情報交換		
	1月30日	オンライン	症例検討会	演題数 6題		会 員：32名 会員外：3名

## 1) 活動内容

2015年度愛知県医療介護総合確保基金補助事業として開始しました。愛知県作業療法士会及び愛知県言語聴覚士会の協力を得ながら、愛知県内のリハビリテーション施設情報の取りまとめを行うとともに、専用のホームページを立ち上げ県民に向けた情報発信を行うとともに、リハビリテーション専門職や行政機関向けの情報も併せて発信しています。情報収集には毎年アンケート調査を行い、各士会会員の情報のみならず、会員外施設の情報も含めた形でまとめているとともに、愛知県内各市区町村にリハビリテーション専門職のネットワークの整備も行い、各地域のリハビリテーションに関わる情報の集約も行なっています。

愛知県内リハビリテーション専門職の活用を目的に、様々な勤務形態による求人情報の公開を行い在宅医療・介護予防などの人材確保に関わる情報発信も行っています。

また、情報発信のみならず、県民や専門職を対象とした電話及びメールによる県民からのリハビリテーションに関わる相談、専門職からの就労相談、研修情報、行政機関などからの専門職の活用方法などの相談も行っています。

## 2) 事業内容

### (1)ホームページ事業

リハビリテーション情報センター単独のホームページを作成し、リハビリテーション実施期間の情報検索や求人情報・イベント、研修情報などの公開を行うとともに、会員（理学療法・作業療法・言語聴覚療法各会員）向けページには、介護予防に関わる資料の共有を行なっています。

URL： [www.aichi-reha-info.jp/](http://www.aichi-reha-info.jp/)

### (2)市区町村支援事業

愛知県内各市区町村にリハビリテーション専門職のネットワーク作りをサポートし、各市区町村におけるリハビリテーション専門職の顔の見える連携活動を推進するとともに、各地域の情報を口コミ感覚で集め、アンケート調査のみならず生の声による情報集約を行うとともに、介護予防活動の推進なども行っています。

### (3)求人情報の公開

愛知県内における常勤、非常勤などさまざまな就労形態による求人情報を公開することにより、リハビリテーション専門職を様々な形で在宅医療・介護に活動できるよう支援を行っています。尚、掲載については無料で行っています。

### (4)相談業務

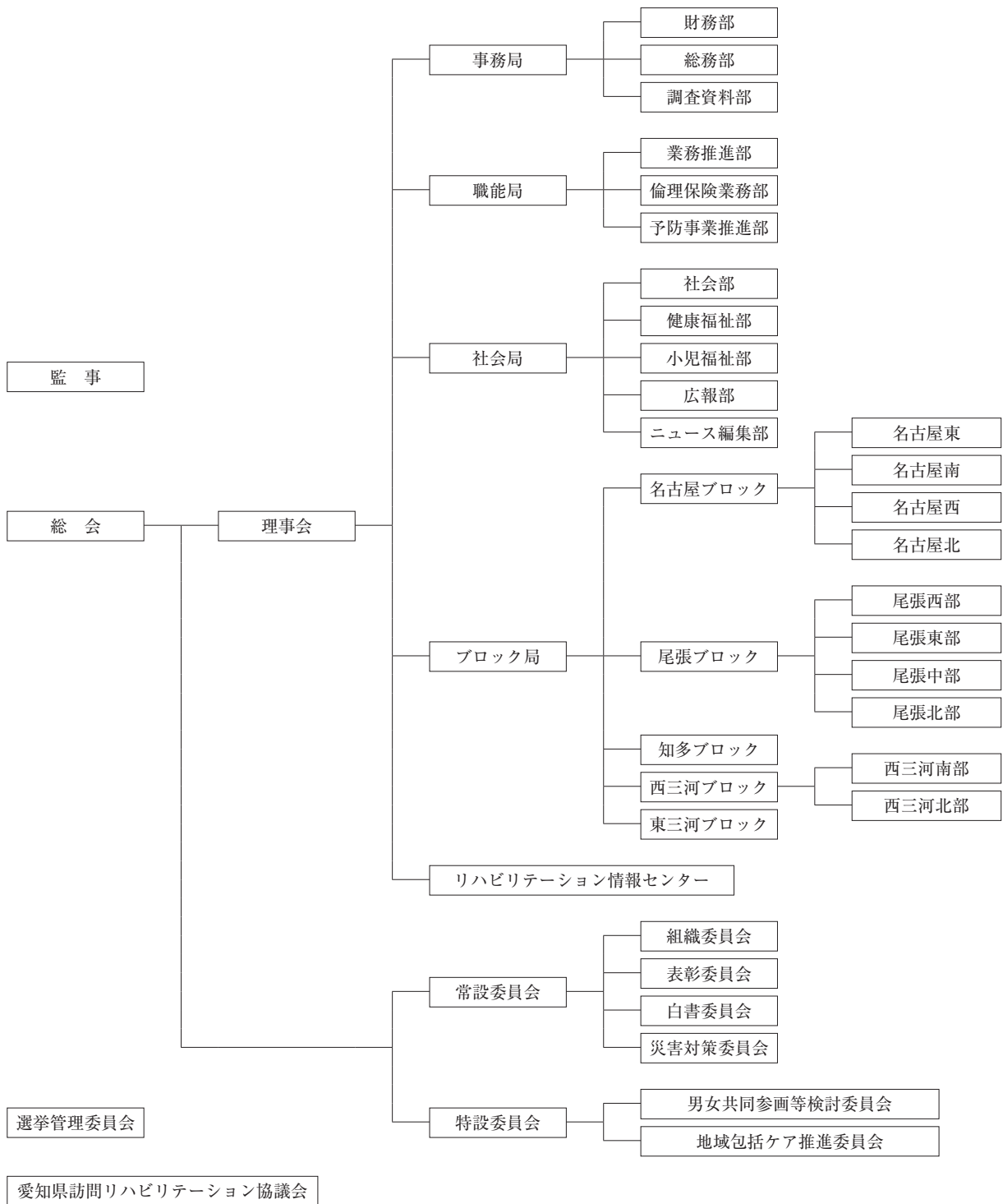
電話相談を月2回程度不定期であるが開催し、県民からのリハビリテーションに関わる

相談や専門職からの求人情報や就業に関わる相談、研修などのキャリアアップに関わる相談を受け、その場で相談に答えています。また、随時メールによる相談も受け付けています。

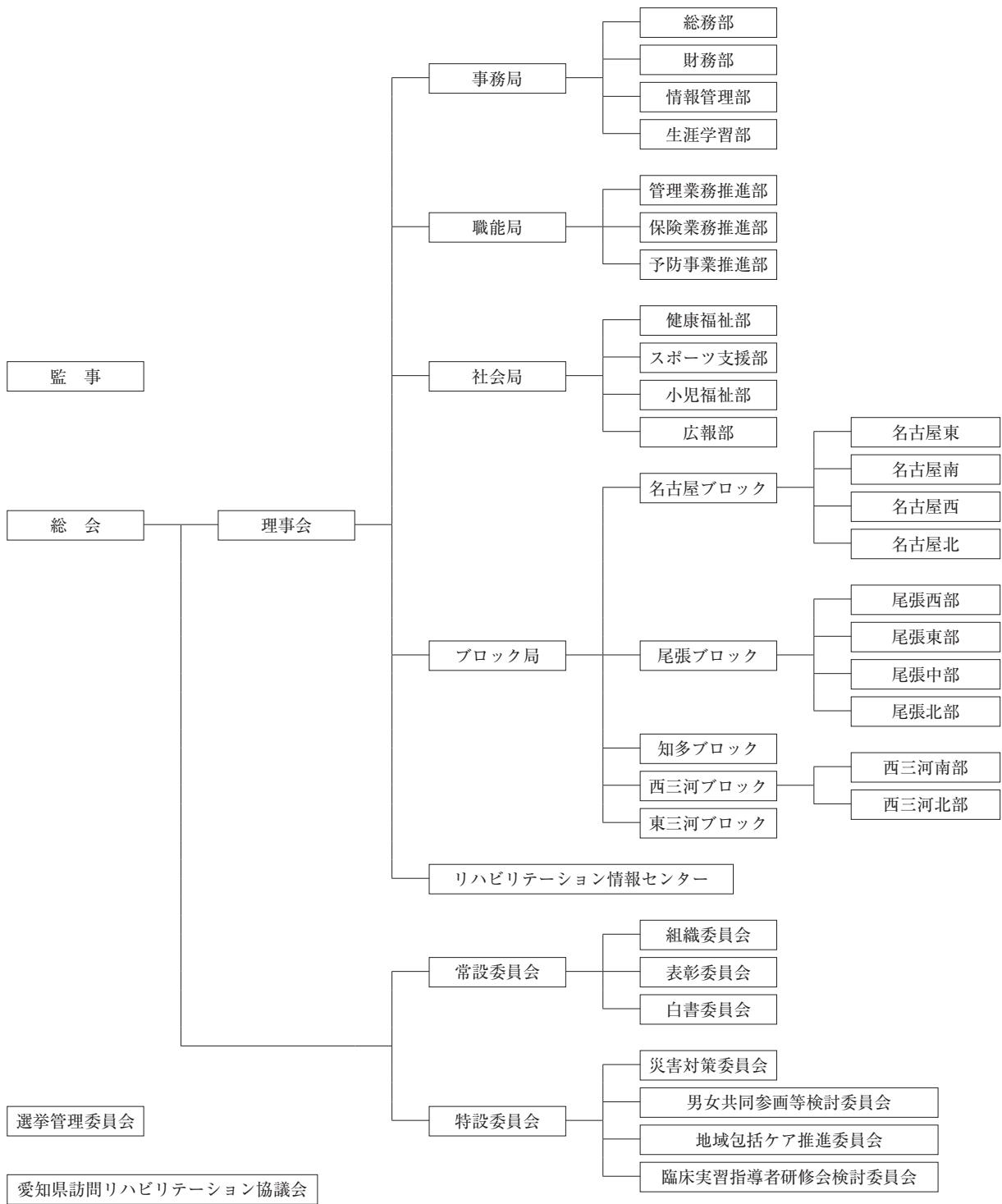
組織委員会の活動は、代表理事の諮問機関として、主に士会組織に関すること、定款・定款細則に関することにおいて、変更・再編・増設などさまざまな課題に検討を要する際に、その資料の収集や関連団体の動向調査および新たな立案など、代表理事の判断事案の参考となる材料を提示することにあります。

この2年間では組織再編などありましたが、当委員会に意見を求められるほどの討議や混乱もなく順調に進められましたので活動することはありませんでした。本来、当委員会の活動なく理事会において討議・決議されていくことが望ましく、私見ではありますが現在の士会はより良き方向に変貌を遂げていると見受けられます。

この現状に憂いながらも、今後も代表理事が判断に喘ぐことがないように種々の材料を提示できるよう理事会・部会並びに会員の方々の意見に注視・傾聴しながら活動していきたいと存じます。



図VI-7 2017-2018年度 公益社団法人 愛知県理学療法士会 執行機関組織図



図VI-2 2019-2020年度 公益社団法人 愛知県理学療法士会 執行機関組織図

# VII

## 表彰委員会

表彰委員会 委員長 三宅 わか子

### 1) 概要 (紹介)

表彰委員会では、各規定に基づき「愛知県表彰」「愛知県知事表彰」、「医療功労賞」、「日本理学療法協会賞」等の候補者選考を行っています。

### 2) 受賞履歴

2018年度～2020年度に受賞された方々は次の通りです。

賞 種	年 度	氏 名 (敬称略)
愛知県表彰	2019年度	加藤文之
愛知県知事表彰	2019年度	熊澤輝人 小林孝誌
	2020年度	森本和宏
医療功労賞	2018年度	前田勝彦
医療功労賞中央表彰	2020年度	青山賢治
日本理学療法士協会賞	2020年度	熊澤輝人 坂口勇人
愛知県理学療法士会 功労賞	2019年度	平野孝行
愛知県理学療法士会 感謝状	2019年度	愛知医療学院短期大学 星城大学リハビリテーション学院 中部リハビリテーション専門学校

長年の理学療法士としての功績が多くの受賞となりましたことは、各会員の活動の励みとなります。受賞された方々の益々のご活躍をお祈りいたしております。

## 1) 概要

愛知県理学療法士会では、2011年の東日本大震災を契機に、東日本大震災復興支援委員会が設置され、翌2012年度より災害対策委員会として設置されました。

2020年にて8名の部員にて活動を行いました。COVID-19の影響により通常イメージの自然災害のみではなく、様々な観点での災害に対する認識が改まった時期でありました。

当委員会は「災害への啓発」及び、「災害時に対応できる人材づくり」を軸として研修会を中心に活動しています。

愛知県にて、災害発生時に会員の安否確認および事業継続計画(Business Continuty Planning: BCP)の策定を通じて、今後も災害時でも県民・会員のみなさまを支援できる体制を構築したいと考えております。

## 2) 活動

## 研修会について (表参照)

2018～2020年まで災害に対する啓発のための研修会を開催しました。特に印象的だったのはCOVID-19の影響初期において、講師の先生がCOVID-19への対応のために急遽登壇が中止となり、まさに災害への対応とはなにかということを深く考えさせられたことでした。

また、3士会合同情報伝達・対策本部運営訓練を2019年10月26日に実施しました。たくさんの施設にご参加いただき以下の想定で訓練を行いました。

- (1)愛知県西三河地方を中心に震度6の地震が発生した想定。
- (2)JRATより被災地支援への派遣要請あり。
- (3)愛知県3士会合同の災害対策本部を設置。各災害対策委員会を中心に支援チームの編成等の訓練を行う。

今後も災害発生時に有益な情報と発生時でも士会活動を継続できるように今後も活動を行っていきます。

年度	開催日	会場	講師 (敬称略)	題名	形式	参加者
2018	8月11日	中部リハビリテーション専門学校	柴田隼人 (社会医療法人大雄会総合大雄会病院)	災害と薬剤師	講演+ワークショップ	30名
			鈴木教久 (独立行政法人国立病院機構大阪医療センター)	ロジスティックスの基本と業務調整員の役割 災害時の初動とロジスティックス(シミュレーション)		
2019	2月1日	中部リハビリテーション専門学校	和泉謙二 (公益社団法人静岡県理学療法士会会長)	災害時の備え発災時の取組～平時に何を考えるべきか～	講演+ワークショップ	21名 (9名)
2020	10月31日	オンライン	河嵩譲 (国立病院機構災害医療センター臨床研究部医師)	DPAT (災害派遣精神医療チーム)の役割～災害時のメンタルヘルスケア～	Web	9名

### 3) 今後の課題

BCPの策定・発展を通じて、より災害に強い士会を目指し、どのような状況であろうと県民と会員への情報発信ができるような体制を構築していきます。

# IX

## 地域包括ケア推進委員会

地域包括ケア推進委員会 委員長 青木 一樹

### 1) 目的と組織の位置付け

#### (1)目的

- ・会員と県士会組織の地域包括ケアシステム構築や推進の支援。
- ・会員の地域包括ケアや予防事業等推進の人材育成や生涯学習支援。
- ・会員外の専門職団体や行政との交流、協力、事業実施の企画実践。

#### (2)組織

①特設委員会として地域包括ケア推進委員会を設置。

#### ②委員構成

会員病院・施設・訪問通所系・教育機関など多領域等からの委員と委員長、担当理事、関連部局長2～4名による10名前後と外部関連団体の委員にて構成。

#### ③外部関連団体

- ・愛知県作業療法士会の地域包括ケア担当理事 複数名
- ・愛知県言語聴覚士会の地域包括ケア担当理事等 複数名

### 2) 地域包括ケア推進委員会の業務内容の概要

(1)定例会議（2018～2020年度 毎月第4月曜等 士会事務局等にて）

(2)市町村ネットワーク活動支援 情報センター業務との連携

(3)外部関連団体との情報交換

(4)愛知県庁健康福祉部と医療介護確保基金事業提案、企画、調整会議等

- ・愛知県地域リハビリテーション専門職介護予防指導者育成事業に関する県内全体会（年2回）
- ・5地区会（年5回）、地区別研修検討会（複数回）の方向性検討等

(5)療法士介護福祉技術向上研修会（年1回）企画、検討、開催支援（2018～2020年度）

(6)2018年～2019年以後の愛知県地域包括ケア推進にむけた戦略会議

- ・愛知県庁との事業委託契約、補助金事業、その他新規事業計画
- ・県三士会ほか栄養士会、歯科衛生会等、他団体との協力体制構築
- ・新総合支援事業移行後のC型や地域リハ支援事業の情報共有
- ・地域ケア会議への参加支援、会議立ち上げ支援、助言者派遣等

### 3) 総括と今後の方向性

当県士会としては、愛知県庁から委託事業と補助金事業を初めて2015年に受け、本委員会にて企画と実施を他団体他部署と協力し実績を重ね補助金事業の継続ならびに、事業規模の拡大、

県庁や関連団体との関係性発展を重ねてきました。今後も多様化するニーズに対し、他団体や愛知県庁と協力し理学療法の専門性を戦略的に拡大しながら、地域包括ケアを推進し会員活動拡大と県民の声に応えてゆきたいと考えています。

### 1) 男女共同参画等検討委員会の概要

2017年度に特設委員会として男女共同参画等検討委員会が設置されました。目的は、男女共同参画社会（男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会）の実現に向けて検討し活動することです。男女共同参画社会基本法、働き方改革関連法などの制度を理解したうえで、ワークライフバランスの促進やハラスメントの禁止等について検討してきました。

働き方改革に対応した有給休暇の取得、時間外労働の管理やライフイベントに対応する多様な勤務形態など、就労環境の調整や整備について当事者及び所属施設の管理者は苦慮しているものと思います。男女に関わらず安心して就労できる環境を作ることは、各地域や領域で活躍できる人材の確保につながり、理学療法士の発展に寄与するものと考えています。当委員会は会員相互が就労環境、働き方、キャリア等について気軽に情報の交換ができる場を創設すること、また、理学療法士の仕事が行える環境を作ることを目的として活動しています。

### 2) 活動内容

2018年から2020年までの活動状況（表X-1）です。

当委員会では、アンケート調査・セミナー企画・施設訪問の3つの事業を柱として活動してきました。アンケート調査は、働き方改革についての実態調査、COVID-19拡大による働き方への影響調査を行い、結果をまとめて士会ニュースで報告しました。セミナーは、働き方、ワークライフバランス、キャリアデザイン等のテーマで開催しました。施設訪問は、男女共同参画や働き方に関する先進的な取り組みをしている施設取材し、士会ニュースで紹介しました。

### 3) 今後の課題

2020年度までは委員会として設置されていましたが、2021年度から部へ昇格し、名称も「ワーク・ライフサポート部」に変更されました。今後は男女共同参画以外に、働き方改革推進や会員の健康管理に関する内容にも携わり、事業が拡大されることが予測されます。関わる領域が広く、他の部局と内容を共有することも多いため、士会内での連携がより重要になると考えています。会員の働き方、健康管理に寄与できるよう活動していきます。

表X-7 男女共同参画等検討委員会 事業一覧

<p>2018年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー：男女活躍推進セミナー「ともに考える仕事と家庭の両立」 開催日：2018年9月8日 テーマ：多様な働き方を実現する 講師：合同会社P-BEANS 代表社員 坂元玲介 テーマ：ライフイベントと仕事 講師：相生山病院 村瀬政信 小林記念病院 岡 裕光 済衆館病院 林 由布子 堂満病院 本多里奈 会場：星城大学リハビリテーション学院 参加数：大人29名 子ども7名</li> <li>・働き方改革についてのアンケート調査の実施と結果報告 実施日：2019年3月17日 第28回愛知県理学療法学会 会場：愛知県産業労働センター ウィンクあいち 参加数：124名</li> </ul>
<p>2019年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー：理学療法士のキャリアデザイン 開催日：2019年11月16日 テーマ：リハビリテーション部門におけるキャリア支援 講師：株式会社Work Shift代表取締役 高木綾一 参加数：41名</li> <li>・訪問取材：働き方について工夫をされている施設を訪問取材する。 訪問日：2020年2月12日 訪問施設：医療法人尽誠会 老人保健施設尽誠苑</li> </ul>
<p>2020年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う理学療法士の働き方への影響調査 施設アンケート実施日：2020年8月1日～8月11日 回答数：526施設（郵送） 会員アンケート実施日：2020年7月20日～31日 回答数：222名（Webアンケート）</li> <li>・訪問取材：働き方について工夫をされている施設を訪問取材する。 訪問日：2020年2月15日 訪問施設：医療法人愛生館小林記念病院</li> <li>・セミナー：理学療法士のキャリアデザイン 開催日：2021年3月24日～3月31日（Web配信） テーマ：医療職のキャリアデザイン 講師：医療法人かがやき 理事長 市橋亮一 参加数：51名</li> </ul>

(講師名 敬称略)

### 1) 概要

2年毎に、公益社団法人愛知県理学療法士会（以下、士会）およびNPO法人愛知県理学療法学会（以下、学会）の役員選挙を行うための選出事項を取りまとめ、会員へ選挙告示や投票方法をお知らせしています。また、公益社団法人日本理学療法士協会の代議員・役員候補者・分科学会運営監事選挙の活動をサポートしています。

委員の6名は、地区ブロック毎の役員が務めています。

### 2) 活動内容

2020年度に「2021・2022年度公益社団法人愛知県理学療法士会役員選挙」、「2021・2022年度NPO法人愛知県理学療法学会役員選挙」を実施しました。選挙告示を2020年12月1日に行い、立候補者受付の結果、士会理事立候補者13名（定数：10名）、監事立候補者0名（定数：2名）、学会理事立候補者10名（定数：10名）、監事立候補者0名（定数：2名）でした。

士会理事立候補者が定数を上回ったためWebでの選挙を行いました。投票期間を2021年3月1日から3月14日とし、即日開票を行いました。投票者数643人、投票率10.7%、前回よりも投票率は上がっていました。学会理事候補は定数となり無投票当選となりました。

### 3) 今後の課題

愛知県では過去2回Webを使用して選挙を行ってまいりました。今後は、選挙期間（告示～投票）の短縮を図り、またソーシャルメディアを利用した選挙活動に対し公平性を保つためのルール作りの検討が必要と考えます。

### 1) 概要

愛知県理学療法白書（以下、白書）は、愛知県理学療法士会ならびに特定非営利活動法人愛知県理学療法学会（以下、本会）の活動・会員の現状について、会員のみならず地域住民ならびに関係者の方々に広く知っていただくためのものです。

白書は2007年に初版、2012年に第2版を発行し、以後3年毎に発行しています。白書2021年は本会にとって第5版となります。前回の内容を踏襲しつつも「働き方改革」「科学的介護情報システム（LIFE; Long-term care Information）」「COVID-19の影響」等ピックアップし、時代の潮流に合わせた構成としています。

当委員会では、会員諸氏ならびに関係者の皆様にご協力いただきつつ白書発刊に向け活動しています。

### 2) 活動内容

#### (1)定例会議

各位役割の共有、施設アンケート調査項目の検討、外注業者の選定

#### (2)施設アンケート調査

全会員施設を対象に紙媒体ならびにWebアンケートの実施

#### (3)原稿執筆依頼

2018～2020年の3年間における各部局の活動報告の原稿執筆依頼

#### (4)外注業者との連携

アンケート結果の入力作業、集計作業等、外注業者と連携を図る

※(2)～(4)は2021年度実施予定

### 3) 今後の課題

白書作成にあたり従来は施設アンケートの調査方法を紙媒体としていましたが、白書2021年よりWebアンケートを導入しています。これはアンケート調査の効率化や予算の削減をねらいとしています。なお初の試みであるため、会員の皆様がアンケートをお答えしやすいように調査結果の振り返り・今後の方法検討が必要かと思われれます。

私は2018年4月1日～2021年3月31日までの期間、白書委員会委員長を拝命しました。2021年4月1日より、白書は情報管理部のもと作成しています。

最後に、本誌の発刊にあたり多くの関係者の皆様にご協力いただきましたこと、この場を借りまして厚く御礼申し上げます。

## 1) 概要

理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則の変更に伴い、2020年以降の入学生の評価実習および総合実習の指導者は、免許を受けた後5年以上業務に従事したものであり、かつ厚生労働省が指定した臨床実習指導者講習会、または厚生労働省及び公益財団法人医療研修財団が実施する理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会（いわゆる長期講習会）の受講者に限られることになりました。これを受けて、愛知県内に本条件を満たす理学療法士を相当数育成させることが急務となりました。ご承知のように愛知県内には、大学・短期大学・専門学校を合わせて18校の養成施設があります。厚生労働省並びに日本理学療法士協会は、臨床実習指導者講習会の開催は養成校に託す方向でしたが、各々の講習会の内容の質の担保や各養成校においての準備状況の差を憂い、2019年度と2020年度の2年間は士会が中心となって、養成校間の連携と講習会の内容及び本件に関する情報の共有、そして講習会の運営を主ることを目的として、臨床実習指導者講習会運営委員会（以下、運営委員会）が設置されました。

## 2) 活動内容

### (1)2018年度

2019年度から開催される臨床実習指導者地方講習会（以下、地方講習会）で講師および演習のファシリテーターに担う人材の育成として、日本理学療法士協会主催で臨床実習指導者中央講習会（以下、中央講習会）が2019年2月～7月に開催されることが通知されました。これを受けて、愛知県士会として受講生の選定をするべく、2018年12月15日に第1回運営委員会を開催しました。運営委員会への出席者は、協会1名、士会5名+ $a$ 、県内の養成校18校より1名以上とし、議題は今後の予定、委員の選出、中央講習会受講者の選出などでした。愛知県の受講者枠は、当初14名でしたが補正され61名で、今後運営する養成校からの推薦各3名（教員2名、臨床から1名）、士会役員から推薦7名とし選出しました。

### (2)2019年度

2019年度から具体的な活動をするために運営委員会の構成は、委員長、副委員長（2）、相談役、士会事務局長、委員（18校から各1名）としました。

活動内容は、実習指導者育成500名を目標に掲げて、企画会議や全体会議にて、地方講習会運営担当校の選定、中央講習会受講者の各講習会割当、受講生の募集及び決定方法および各講習会の事前勉強会の実施などを協議しました。地方講習会も1会場100名を基準に実施することができ、目標の500名育成を達成することができました。

地方講習会の実施実績は次の通りです。

開催日	担当校	修了者数
2019年11月2～3日	藤田医科大学	98名
2019年12月21～22日	名古屋学院大学	117名
2020年1月18～19日	星城大学リハビリテーション学院	93名
2020年1月28～29日	中部リハビリテーション専門学校	103名
2020年2月8～9日	豊橋創造大学	95名

### (3)2020年度

2020年度も実習指導者育成500名を目標に掲げて、当初講習会を7回と前年度に担当した養成校の単独運営4回の11回を予定しましたが、COVID-19の影響でソーシャルディスタンスに配慮して1会場受講者50名未満に修正、また、緊急事態宣言の発令などのため中止や延期および受講の辞退が相次ぐなど、目標の500名を育成することが困難となりました。

そのため養成校の単独運営の追加も要請しましたが、目標達成は叶わず138名でした。しかしながら、COVID-19の影響下において開催できたことに対し、担当者のきめ細かな対応の賜物と感謝しております。

地方講習会の実施実績は次の通りです。

開催日	担当校	修了者数
2021年3月4～5日	星城大学	30名
2021年3月6～7日	東海医療科学専門学校	21名
2021年3月13～14日	国際医学技術専門学校	33名
2021年3月20～21日	あいち福祉医療専門学校	26名
2021年3月27～28日	名古屋医健スポーツ専門学校*	28名

\*養成校単独運営

### 3) 今後の課題

本委員会は2021年3月をもちまして解散となりました。委員会での業務内容は、学習局卒前教育部に引き継がれます。

2021年度からは、養成校運営のみとなり、複数回開催する養成校もあれば、開催しない養成校もあります。このような状況は、各々の養成校の諸事情によるものなので士会として指示や要請をするものではありませんが、どの地方講習会を受講しても質の担保（講義内容、演習の成果、受講時間など）を確実なものにしなければなりません。そのためには様々な確認と認識の共有が必須となります。毎年300名を超える新人理学療法士が愛知県に誕生しますが、同様に臨床実習指導者の要件を満たすために地方講習会を希望する理学療法士もいると予想されます。そのため質の担保とより進化した内容の充実を継続的に図っていかなくてはなりません。

会員諸氏のご協力をお願いいたします。

## 1) 概要

理学療法士が在宅に訪問して理学療法等を提供できる制度は、医療保険と介護保険があります。その多くは介護保険での訪問リハビリテーションであり、病院・診療所・介護老人保健施設等から出向く訪問と訪問看護ステーションから出向く訪問があり、どちらも利用者の生活機能の維持・改善を図る上で重要な資源であります。

3年ごとの介護保険改定の内容からも、社会情勢の変化やニーズに柔軟な対応が求められています。より適切なりハビリテーション供給体制を作ることを目指し、日本理学療法士協会の下部組織として訪問リハビリテーション復興委員会（現：復興委員会）が設置され、その時点から、全国で適切な訪問リハビリテーションを提供できる人材育成のために、全国47都道府県において質が統一された研修会の開催を年に1回以上実施してきました。

愛知県訪問リハビリテーション連絡協議会は愛知県理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会の下部組織として2009年度に設立し、構成員は3士会の会員となっています。研修会は今年度で12回目を迎えます。

第6回からは、地域医療介護総合確保基金に基づく愛知県委託事業として実施しています。

## 2) 活動内容

2018年から2021年まで行った研修内容は以下の通りです。2020年度は、COVID-19の影響により、Zoomを用いたオンラインでの研修を実施しました。

## 3) 今後の展望

今後も愛知県理学療法士会、愛知県作業療法士会、愛知県言語聴覚士会の地域リーダーたちと協力し、実務者研修会の企画・運営を通じて、訪問リハビリテーションに関する情報提供を幅広く行うことで、地域リハビリテーションの拡充と、地域で活躍できるセラピストの育成を図っていきたいと思っています。

年 度	開催日	内 容 (テーマ)
2018年度	11月24日	制度改定に則った訪問リハビリテーションの実践 主体性を育てるマネジメントの実践
	11月25日	
2019年度	11月9日	地域で活躍する訪問リハビリテーション 地域課題から考える訪問リハビリテーション
	11月10日	
2020年度	12月5日	地域包括ケアシステムと地域共生社会 リハビリテーション専門職種のあるべき姿を自ら示そう
	3月6日	コロナ禍での訪問リハビリテーションの役割について ～令和3年度に我々が求められること～

1) 概要

日本リハビリテーション支援協会（JAPAN DISASTER REHABILITATION ASSISTANCE TEAM:以下JRAT）は2011年の東日本大震災を基に設立されました。JRATはその後の関東・東北豪雨、熊本地震など、以降の災害でも活動をしています。JRATは地域に分けられたブロック化、都道府県に分けられた地域化となりました。愛知県理学療法士会においても地域化の為、組織の設立が始まっています。

2) 活動内容

愛知県理学療法士会事務局のもと、愛知県JRAT担当が設置されました。愛知JRATの組織化に向け、理学療法士が中心になり①事務局の設立②運営委員、賛同会員の選定③定款、マニュアルの作成④他団体、行政との調整④研修会の開催（愛知JRATとして初開催:参加人数146人。図XV-1）など行ってきました。また、愛知県理学療法士会災害対策委員会と活動内容の確認、調整を行いました。

3) 今後の課題

愛知JRAT自体は設立したばかりであり実績、認知度もありません。今後の愛知JRATの発展、組織の継続性も考え①組織体制の改変②定款、マニュアルの改変③研修会の継続、訓練の開催④愛知JRAT隊員登録システムの確立と隊員登録の増員⑤他団体、行政との調整の継続などを考えています。

**令和2年度 第1回 愛知JRAT研修会**

このたび、愛知JRAT（愛知県災害リハビリテーション支援協会）が発足いたしました。そこで、関係各所の皆様方へのご挨拶ならびに今後の災害に向けた愛知JRATとしての取り組みなどを中心に研修会を実施いたします。多くの皆様にご参加いただけましたら幸いです。

**日時：2021年2月6日（土）13:00～15:30**

**形式：Web開催（Microsoft Teams）※参加費無料**

**対象者：PT、OT、STはじめ医療・介護職の方など**

**申し込み** 事務局の都合上、事前申し込みが必要です。

◆愛知理学療法士会HPの「行事・研修お申込みフォーム」から「第1回愛知JRAT研修会」を募集しております。\*PTの方は、生涯学習課連絡ポイント（全領域）もしくは新設の「C-PT士会活動・社会貢献」が取得可能です。希望される方は、マイページからお申し込みください。

**プログラム**

司会・進行：榎田 晋次朗 先生（中部リハビリテーション専門学校 理学療法士）

- ◆ 13:00 - 13:10 「開会挨拶」  
才藤 栄一 先生（藤田医科大学 学長）
- ◆ 13:10 - 13:40 「愛知JRATの活動①」  
津金 慎一 先生（徳川リハビリテーション病院 医師）
- ◆ 13:45 - 14:45 「JRAT ～今までとこれから～」  
近藤 国朝 先生（東京湾岸リハビリテーション病院 院長）
- ◆ 14:50 - 15:20 「愛知JRATの活動②」  
浅野 直也 先生（国立病院機構東名古屋病院 理学療法士）
- ◆ 15:20 - 15:30 「閉会挨拶」  
織飼 泰光 先生（医療法人社団法人 理事長）

※当初予定しておりました、織飼 泰光 先生の「愛知JRATの活動とJRATとの連携」の講演につきましては、新型コロナウイルス関連の対応でご多忙のため、次年度に延期させていただきますこととなりました。ご了承ください。

※ご希望があれば、研修会参加後に愛知JRATのメンバーとして登録させていただきます。

<お問い合わせ先>  
名称：愛知JRAT（愛知リハビリテーション病院） ☎ (052) 461-3132 ✉ aichijrat@gmail.com

主催：愛知JRAT 共催：公益社団法人 愛知理学療法士会  
後援：公益社団法人 愛知県医師会（学友会）、日本リハビリテーション医学会 中部・東海地方  
一般社団法人 愛知理学療法士会、一般社団法人 愛知理学療法士会、一般社団法人 日本理学療法士会  
公益社団法人 日本理学療法士協会 中部日本支部、愛知回復リハビリテーションの会

図XV-1 第1回愛知JRAT研修会案内

## 第二部 特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会



# 愛知県理学療法学会2018～2020年度総括

特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会 理事長 石田 和人

2008年、愛知県理学療法士会の職能機能と学術機能を分割し、学術機能に特化した特定非営利活動法人愛知県理学療法学会が設立されました。そして、2022年度を迎えようとする今、14年の歳月が流れようとしています。その歴史をさらに遡ると、1979年、当時、東海三県で活動されていた東海理学療法士会から、愛知県理学療法士会への独立があります。愛知県下で活躍された多くの先輩理学療法士の先生方による、弛みないご努力と研鑽により、本学会の礎が築かれたといえます。

本学会設立から2017年度までの10年間、青木一治前理事長（名古屋学院大学）による強力なリーダーシップのもと、愛知県下理学療法士の学術活動の活性化と学術団体としての健全な組織構築に大きな発展が遂げられました。特に、2011年には、日本学術会議協力学術研究団体の称号が付与され、本学会から機関別認証評価委員会専門委員および国立大学教育研究評価委員会専門委員といった重要な委員を創出するにも至りました。そして、この設立から10年の間に、①学術大会の開催、②学術誌の発行、③各種研修会活動の3つの柱を築き上げることができました。

2018年度～2021年度の4年間は、まさに、この3本の柱をしっかりと継承し、学術団体として更なる躍進を遂げようと努力を重ねました。しかし、世界的に発生した未曾有のパンデミック（COVID-19）の影響下となり、準備を重ねてきた学術大会や研修会が中止もしくは仕様変更を余儀なくされるなどの事態が多々生じ、また、研究実践において被験者の確保や研究活動自体への抑圧作用も生じ、本学会会員諸氏が計画立案していた研究が十分に実施できないなどの状況があちこちで見られる、大変残念な局面となるに至りました。しかし、本学会では、いち早くWebを用いた遠隔会議システムを導入するなど、各種の講演会および諸会議が遠隔で実施可能な状態を築き上げました。さらに、2021年度には、事務局を新しい場所に移動させ、事務局内で、ある程度の規模を有する会議ができる体制を確保するとともに、遠隔会議もより機能的に実施できるように拡充化することができました。このように、COVID-19の影響下において、学術活動の制限がかかる反面、これからの時代に合致した環境を構築することができたといえます。

この4年間、本学会の学術活動の中で、特に苦勞を強いられたことに、まず学術大会が挙げられます。第28回愛知県理学療法学会学術大会（2019年3月17日）は、「歩行再考」をテーマに、金井章大会長（豊橋創造大学）のもと、成功裡に開催されました。興味を惹くテーマで、参加者も多く、会場の対応に苦慮するほどでありました。その後、COVID-19の影響下に突入するわけですが、第29回愛知県理学療法学会学術大会は、小山樹大会長（株式会社ジェネラス）のもと、当初2020年3月に開催予定であったものを、やむをえず延期とし、同年8月9日の開催となり

ました。この異例の8月開催においても、感染状況が十分に収まっていたわけではなく、十分な感染対策の下、ハイブリッド型での開催を決断し、「人生100年時代の理学療法 -科学性とマネジメント-」をテーマに、充実した内容の学会が開催されるに至りました。また、同年、11月に開催予定であった、第36回東海北陸理学療法学会（大会長：石田和人）は、やむを得ず、一旦中止とし、第38回大会として、2年後の2022年10月開催に向けて再準備を進めることとなりました。

更に、研修部主催の研修会を年2～3回のペースで開催し、教育部では、種々テーマで、理学療法講習会を開催しました。残念ながら、COVID-19の影響により、いくつかの企画は中止となりましたが、いずれも有意義な学術活動の場となりました。また、本学会の学術誌である「愛知県理学療法学会誌」においては、完全電子化となり、この4年間に、第30巻1号～第33巻2号の計8冊の学術誌が発行され、合計71本もの論文が掲載されるに至りました。投稿数も大きく増加し、査読体制も強固となり、より質の高い学術論文を世に送れるようになったと自負しております。

最後に、2021年度からの動向として、組織体制を大きく拡充させての学会活動が推進されようとしています。事務局、事業局、学術局、研究局の4局体制とし、事務局には、常勤職員を増員するなど、事務機能を強化して、6,000人に迫る多くの会員を抱える専門職の学術団体としてその責務を円滑に全うできる体制を整えようとしています。さらに、研究局を設置することで、2020年度より研究助成制度を開始したことに加え、今後は、本学会がリードする大規模な研究プロジェクトを推進できる体制づくり、また会員諸氏の研究マインドを育てる各種の企画を推進していくことができそうです。

この4年間、愛知県理学療法学会は、COVID-19の影響下にありながら、確実に成長し、これから先の未来に向かって、より活発な学術活動ができる体制を築くことができたと考えます。

## 1. 広報部

広報部 部長 野々垣 聡

### 1) 概要

2015年度から2020年度まで、広報部長を務めさせていただきました。広報部の主な業務として、ホームページの運営管理とメール通信の配信をおこないました。

### 2) 活動内容

#### (1)NPO法人ホームページの運営管理

2017年4月から、WordPressを導入してホームページ管理をおこなっています。それにより、各部局から頂いた情報を速やかにホームページに反映することが可能となっています。

2017年5月から、愛知県理学療法学会がオープンジャーナルとなり、当学会学術誌をホームページ上で閲覧できるようになっています。会員みなさまにご活用していただけますと幸いです。

#### (2)メール通信の配信

2016年2月より「メール通信」の運用を開始しております。毎月上旬に定期便を配信するとともに、緊急な連絡が必要となった際には、号外的な配信もおこないました。2018年度と2019年度は配信数に大差はありませんでしたが、(それぞれ13通と14通)、2020年度はCOVID-19の拡大により、急遽中止となる事業がみられ、20通(定期便14通、号外6通)の配信となりました。

メール通信は、日本理学療法士協会マイページに登録されているメールアドレス宛に配信しております。メール通信が届いていない方は、マイページの会員情報をご確認ください。

### 3) 今後の課題

ホームページのリニューアルを検討中です。現在は学会からの情報を一方的に流している状態ですが、学会と会員間、さらには会員同士の双方向的な情報交換が可能かを検討し、会員にとって有益なホームページにしていきたいと思っております。

## Ⅱ 学術大会局

学術大会局 局長 村上 忠洋

### 1) 概要

愛知県理学療法士会が主催する第1回目の学術大会は、それ以前から開催されていた愛知県・岐阜県・三重県による「東海理学療法士学会」を引き継ぐかたちで、1989年度の1990年3月に「愛知県理学療法学会」として開催されました。その後、第18回から「愛知県理学療法学術大会（以下、県学術大会）」と名称が変更になり、2022年度の4月23-24日には、第30回の記念大会が開催されました。

### 2) 活動内容

第1回愛知県理学療法学会（1989年度開催）の演題発表数は41題で、その後第17回愛知県理学療法学会（2006年度開催）まではおおよそ25～45題の間で推移し大きな変化がないこと、この間、愛知県理学療法士会の会員数は急速に増加しており会員数に占める発表率は大幅に低下していることが、「愛知県理学療法白書 あいち2007」で指摘され、会員の学会発表の機会を増やす対策の必要性が述べられています<sup>(1)</sup>。

こうした状況に対し会員の学術活動を活発化するために、第18回県学術大会（2007年度開催）から「学術大会賞」を創設しました。これは会員歴7年目以内の若手会員の演題発表の中から座長より推薦のあった演題を愛知県理学療法学会誌に投稿してもらい、その内容をもとに選出し授与してきました。さらに第26回県学術大会（2016年度開催）からは「学術大会新人賞」を会員歴3年目以内の新人を対象に、当日の発表をもとに選出し授与してきました。この新人賞の新設に伴い「学術大会賞」の対象は会員歴による制限をなくし、すべての演題から選出することになりました。

また2005年度には「研修部」に学術大会の運営を支援する役割を加え「学会研修部」と組織改編し、2008年度には愛知県理学療法士会が「一般社団法人 愛知県理学療法士会」と「特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会」に分かれた際に、愛知県理学療法学会に新たに学術大会部が組織されました。こうした学会研修部や学術大会部では、県学術大会の運営の支援のみでなく、初めて研究発表を経験するような会員への支援も行ってきました。具体的には「学術大会発表への道」といった記事を県士会ニュースへ掲載し、その内容の講演を行いました。また応募される演題の査読時に必要があれば教育的な助言・指導などに取り組んできたり、第30回県学術大会では抄録作成にあたって助言・指導を希望する会員に対して「抄録アドバイス制度」が始まっています。さらに学術大会部で議論されてきた研究者への助成については、2020年度から理学療法に関する研究に対する助成事業として会員を対象に「研究推進助成」の制度が始まっています。こうした努力もあり、演題発表は徐々に増加し、第25回県学術大会（2016年開催）では演題数が100題を超える規模になりました（図Ⅱ-1）。

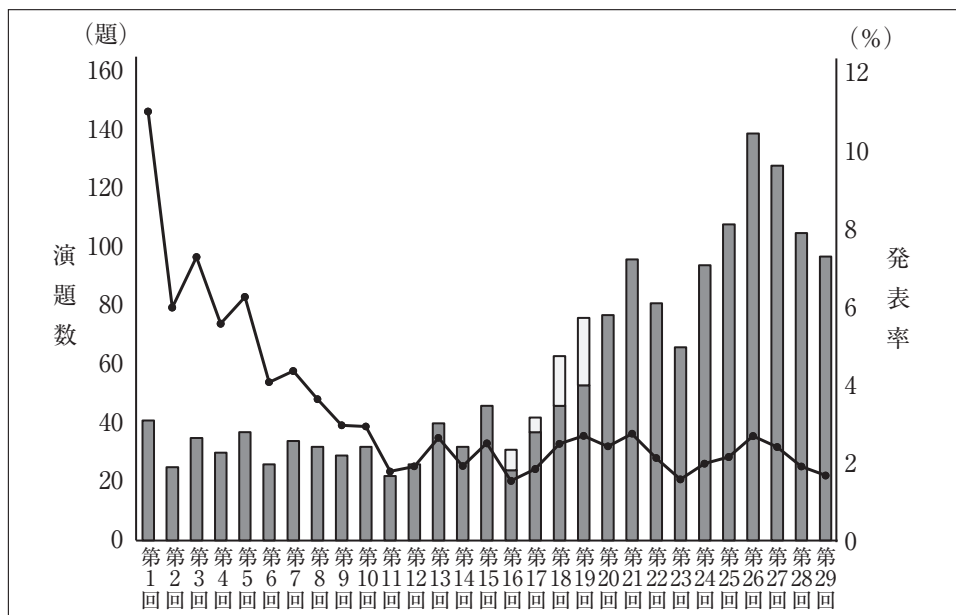
### 3) 今後の課題

学術的活動の意義は、臨床を進めるうえでの問題を自ら発見し、それを解く力を身に付けることであり、こうした能力は専門職（プロフェッショナル）として生涯成長していくために必要なことであると考えます。

社会的な労働者の働き改革の影響もあり、今までのように強制的に研究活動に取り組ませることは難しい時代になってきました。こうした新しい時代を見据え、会員の学術活動への動機を高め、能動的な学術活動を支援していく卒後教育の取組みが今後さらに求められていると思います。

### 4) 参考文献

(1)村上忠洋：①愛知県理学療法学会. 愛知県理学療法白書あいち2007.理学療法士会, 愛知,2007,pp42-43.



図Ⅱ-7 県学術大会の演題数と会員数に対する発表率の推移

棒グラフは各回の一般演題の演題数を示す。第16回から第19回の県学術大会では、新人教育プログラムの「症例検討Ⅲ」のための症例発表を同時に開催しており、白抜き積み上げ棒グラフはその演題数を示す。折れ線グラフは開催年度末の総会員数に占める演題数の割合を発表率として示す。

## 1. 学術大会部

学術大会部 部長 海野 光信

### 1) 活動状況

学術大会部の主な活動としては、①学術大会長の選出、②学術大会の運営補助、③学術大会における表彰を行っています。

年1回開催される愛知県理学療法学術大会（以下、県学術大会）は、その運営を3つの地区

ブロックが輪番制で担当し、名古屋→尾張→知多・三河（知多、西三河、東三河で順番）の順で企画・運営にたずさわっています。表Ⅱ－１－１に2018～2020年度に開催された県学術大会の詳細を示します。2017年度以前の県学術大会（学会）の詳細は、愛知県理学療法士白書あいち2007、2012、2015、2018をご参照ください。

県学術大会では、2007年度の第18回大会から「学術大会賞」を授与しています。また2016年度の第26回大会から「学術大会新人賞」を新設し授与しています。2018～2020年度における「学術大会賞」の受賞者と、「学術大会新人賞」の受賞者を表Ⅱ－１－２に示します。また過去の表彰に関する詳細は、愛知県理学療法士白書あいち2012、2015、2018に掲載されています。

2018年度に開催された第28回県学術大会では、参加者数が過去最多の1286名に上り、大会企画として学術大会テーマに則した主題発表のセッションを設けるなど、参加者全体での活発な議論が展開される機会となりました。一方、近年の学術大会の大規模化に伴う大会運営の負担軽減を図るため、学術大会抄録集のデジタル化（PDFダウンロード）を進め、プログラム集とは切り離すことで予算軽減に努めました。

2019年度に開催される予定であった第29回県学術大会は、同年初頭から猛威を振るったCOVID-19の世界的な流行を背景に、開催が延期されることになりました。大会長をはじめ、準備委員、NPO法人愛知県理学療法学会、愛知県理学療法士会の役員で幾度となく開催の是非とその方法について議論が繰り返されました。その結果、翌2020年8月9日に県学術大会としては初となる現地集合とWeb配信（ライブ配信）を併用したハイブリット型で開催することになりました。現在でもCOVID-19の影響により他の学術団体においてWeb配信での学会運営が行われて状況であり、この学術大会がCOVID-19の影響下における先駆的な大会運営になったと思います。例年とは異なる、厳しい状況下での開催となりましたが、Web配信での学会運営が功を奏したのか、参加者数は1172名と例年以上に集まり、特にこれまで学術大会では参加が難しかった県外会員の参加者数が大幅に増えました（参加者割合：県士会員62.5%、県外会員37.5%）。このような状況下でも県内外の会員の自己研鑽に対する熱い思いが表れた結果であったと思います。当日の運営は、感染対策に十分留意し、来場者は演者と共同演者のみに限定したため、会場には県士会員は疎らで、配信用機材と外部委託した配信スタッフが会場の多くを占めており、これまでの学術大会会場の雰囲気とは一変していたのが印象的でした。初めてのハイブリット開催とはなりましたが、Web配信に係る大きなトラブルも発生せず、また当日の来場者および運営スタッフにも感染者を出すことも無く無事に終了できたことは今後の大きな財産となりました。第29回県学術大会の開催を通じて新しい学術大会の開催方法を考える貴重な機会となりました。

## 2) 今後の課題

2021年4月に日本理学療法士学会は12分科学会が一般社団法人格を取得し、8部門は研究会へと発展した日本理学療法学会連合に変わりました。また2022年4月からは日本理学療法士協会の新生涯学習制度の運用が開始されるなど、理学療法の進化に向け変革の時期を迎えており

ます。県学術大会もこの時代の変化に合わせた開催内容と運営方法を取り入れていく必要があります。県学術大会は、東海北陸理学療法学術大会や分科学会などでの発表に向けた研鑽の場となるべく、研究マインドを持った若手理学療法士を育成する機会であると考えます。研究活動を通じてよりよい理学療法を提供するための基盤となるよう、各会員に対し研究を推進できる環境作りや情報提供を今後も行っていきます。

表Ⅱ－１－１ 学術大会の概要

	開催日	担当ブロック	学会長	テーマ	演題数	会場
第28回	2019年3月17日	東三河	金井 章	歩行再考	105	愛知県産業労働センター (WINC AICHI)
第29回	2020年8月9日	名古屋	小山 樹	人生100年時代の理学療法 －科学性とマネジメント－	96	愛知県産業労働センター (WINC AICHI)

表Ⅱ－１－２ 学術大会表彰演題

<学術大会賞>

\*筆頭演者とその所属

	演題名	氏名
第28回	住民主体の運動教室における推進員の有無が運動機能に及ぼす影響	二村誠* (介護老人保健施設清風苑) 吉元勇輝・千鳥司浩
第29回	大腿骨近位部骨折患者における術前の栄養状態は退院時の日常生活活動に寄与するか	阿部翔太* (総合上飯田第一病院) 柴本圭悟・鈴木重行

<新人賞>

	演題名	氏名
第28回	上腕三頭筋長頭の硬さと肩関節可動域との関係性	河田龍人* (いえだ整形外科リハビリクリニック) 増田一太・西野雄大・野中雄太・松本裕司・齊藤正佳 中川宏樹・二村英憲・二村涼・笠野由布子・福吉正樹
第29回	重度脳卒中患者に対するウェルウォーク WW-1000の使用が歩行時の時間因子に及ぼす影響 －シングルケースデザインでの検討－	加藤涼平* (鶴飼リハビリテーション病院) 細井雄一郎・櫻井茉莉・浦田祥吾・三田琢磨

# Ⅲ

## 学術局

学術局 局長 太田 進

学術局は2020年度までは研修部、教育部、学術誌部の3部門の構成で、会員の学術活動推進および支援を進めてきました。研修部では研修会およびセミナーを企画し、現場の幅広い臨床ニーズに応えられるように企画をしてきました。教育部では愛知県士会の会員が各専門性を生かして理学療法士講習会を実施することを支援します。そのため教育部は講習会参加者の学術推進だけでなく、講習会企画の運営を支援することにより、企画を経験した会員が更なる講習会開催などの企画へと繋げることも期待しています。学術誌部は愛知県理学療法学会誌を年2回、オープンジャーナルとして発刊しています。本学会誌へ投稿された論文を愛知県理学療法学会の大会賞にノミネートするなど、論文化の機会を増やしています。多くの会員にとって初めて論文を投稿する機会にもなりますので、学術誌部は支援をする形で査読や論文編集をしています。学術大会賞論文のノミネートを含め、学術大会局と学術局は合同会議も実施し、連携して学術活動の推進をしてきました。

以上のように、学術局では3部門が協力し新人、若手、中堅以上の会員が研鑽する機会を提供し、学術活動推進、支援をしています。なお、2020年度はCOVID-19拡大に伴い、研修部や教育部の企画は中止もしくはWeb開催の形式で実施されました。今後はWeb開催などの利点を踏まえて継続することも検討しながら、学術局の活動を進めていく必要があると考えます。

また、NPO愛知県理学療法学会は日本学術会議協力学術研究団体となっており、今後は更なる学術活動の向上に加え、社会への還元という視点が必要になってくると考えます。

### 1. 研修部

研修部 部長 坂野 裕洋

#### 1) 研修部の役割

研修部の役割は、理学療法士のリカレント教育に準じた研修事業の企画と運営を通じて、会員のキャリア形成を支援することです。具体的には、研修部で企画したテーマに基づき、その分野を専門とされている講師を複数名お招きし、講演いただく形式で実施しています。できるだけ多くの会員に参加いただけるように、研修会については参加費無料としています。

#### 2) 2018～2020年度の活動概要（表Ⅲ－1－1）

年2回の研修会（半日）と年1回のセミナー（2日間）の開催を原則とし、学会ホームページと士会ニュースで広報を行い、公共の有料施設を利用して企画・運営を行いました。なお、2020年はCOVID-19の感染拡大に伴ない研修事業の自粛を余儀なくされました。表Ⅲ－1－1に2018～2020年度までの研修会、およびセミナーの開催実績を示します。

### 3) 今後の課題

研修部は、2021年より教育部と統合され教育研修部となり、学術技能の向上を目的とした研修機会の確保、ならびに愛知県下で開催される研修事業のサポートを行います。具体的には、Webinarなどアクセシビリティが高い手段を活用し、時代の潮流に即した専門性の高い良質な情報を会員に提供していきます。これらの事業を通して会員の皆様にとって魅力ある学会、魅力ある学術組織と認知いただけるよう努めていきます。

表Ⅲ－１－７ 研修部における2018～2020年度の活動概要

<p>2018年度</p> <p>・研修会</p> <p>1) 開催日：2018年6月2日（土） 会 場：名古屋市立大学医学部さくら講堂（医学部図書館4階） テーマ：「脳画像情報の理学療法領域での活用」 講 師：阿部浩明先生（広南病院）</p> <p>2) 開催日：2018年9月8日（土） 会 場：名古屋市立大学医学部さくら講堂（医学部図書館4階） テーマ：「パーキンソン病の理学療法」 講 師：石井光昭先生（佛教大学） 岡田洋平先生（畿央大学）</p> <p>・セミナー</p> <p>3) 開催日：2018年12月8日（土）・9日（日） 会 場：名古屋市立大学病院中央診療棟4階第1会議室 テーマ：「呼吸循環障害のリハビリテーション」 講 師：浜岡隆文先生（東京医科大学） 成田ひとみ先生（名古屋市総合リハビリテーションセンター） 高橋哲也先生（順天堂大学） 辻村康彦先生（平松内科・呼吸器内科） 飯田有輝先生（厚生連海南病院） 安藤守秀先生（大垣市民病院） 千住秀明先生（複十字病院） 有蘭信一先生（聖隷クリストファー大学）</p>
<p>2019年度</p> <p>・研修会</p> <p>1) 開催日：2019年6月30日（日） 会 場：名古屋国際会議場1号館4階レセプションホール テーマ：「いまさら聞けない感染症－その対策とポイント－」 講 師：三嶋廣繁先生（愛知医科大学病院） 田上由紀子先生（名古屋市立大学病院） 桜井春香先生（名古屋市立大学病院） 花鳥渉先生（浜松医科大学附属病院） 森友洋先生（名古屋大学附属病院）</p> <p>2) 開催日：2019年10月13日（日） 会 場：名古屋国際会議場1号館4階レセプションホール テーマ：「運動器理学療法の評価と治療」 講 師：荒川高光先生（神戸大学大学院） 浅野昭裕先生（中部学院大学）</p> <p>・セミナー</p> <p>1) 開催日：2019年12月7日（土）・8日（日） 会 場：TKP 名駅桜通口カンファレンスセンターホール 3D テーマ：「高齢者に対する理学療法最前線」 講 師：白石成明先生（日本福祉大学） 越智亮先生（星城大学） 牧迫飛雄馬先生（鹿児島大学） 村瀬政信先生（相生山病院） 朝倉起己先生（共和病院） 野口泰司先生（国立長寿医療研究センター） 飯田有輝先生（厚生連海南病院） 前田恵子先生（愛知淑徳大学） 川村直希先生（三九朗病院） 伊藤猛雄先生（日本福祉大学） 都築晃先生（藤田医科大学） 後藤文彦先生（東海記念病院） 山崎竜弥先生（社会福祉法人三宝会浅羽地域包括支援センター） 渡部政弘先生（地域密着多機能ホームさくらホームおおの家）</p>
<p>2020年度</p> <p>COVID-19拡大により中止</p>

## 2. 学術誌編集部

学術誌編集部 部長 越智 亮

### 1) 概要

学術誌編集部は、年2回のオープンアクセスジャーナル（以下、OAJ）愛知県理学療法学会誌の発行と愛知県理学療法学会大会の学会プログラム・抄録集の発行をしています。学会誌の論文は、各分野の専門家によるピアレビューが行われ、査読者とのやり取りや、論文を修正する過程を通して論文の質を高め、会員の学術研鑽となるように努めています。

学術誌部の目的を以下に記します。

- ①理学療法及び関連領域における研究報告・実践報告として公開の場を提供すること
- ②理学療法士の卒後継続教育の奨励（教育的な論文の掲載）
- ③理学療法の臨床・研究および教育に有益な社会的・学術的情報の提供

### 2) 活動内容

#### (1)論文査読活動

学術誌部は現在、部長1名、副部長1名、部員5名で運営をしています。各部員はそれぞれ専門分野を持ち、新規投稿論文の内容に応じてピアレビューを行います。投稿論文の専門内容や、部員の査読論文数等の状況に応じて部員外の先生に査読をお願いすることもあります。

査読に関しては、論文投稿が初めての方も多く、論文投稿の体裁やその後の修正に苦慮することもあります。そのため、査読者や学術誌部からの著者へのコメントは批判的意見よりも建設的な意見を中心とした教育的配慮を加え、具体的に指示をするようにしています。

2020年度は、投稿論文の体裁の統一化をより図るために、投稿、執筆規定の大幅な改定と、投稿時チェックリストの提出を新たに設けました。

#### (2)愛知県理学療法学会誌の刊行

年度毎に研究報告、症例報告、短報、総説を数編、そして寄稿を1編掲載してOAJとしています（表Ⅲ-2-1）。また、第27回、第28回、第29回愛知県理学療法学会大会の学会プログラム集・抄録集を大会特別号として掲載しています。

例年、愛知県理学療法学会大会において、座長推薦による学術大会賞のノミネート演題を本学会誌に論文投稿して頂いています。同論文も他と同じようにピアレビューを受けて掲載可否が判断されます。さらに、同論文の中から大会賞が選抜され、各巻2号の巻頭論文に大会受賞論文として掲載されています（第29回大会受賞論文は会期が延期されたことから2021年33巻1号の巻頭論文として掲載）。

### 3) 今後の課題

2017年度からのOAJ化により、会員以外の方も閲覧、ダウンロードが可能なため、掲載された論文が今まで以上に情報発信され、活用されるシステムとなりました。投稿論文も増え、かつ一定数以上に維持されるようになりました。投稿論文の査読に関しては、複数回の査読を行い、論文の質を担保できるように心がけていますが、投稿論文数が増えることで掲載論文の質の低下が懸念されるかもしれません。

本学会誌が持つ教育的な観点からの論文掲載という目的を損なうことなく、更なる質の向上を目指していく必要があります。そのため、論文投稿が初めての方に向けて他の教育や研究推進を担う部局と連携して「研究論文・症例報告の執筆方法」や「愛知県理学療法学会誌（他誌を含む）への論文投稿法」等の研修事業にも力を入れて取り組んでいきたいと考えています。

表Ⅲ－２－１ 掲載論文内訳（過去3年間、抄録集を除く）

	研究報告	症例報告・短報	総説・寄稿
2018年度	12	8	1
2019年度	6	5	1
2020年度	11	7	1
計	29	20	3

### 3. 教育部

教育部 部長 瀧 昌也

#### 1) 教育部の役割

教育部の役割は、①日本理学療法士協会生涯学習システムにおける各専門分野・認定領域に係わる事業を援助し、愛知県理学療法士会理学療法士講習会を開催すること、②愛知県理学療法士会会員の日本理学療法士協会専門分野への登録、専門理学療法士・認定理学療法士の称号取得を支援することです。

#### 2) 2018～2020年度の活動概要（表Ⅲ－3－1）

上記の教育部の役割①に関しては、日本理学療法士協会主催の理学療法士講習会（基本編（理論、技術）・応用編）の開催申請受付を行っています。教育部は、愛知県で開催される理学療法士講習会（基本編・応用編）の申請を受付し、愛知県理学療法士会および愛知県理学療法学会の理事会にて承認審議を受けています。

②に関しては、愛知県理学療法士会ニュースやホームページにて専門・認定理学療法士の申請・更新について啓蒙活動を行ってきました。また、専門・認定理学療法士取得相談会を開催するようになり、専門・認定理学療法士取得相談会は、年度末に行われる愛知県理学療法学会大会の会場内で、次年度の専門理学療法士および認定理学療法士の取得を考えている会員を対象に、個人相談形式で開催しています。

#### 3) 今後の課題

2021年度より教育部と研修部が統合し、新しく教育研修部として活動しています。会員の卒業後教育とより専門性の高い認定理学療法士、専門理学療法士の取得に向けた支援を目的として、企画、運営しています。

理学療法士としての自己研鑽が継続できるよう学習機会を提供し、会員のニーズに応えうる内容を企画していきます。

表Ⅲ－3－1 教育部における2018～2020年度の活動概要

2018年度	<p>・理学療法士講習会</p> <p>1 開催日：2018年6月30日 テーマ：「脳卒中片麻痺者における体幹機能とバランス能力のとらえ方」 講師：畑迫茂樹（中部リハビリテーション専門学校）など 参加者数：会員57名、会員外0名</p> <p>2 開催日：2018年7月14日 テーマ：「動画を用いた動作分析」 講師：金井章（豊橋創造大学）など 参加者数：会員54名、会員外0名</p> <p>3 開催日：2018年7月22日 テーマ：「運動学に基づく臨床推論の基本 -CKCによる症例検討-」 講師：内山靖（名古屋大学）、村上忠洋（中部リハビリテーション専門学校）など 参加者数：会員56名、会員外0名</p>
--------	--

2018年度	<p>4 開催日：2018年8月26日          テーマ：「触察手技の基本(股関節編)」          講師：田中和彦（一宮西病院）など          参加者数：会員33名、会員外0名</p> <p>5 開催日：2018年8月25日、26日          テーマ：「赤ちゃんリハビリテーション研修会」          講師：神谷 猛（豊橋市民病院）など          参加者数：会員44名、会員外1名</p> <p>6 開催日：2018年9月2日          テーマ：「完全・不全脊髄損傷の理学療法 病態理解とアプローチの実践」          講師：松波功也（中部労災病院）など          参加者数：会員46名、会員外0名</p> <p>7 開催日：2018年9月23日          テーマ：「脳卒中者の予後予測」          講師：澤島 佑規（偕行会リハビリテーション病院）など          参加者数：会員52名、会員外0名</p> <p>8 開催日：2018年11月25日          テーマ：「関節可動域制限に対する治療手技の基本(膝関節編)」          講師：田中和彦（一宮西病院）など          参加者数：会員36名、会員外0名</p> <p>9 開催日：2018年2月16日          テーマ：「産業保健理学療法 基礎講座(概論・腰痛予防編)」          講師：加藤芳司（トライデントスポーツ医療看護専門学校）など          参加者数：会員52名、会員外0名</p> <p>・ 専門・認定理学療法士取得相談会          開催日：2019年3月17日          参加者数：会員21名</p>
2019年度	<p>・ 理学療法士講習会</p> <p>1 開催日：2019年6月29日          テーマ：「脳卒中片麻痺者における体幹機能とバランス能力のとらえ方」          講師：畑迫茂樹（中部リハビリテーション専門学校）など          参加者数：会員63名、会員外0名</p> <p>2 開催日：2019年8月25日          テーマ：「触察手技の基本(股関節編)」          講師：田中和彦（一宮西病院）など          参加者数：会員45名、会員外0名</p> <p>3 開催日：2019年8月31日、9月1日          テーマ：「赤ちゃんリハビリテーション研修会」          講師：神谷 猛（豊橋市民病院）など          参加者数：会員46名、会員外3名</p> <p>4 開催日：2019年9月8日          テーマ：「完全・不全脊髄損傷の理学療法 病態理解とアプローチの実践」          講師：松波功也（中部労災病院）など          参加者数：会員55名、会員外0名</p> <p>5 開催日：2019年9月22日          テーマ：「脳卒中者の予後予測」          講師：澤島 佑規（偕行会リハビリテーション病院）など          参加者数：会員73名、会員外0名</p> <p>6 開催日：2019年11月24日          テーマ：「関節可動域制限に対する治療手技の基本(膝関節編)」          講師：田中和彦（一宮西病院）など          参加者数：会員35名、会員外0名</p> <p>7 開催日：2020年2月15日          テーマ：「産業保健理学療法 基礎講座(腰痛予防編)」          講師：加藤芳司（トライデントスポーツ医療看護専門学校）など          参加者数：会員41名、会員外0名</p> <p>・ 専門・認定理学療法士取得相談会          COVID-19拡大により中止</p>
2020年度	<p>・ 理学療法士講習会</p> <p>1 開催日：2021年2月13日          テーマ：「産業保健理学療法 基礎講座(総論)」          講師：加藤芳司（名古屋平成看護医療専門学校）など          開催方法：リモート形式          参加者数：会員50名、会員外0名</p> <p>2 開催日：2021年3月28日          テーマ：「脊椎疾患の包括的な理学療法アプローチ」          講師：竹中裕人（あさひ病院）など          開催方法：リモート形式          参加者数：会員89名、会員外0名</p> <p>・ 専門・認定理学療法士取得相談会          COVID-19拡大により中止</p>

## IV

## 組織委員会

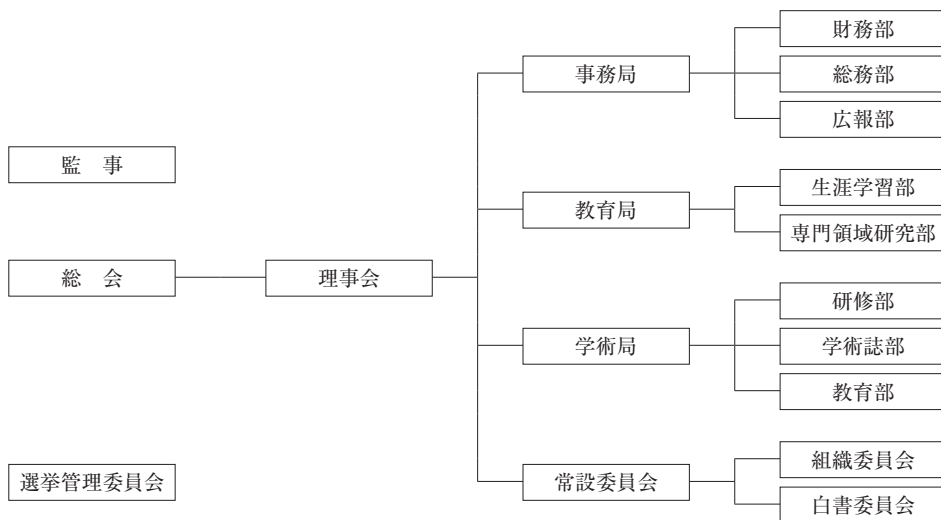
組織委員会 委員長 小川 智也

特定非営利活動法人（NPO）愛知県理学療法学会は2008年に中間法人愛知県理学療法士会より学術機能を分離し法人として設立しました。2011年には学術団体とし日本学術会議の日本学術会議協力学術研究団体の指定を受けています。活動内容は愛知県理学療法学会の開催、研修事業、学術誌の発行を主に活動してきました。

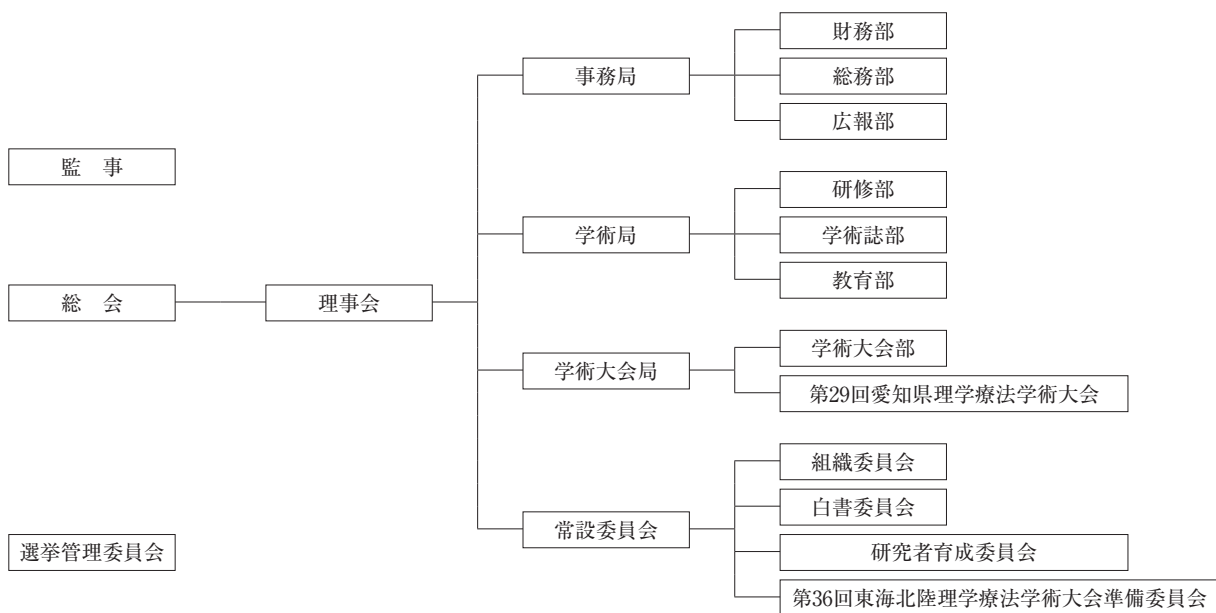
2017-2018年度組織図を図IV-1に示します。組織編成は2015年度より変わりなく、事務局（総務部、財務部、広報部）、教育局（生涯学習部、専門領域研究部）、学術局（研修部、学術誌部、学術大会部）、常設委員会（組織委員会、白書委員会）にて構成されていました。

2019-2020年度組織図を図IV-2に示します。事務局は変更なし。学術局は研修部、学術誌部に加え教育部を創設し教育局で行っていた生涯学習支援事業を展開しています。学術大会部は学術大会局に移行し学術大会局を創設しました。常設委員会は組織委員会、白書委員会に加え、研究者育成委員会と第36回東海北陸理学療法学会準備委員会を創設しました。研究者育成委員会は学術活動の支援として研究助成や研究に関する基礎研修の実施、またNPOとしての研究事業の実施・検討する事業内容です。

今後も本学会の果たすべき役割を検討し実施していく上で、機能的な組織のあり方を模索し、よりよい組織編成を構築するよう努めてまいります。



図Ⅳ－1 2017-2018年度 特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会 執行機関組織図



図Ⅳ－2 2019-2020年度 特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会 執行機関組織図

## 1) 概要

2008年に設立された愛知県理学療法学会（以下、本会）は、現在では会員数が5,000名を超え、特に臨床に従事する若手会員の比率の高い組織となりました。そのため、近年では若手会員に対する研究指導や研究費支援をはじめとする研究環境の整備が課題となってきていました。このような背景をふまえ、本会では、愛知県下における理学療法に関する若手研究者を育成する目的として2019年に研究者育成委員会が設置されました。

## 2) 活動内容

## (1)愛知県理学療法学会研究推進助成事業（2019年度募集）

2020年度愛知県理学療法学会 研究推進助成事業採択研究一覧（表V-1）

## (2)「愛知県における理学療法に関わる医療及び福祉分野の大規模臨床研究事業（仮称）」に関する意見交換会

①日時：2021年3月23日（Zoomによるオンライン会議）

②参加者（五十音順）：相本啓太（国立長寿医療研究センター）、飯田有輝（豊橋創造大学）、石田和人（豊橋創造大学）、井上倫恵（名古屋大学）、太田進（星城大学）、大塚圭（藤田医科大学）、小川智也（公立陶生病院）、岸川典明（愛知医科大学病院）、小山樹（株式会社ジェネラス）、田辺茂雄（藤田医科大学）、野田敏生（豊橋鷹丘クリニック）、星野茂（蒲郡市民病院）、宮寄友和（木村病院）、村上忠洋（城見整形外科クリニック）、山下豊（名古屋市立大学病院）

## 3) 今後の展望

今後、研究推進助成の事業拡大とともに、研究方法論セミナーなどの開催し、会員に対する更なる研究支援の拡充を展開する予定です。

表V-1 2020年度愛知県理学療法学会 研究推進助成事業採択研究一覧

1	氏名	田尻直輝	所属	名古屋市立大学	助成額	100,000円
	テーマ	新生児低酸素虚血性白質障害に対するオリゴデンドロサイト前駆細胞移植と運動刺激による機能再建メカニズムの解析				
2	氏名	増田一太	所属	国際医学技術専門学校	助成額	50,000円
	テーマ	重症脳性麻痺児の骨盤形態と座位時重心位置との関係				
3	氏名	渡哲郎	所属	藤田医科大学	助成額	50,000円
	テーマ	客観的臨床能力試験の評価者間一致を向上させる評価者教育プログラムの開発				
4	氏名	竹中裕人	所属	あさひ病院	助成額	50,000円
	テーマ	腰部脊柱管狭窄症術後の6分間歩行距離の反応性とMCID(Minimal Clinically Important Difference)				

# VI

## 白書委員会

白書委員会 委員長 江口 雅之

白書は特定非営利活動法人愛知県理学療法士学会の実態および活動内容を報告することを主眼とするものです。白書を刊行するにあたり内容の検討、精査を行う委員会として白書委員会は活動して参りました。本学会の学術活動、愛知県理学療法学会、学術誌発行、新人教育、生涯学習、研修会、セミナー、専門教育などについて報告いたします。本白書が各方面の方々のお役に立てれば幸甚に存じます。



## 第三部 会員の現状



## I 目的

この調査は、公益社団法人愛知県理学療法士会（以下本会）に所属する理学療法士（以下会員）の現状について、会員のみならず地域住民並びに関係者各所にも広く知っていただくため、本会が主催して行いました。

## II 対象

調査対象は、2021年12月1日現在、本会に入会している理学療法士6,911人を対象としました。

## III 方法

調査は公益社団法人日本理学療法士協会が所有する登録情報のうち、愛知県内の公益社団法人愛知県理学療法士会に所属する会員に関する情報を用いて行いました。なお個人情報の保護に関する法律（平成29年5月30日施行）に基づき、個人情報を特定できない様、匿名化してデータ抽出を行いました。

## IV 調査項目

会員属性として会員数、会員所属先、年代別会員数、資格取得後年数、二次医療圏別会員数、市町村別会員数を、所属機関の状況として会員数別施設数、所属機関別の会員数および施設数を、会員の生涯教育状況として最終学歴別会員数、公益社団法人理学療法士協会主催の新人教育プログラム履修状況、認定理学療法士取得状況、専門理学療法士取得状況を調査しました。

## V 結果

### 1. 会員属性

#### 1) 会員数

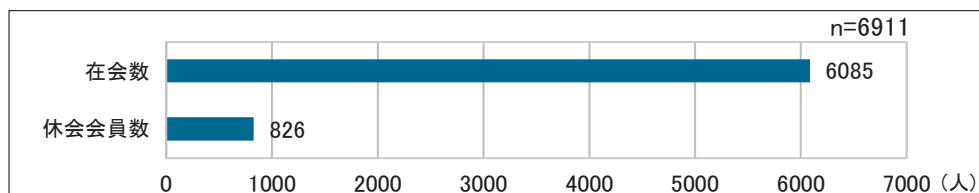


図1 会員数

2) 会員所属先

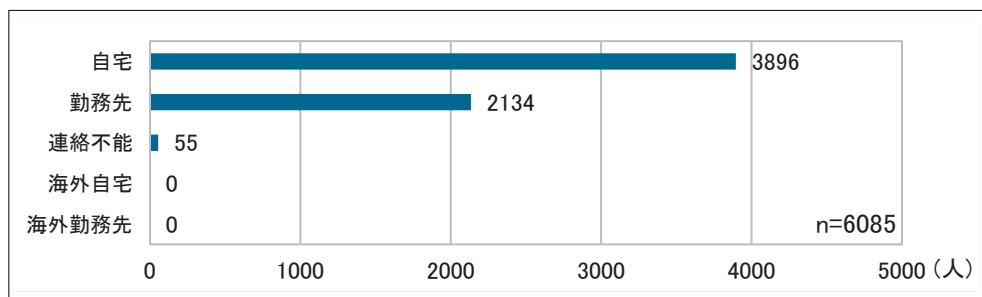


図2 会員所属先

3) 年代数別会員数

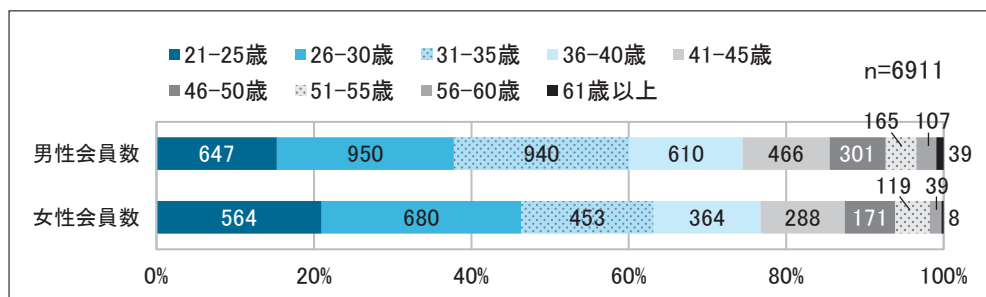


図3 年代別会員数 (男女別)

4) 資格取得後年数割合

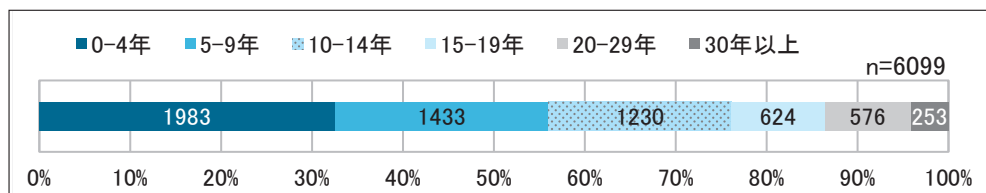


図4 資格取得後年数割合

### 5) 二次医療圏別会員数

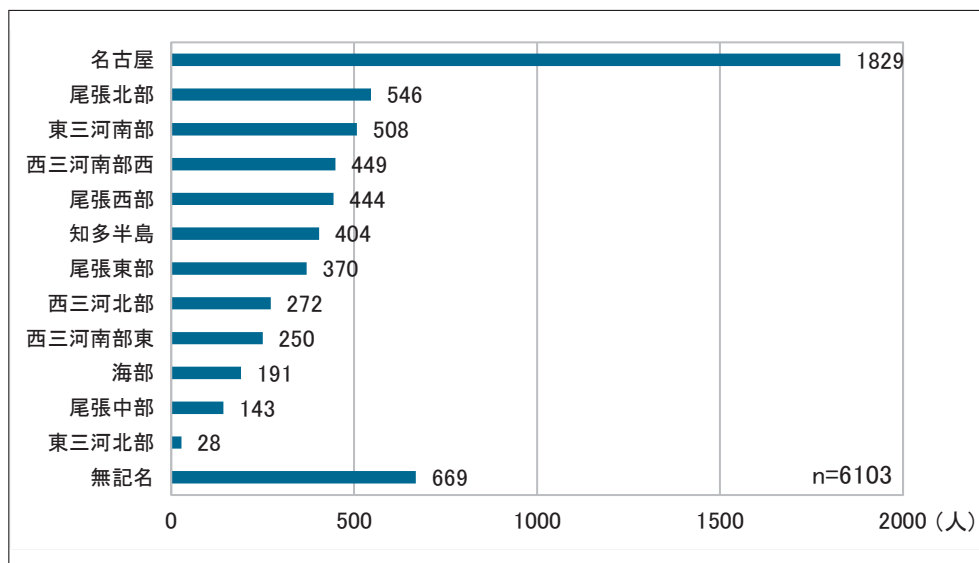


図5 二次医療圏別会員数

## 6) 市町村別会員数

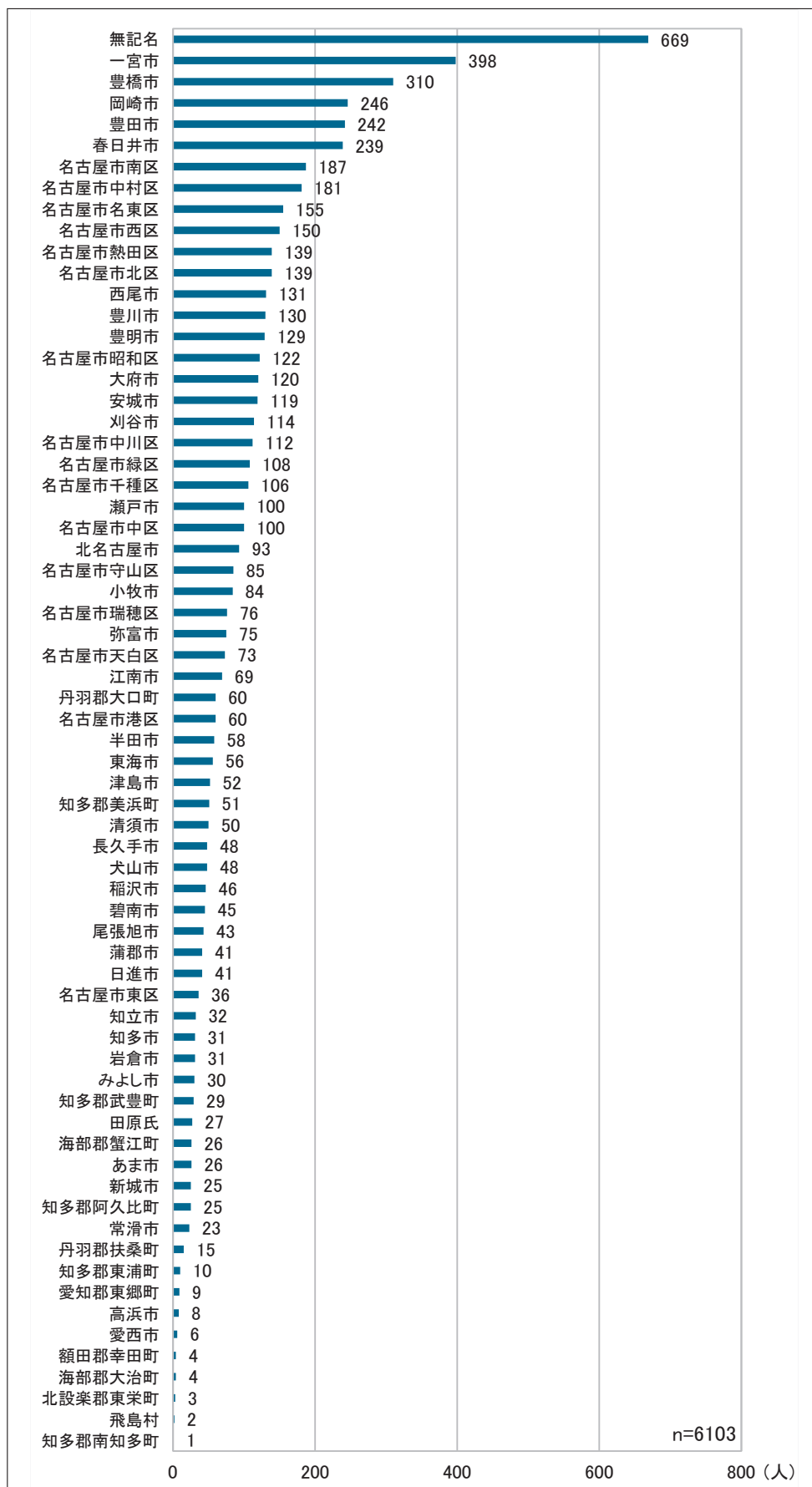


図6 市町村別会員数

## 2. 所属機関の状況

### 1) 会員数別施設数

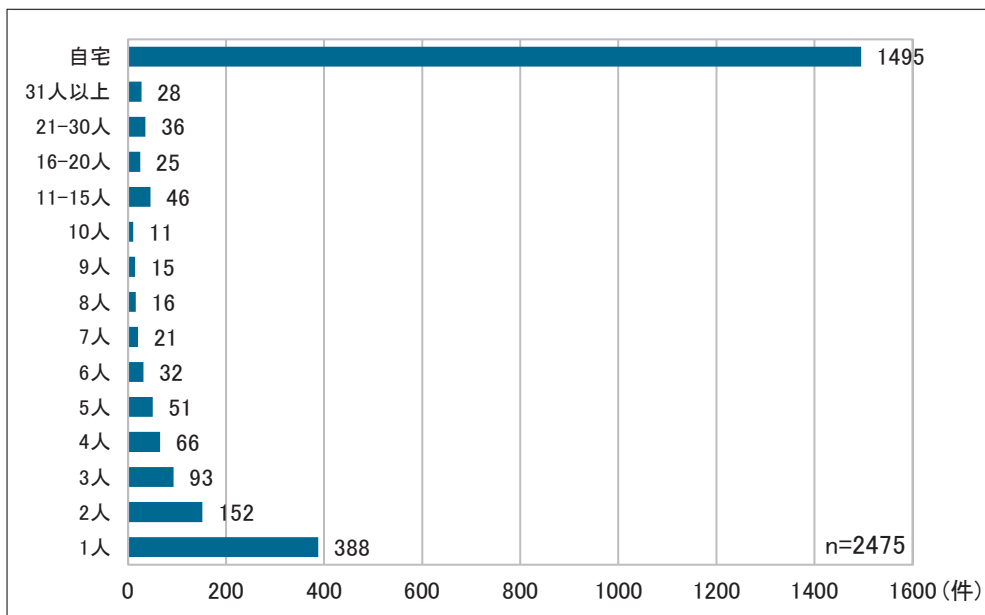


図7 会員数別施設数

### 2) 所属機関別会員数および施設数 (医療施設 病院)

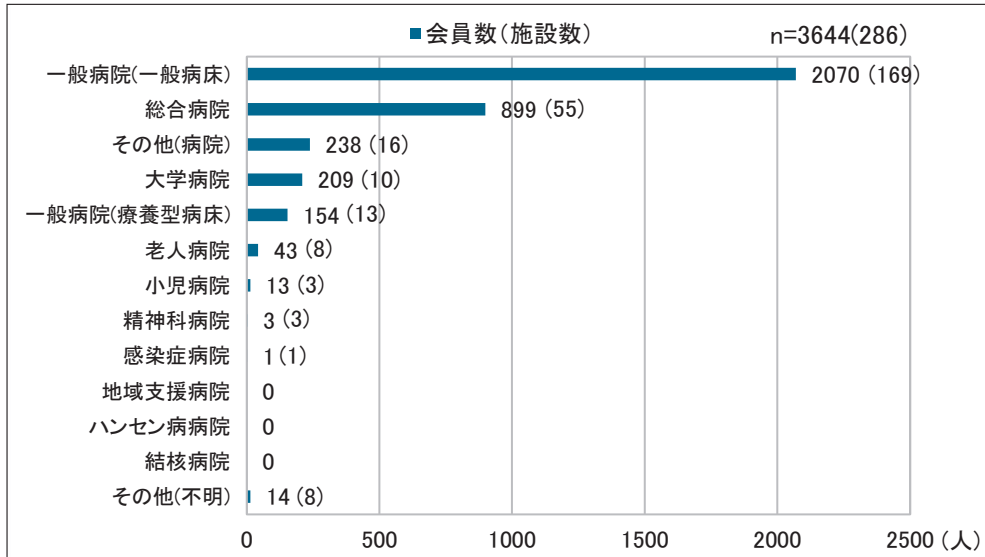


図8 所属機関別会員数および施設数 (医療機関 病院)

3) 所属機関別会員数および施設数 (医療機関 診療所)

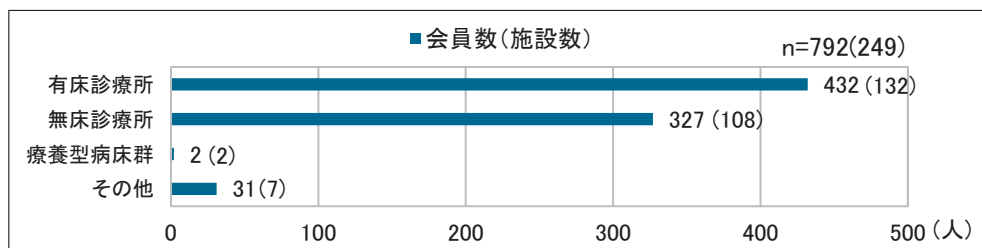


図9 所属機関別会員数および施設数 (医療機関 診療所)

4) 所属機関別会員数および施設数 (中間施設)

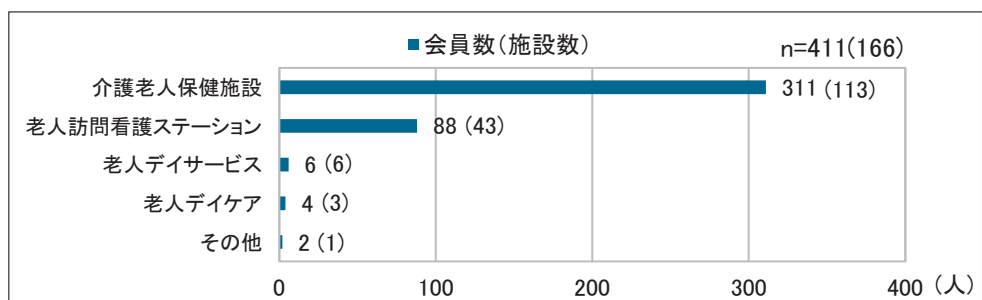


図10 所属機関別会員数および施設数 (中間施設)

5) 所属機関別会員数および施設数 (老人福祉施設)

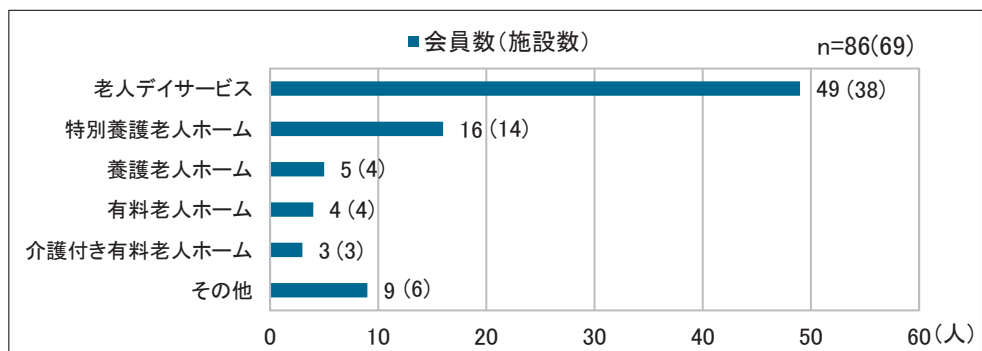


図11 所属機関別会員数および施設数 (老人福祉施設)

6) 所属機関別会員数および施設数 (養成校および研究施設)

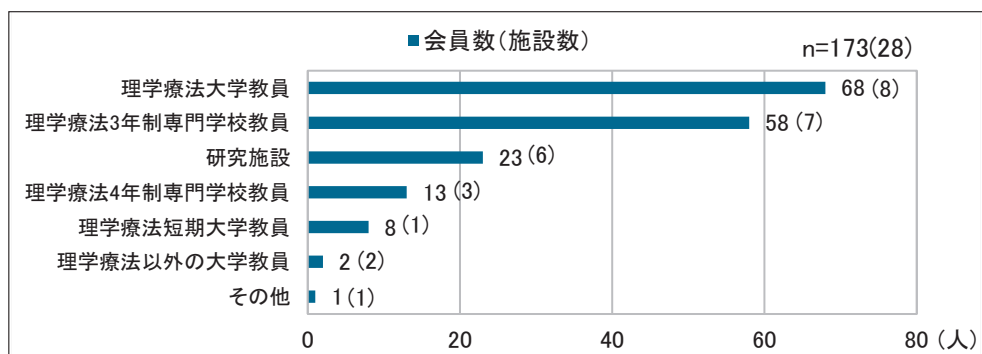


図12 所属機関別会員数および施設数 (養成校および研究施設)

7) 所属機関別会員数および施設数（障がい者施設等）

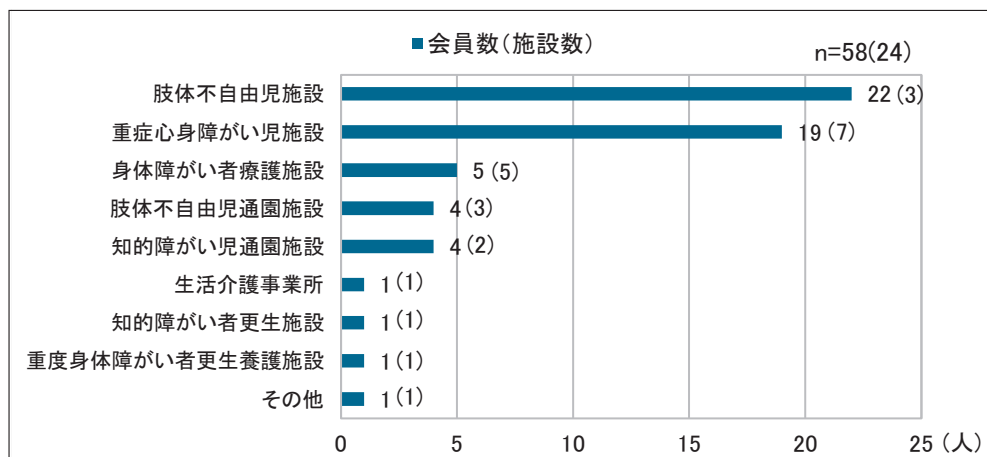


図13 所属機関別会員数および施設数（障がい者施設等）

8) 所属機関別会員数および施設数（その他の施設）

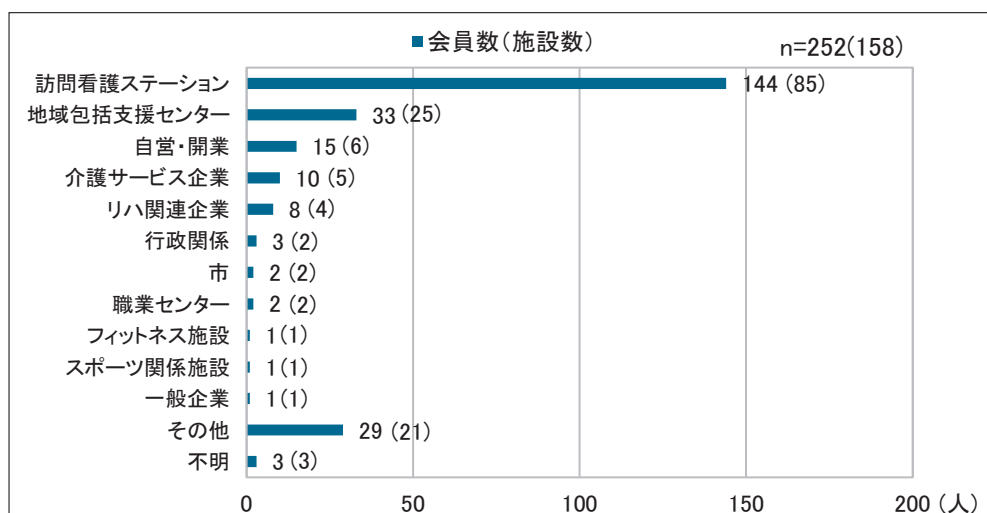


図14 所属機関別会員数および施設数（その他の施設）

### 3. 会員における生涯教育の状況

1) 最終学歴別会員数

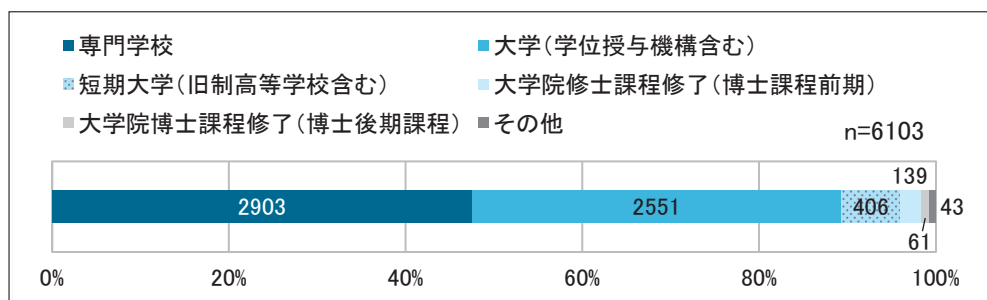


図15 最終学歴別会員数

## 2) 新人教育プログラム履修状況

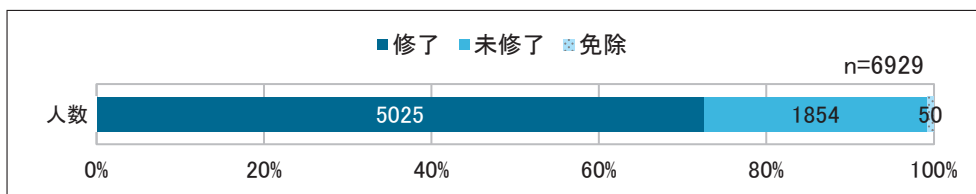


図16 新人教育プログラム履修状況

## 3) 認定理学療法士所得者数

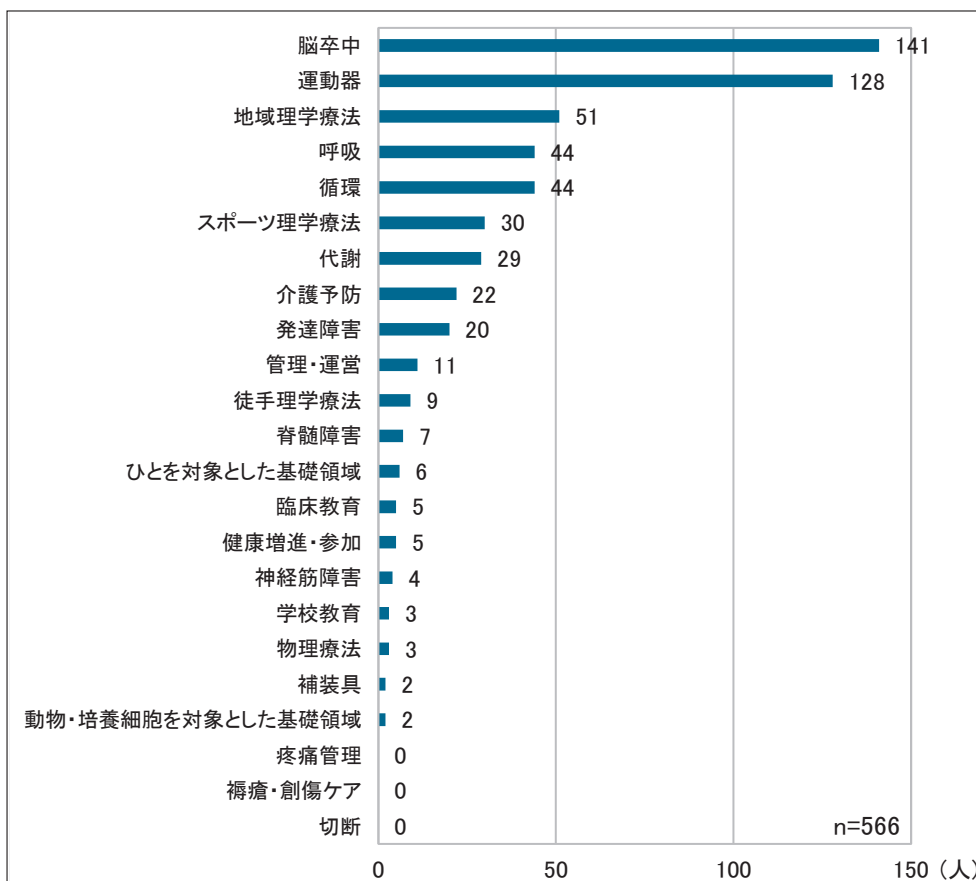


図17 認定理学療法士所得者数

## 4) 専門理学療法士所得者数

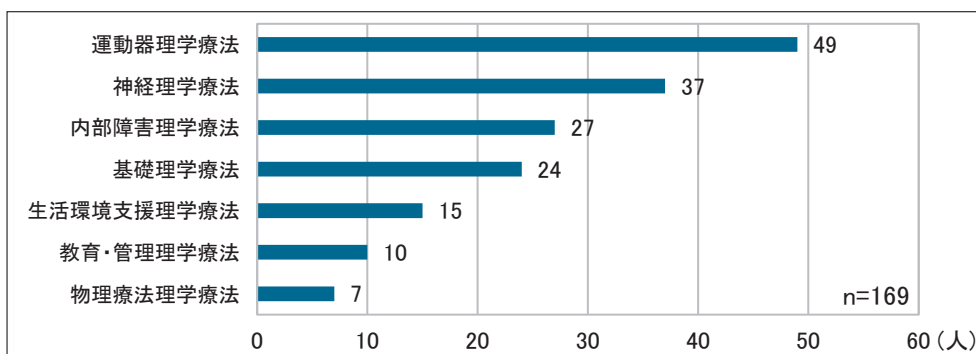


図18 専門理学療法士所得者数

## 第四部 医療・介護におけるリハビリテーションの 現状と課題



## I 目的

このアンケートは、公益社団法人愛知県理学療法士会（以下本会）の会員が、どのような施設でどのような活動を行っているのかについて、会員のみならず地域住民ならびに関係者各所にも広く知っていただくことを目的に本会が主催して行いました。活動している施設や県内の理学療法サービスの分布、会員により行われている地域住民に対しての活動状況についてWebアンケート形式で調査しました。

## II 対象と方法

調査対象は、2021年11月1日現在、本会に所属している973施設とし、2021年11月22日から2022年1月5日までの間にWebアンケート形式の調査を行いました。施設ごとにID、パスワードを付与することによって、情報セキュリティの保全を心がけました。集計はそれぞれの質問に対し、有効な回答のみを抽出しました。アンケート内容の詳細はV資料の1.アンケート用紙をご参照ください。なおWebアンケートの作成、維持・管理、集計は株式会社Volitionに委託しました。

## III 調査項目

調査項目は、前回発行した愛知県理学療法白書2018（2019年発行）より引用改編しました。

「診療報酬、介護報酬に関する状況」として、医療機関においては、リハビリテーションの実施内容、対応している疾患、提供体制、取得している施設基準などを調査しました。介護保険施設においては、その規模やサービス提供時間、LIFE（科学介護情報システム）導入状況などを調査しました。また「地域包括ケアシステムに関する状況」や「理学療法士の養成と教育」、「新型コロナウイルス感染症による影響」についても調査を行いました。

## IV 結果

### (1)回収率

435施設から回答があり、回収率は44.7%でした。回答した施設に所属している会員の合計は3,319名でしたので、全会員5376名中の61.7%を占めているということになります。

### (2)回答結果

各設問に対する回答結果をグラフにて示します。

I. 診療報酬、介護報酬に関する状況－算定している項目、施設基準等の実施状況  
【全体】

1. 貴施設（事業所単位で）の実施内容で該当するものすべてを選んでください。

1) 病院または診療所

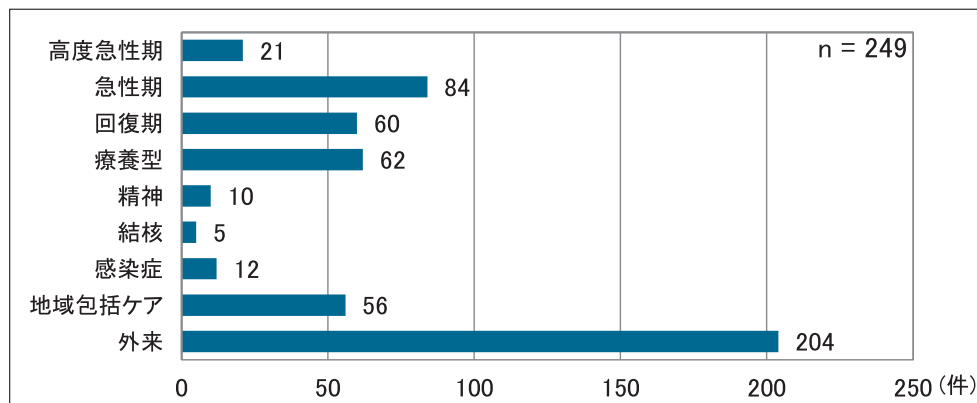


図1 実施内容：病院または診療所（複数回答）

2) 介護保険事業

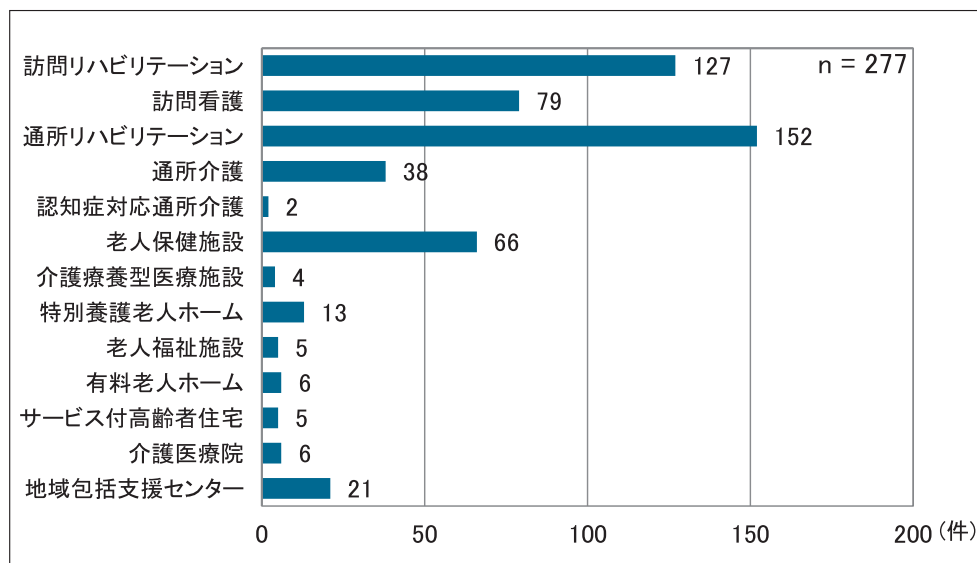


図2 実施内容：介護保険事業（複数回答）

3) その他

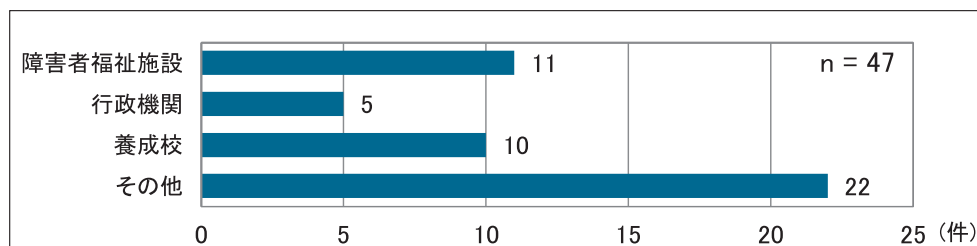


図3 実施内容：その他（複数回答）

2. 貴施設の対応している疾患に該当するものをすべて選んでください。

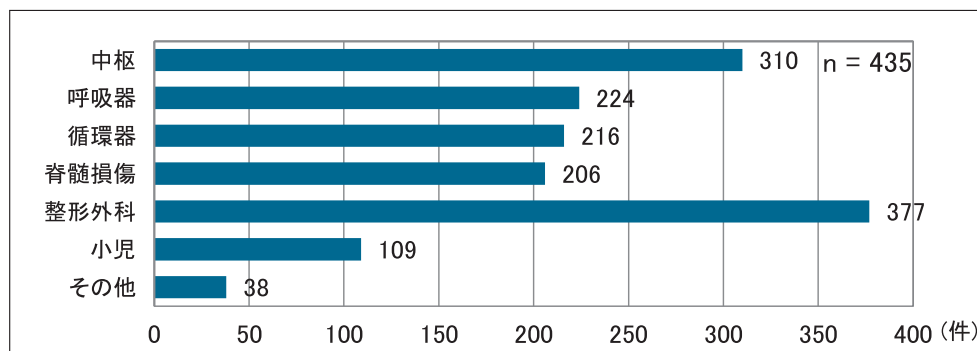


図4 対応している疾患（複数回答）

3. 貴施設での提供体制で該当するものをすべて選んでください。

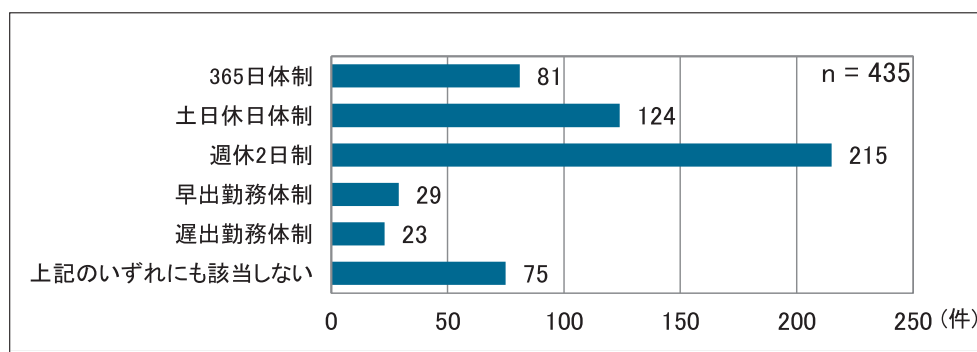


図5 提供体制（複数回答）

4. 以下の救命救急病棟のうち、貴施設で理学療法を提供しているものをすべて選んでください。

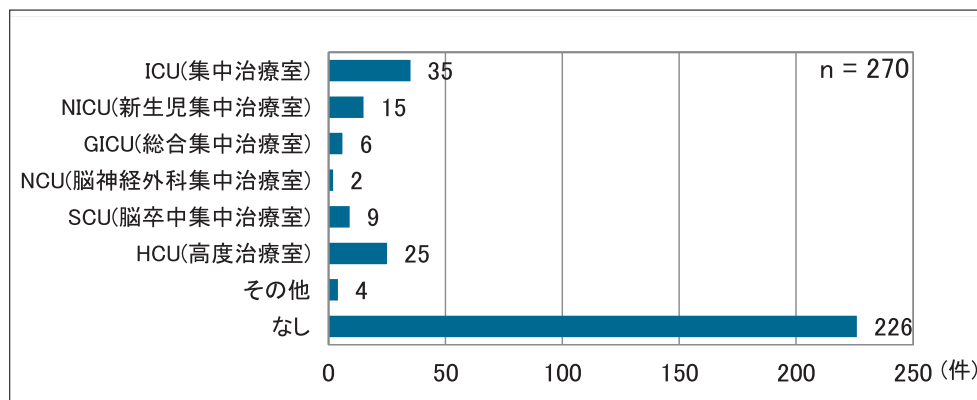


図6 理学療法を提供している救命救急病棟（複数回答）

5. 診療報酬について貴施設での取り組みで該当するものをすべて選んでください。

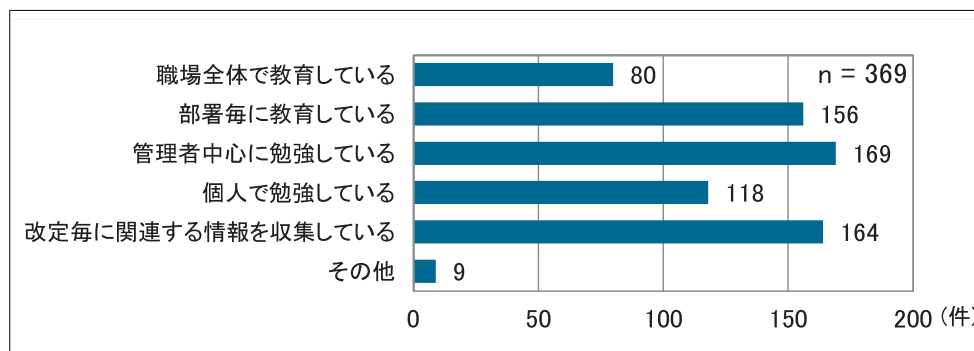


図7 診療報酬についての取り組み（複数回答）

6. 現状の診療報酬に満足していますか。

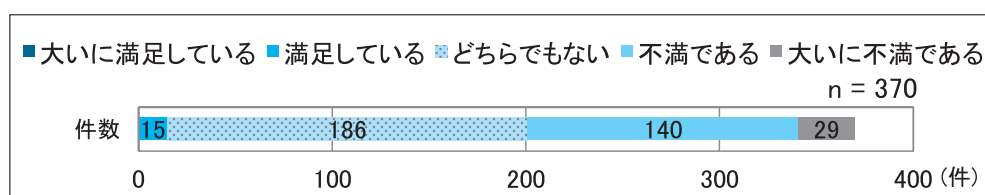


図8 現状の診療報酬への満足

7. 貴施設は、育休明けのスタッフが働きやすい環境だと思いますか。

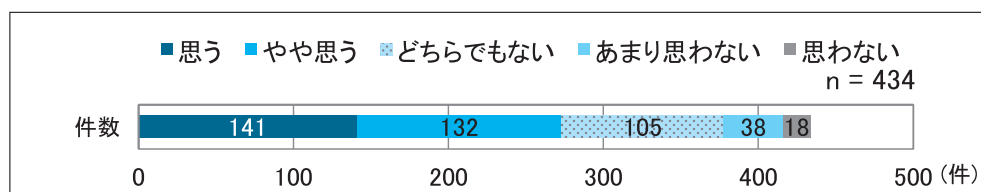


図9 育休明けのスタッフが働きやすい環境

【病院・施設】

1. 貴施設が取得している施設基準・病棟基準について、該当するものをすべて選んでください。

1) 入院基本料・特定入院料

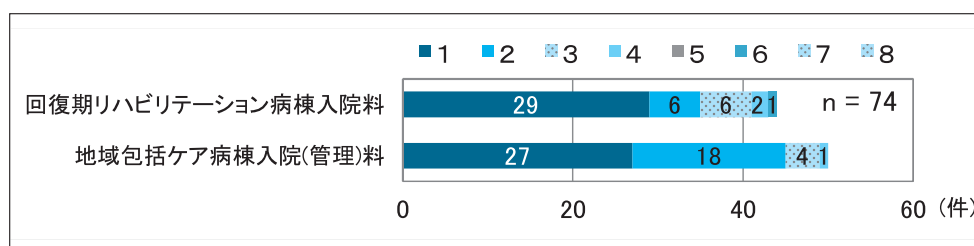


図10 入院基本料・特定入院料（複数回答）

## 2) 施設基準

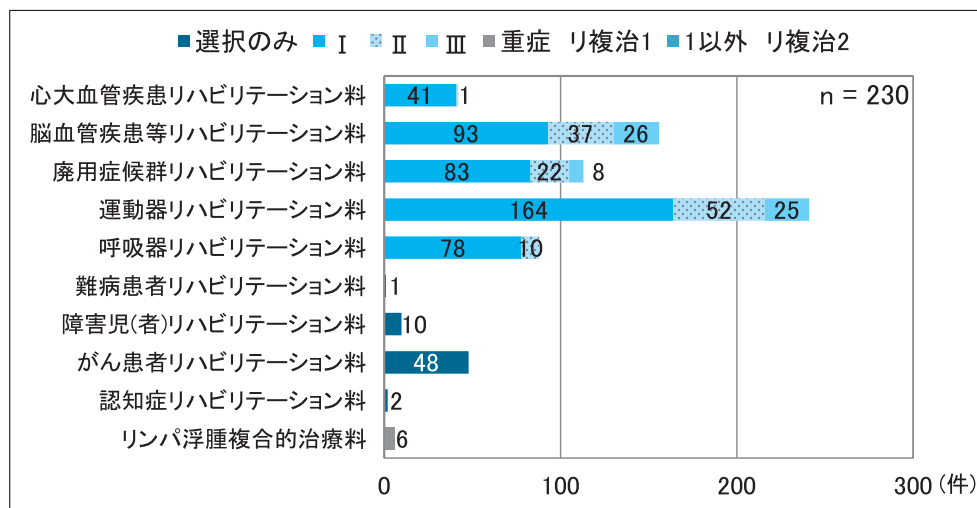


図11 施設基準（複数回答）

2. 加算状況について、貴施設で算定している加算をすべて選んでください。

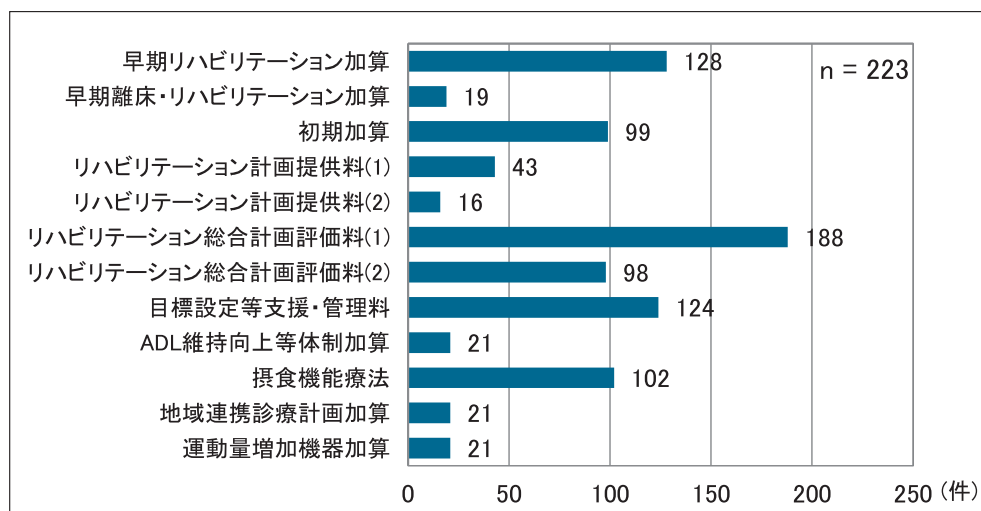


図12 加算状況（複数回答）

【訪問リハビリテーション】

1. 貴施設の加算状況について、該当するものをすべて選んでください。

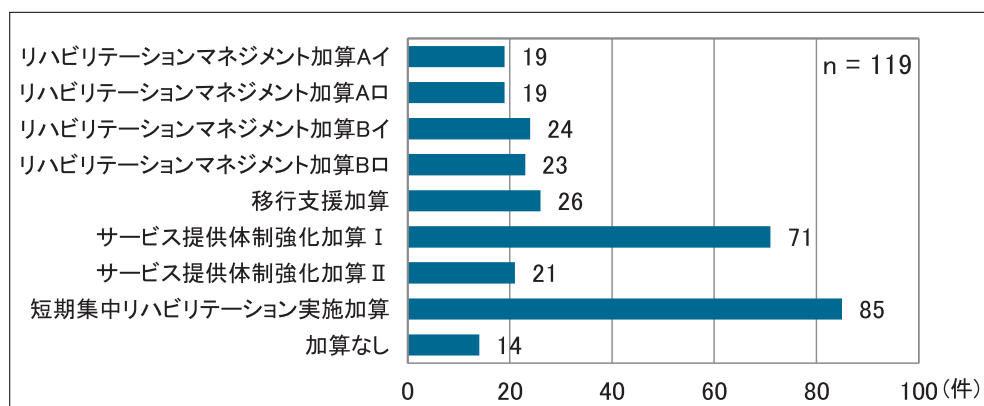


図13 加算状況（複数回答）

2. 貴施設ではLIFE（科学的介護情報システム）を導入していますか。

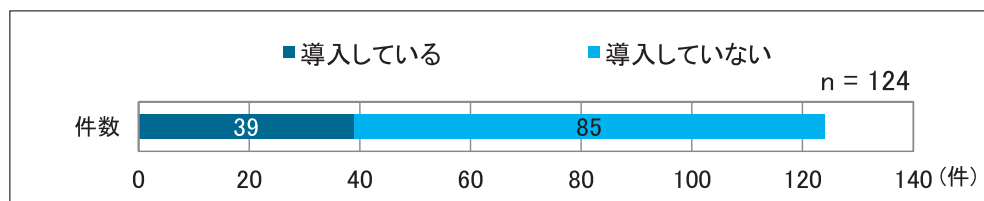


図14 LIFE（科学的介護情報システム）の導入

【訪問看護 I 5（訪問看護ステーションからのリハビリテーション）】

1. 貴施設の加算状況について、該当するものをすべて選んでください。

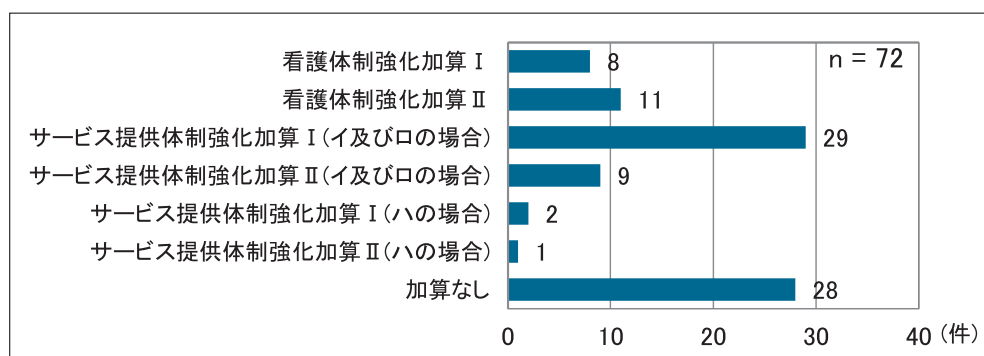


図15 加算状況（複数回答）

2. 貴施設ではLIFE（科学的介護情報システム）を導入していますか。

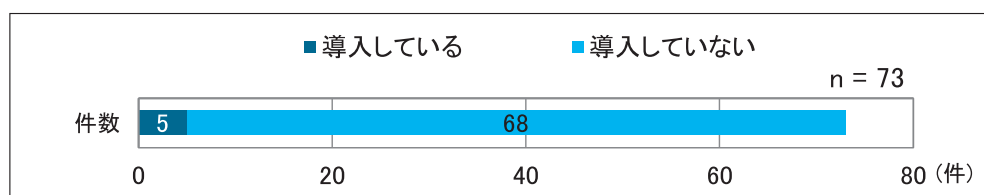


図16 LIFE（科学的介護情報システム）の導入

【通所リハビリテーション】

1. 施設の規模について、該当するものを一つ選んでください。

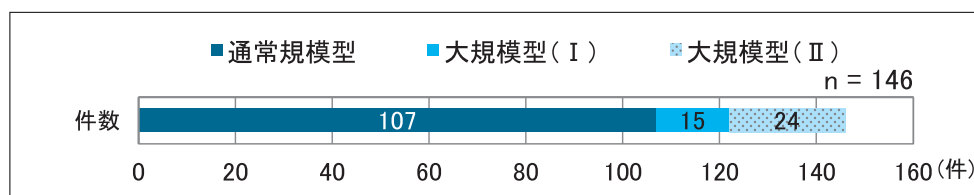


図17 施設の規模

2. 貴施設のサービス提供時間について、該当するものをすべて選んでください。

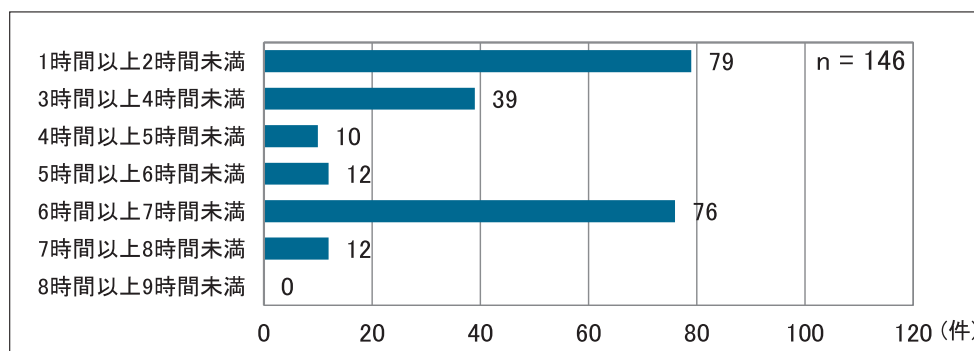


図18 サービス提供時間（複数回答）

3. 貴施設の加算状況について、該当するものをすべて選んでください。

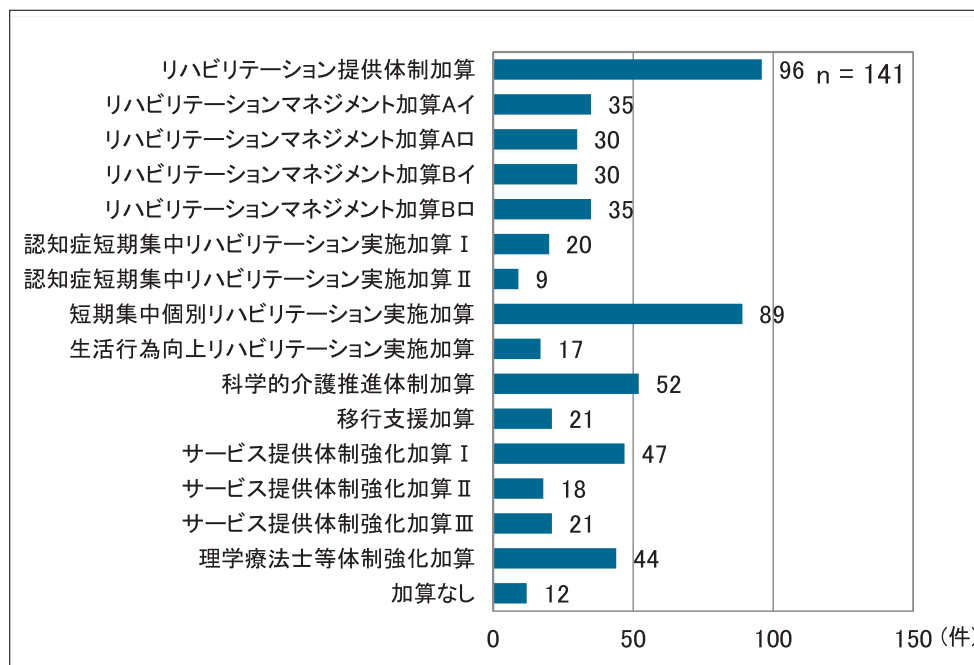


図19 加算状況（複数回答）

4. 貴施設ではLIFE（科学的介護情報システム）を導入していますか。

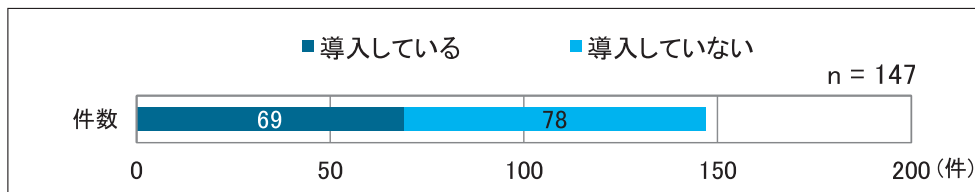


図20 LIFE（科学的介護情報システム）の導入

【通所介護】

1. 施設の規模について、該当するものを一つ選んでください。

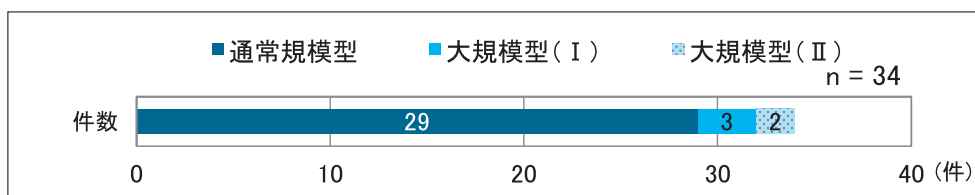


図21 施設の規模

2. 貴施設のサービス提供時間について、該当するものをすべて選んでください。

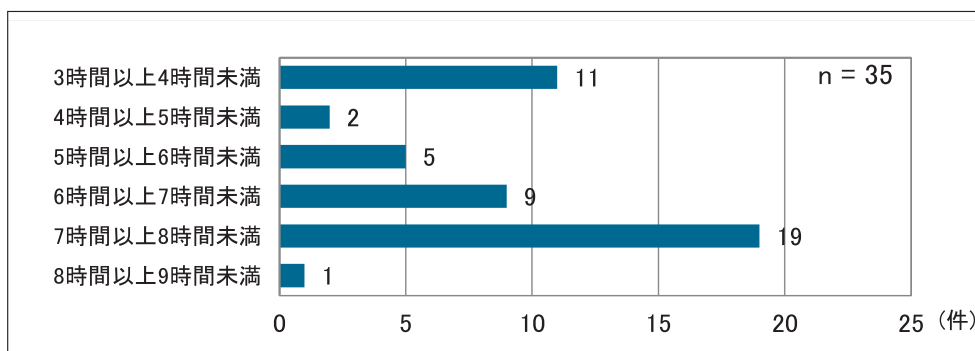


図22 サービス提供時間（複数回答）

3. 貴施設の加算状況について、該当するものをすべて選んでください。

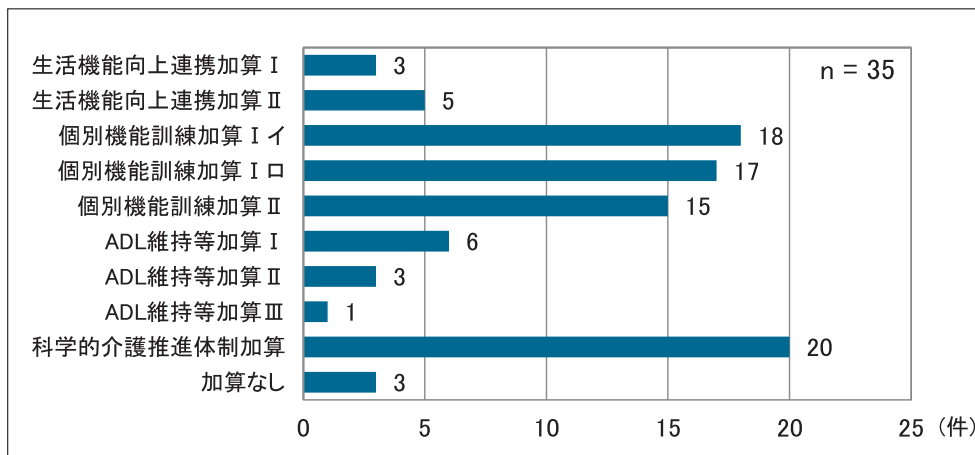


図23 加算状況（複数回答）

4. 貴施設ではLIFE（科学的介護情報システム）を導入していますか。

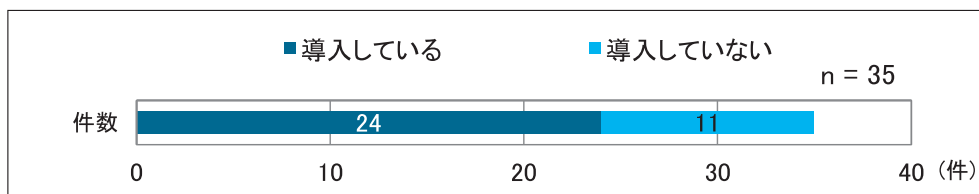


図24 LIFE（科学的介護情報システム）の導入

【老人保健施設・入所】

1. 貴施設の算定の区分について、該当するものを1つ選んでください。

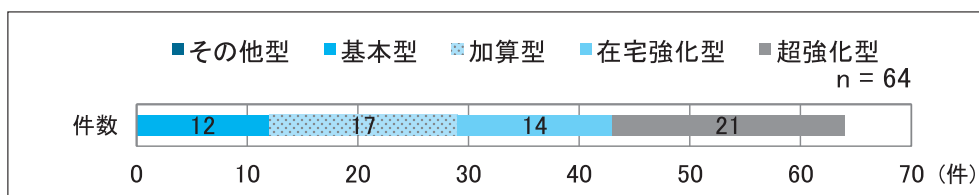


図25 算定の区分

2. 貴施設の加算状況について、該当するものをすべて選んでください。

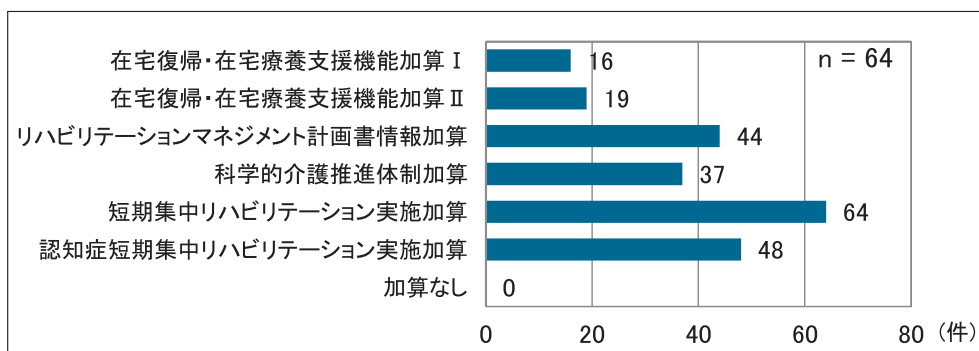


図26 加算状況（複数回答）

3. 貴施設ではLIFE（科学的介護情報システム）を導入していますか。

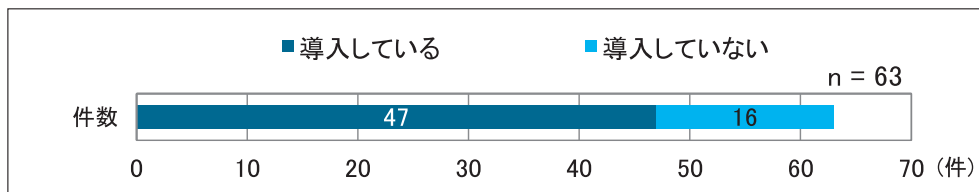


図27 LIFE（科学的介護情報システム）の導入

Ⅱ.地域包括ケアシステムに関する状況－総合事業、介護予防事業、地域包括ケア個別会議等への参加状況

【全体】

1.貴施設の理学療法士は地域包括ケアや介護予防に参画していますか。または、今後参画する予定はありますか。該当するものをすべて選んでください。

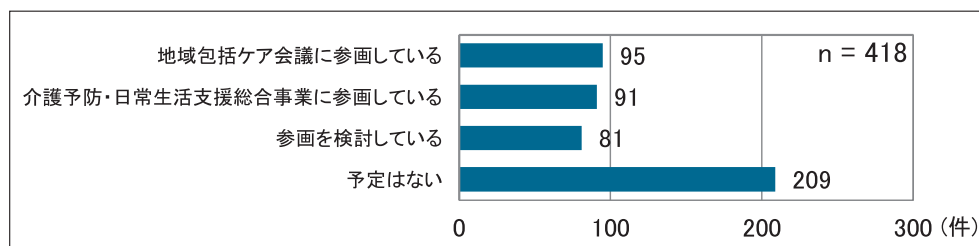


図28 地域包括ケア・介護予防への参画（複数回答）

【地域ケア会議の参画について】

1.参加件数および参加人数を入力してください。

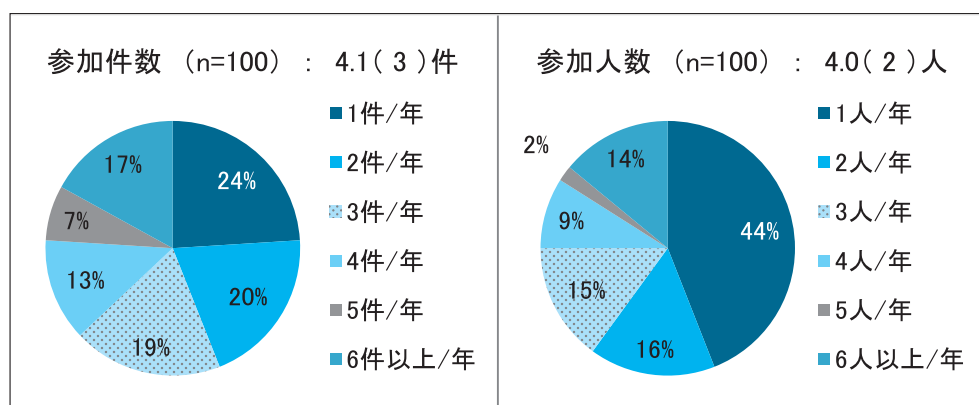


図29 参加件数および参加人数

【介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）の参画について】

2.参加件数および参加人数を入力してください。

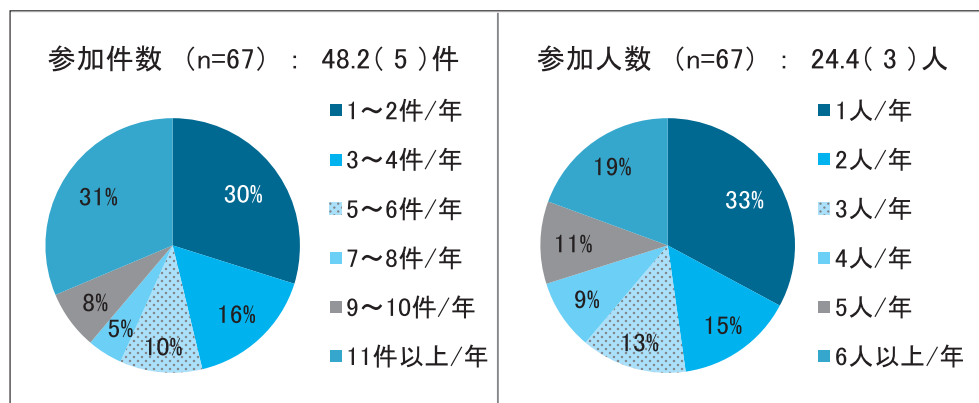


図30 参加件数および参加人数

【その他（上記以外の地域への関わり）の参画について】

3. 各市町村からの依頼や委託で実施している事業について実施している規模毎に件数、内容、紹介経路（例：市役所地域包括ケア推進室）、報酬の有無を入力してください。

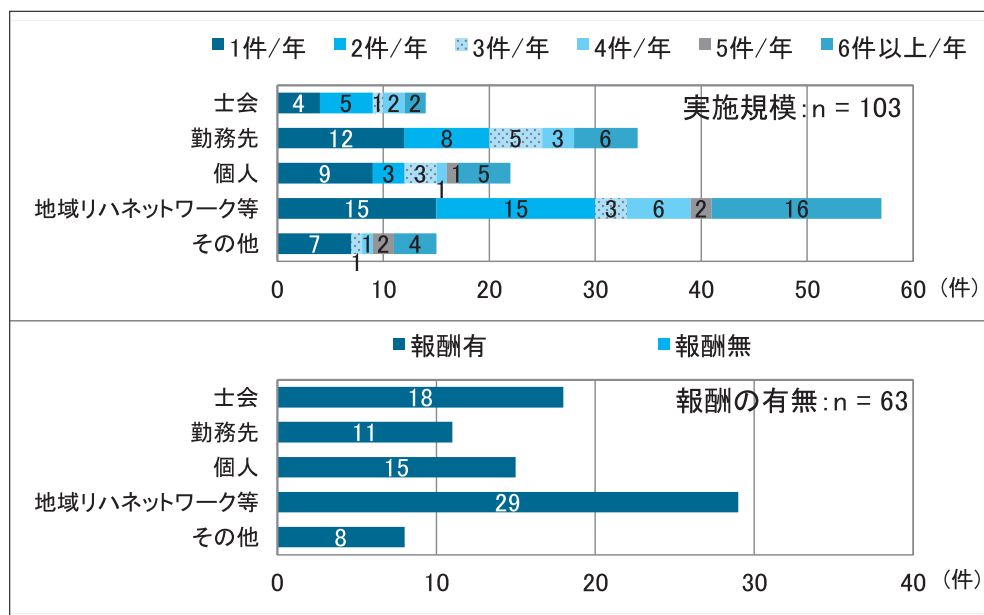


図31 各市町村からの依頼や委託で実施している事業

4. 地域で普及している情報通信技術（ICT）への参加状況

貴施設で情報通信技術（ICT）を導入していますか。

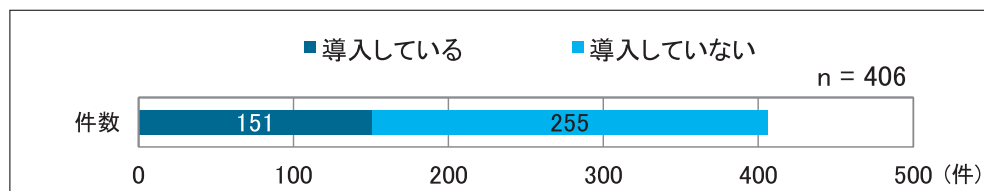


図32 情報通信技術（ICT）の導入

5. (4.で「導入している」を選択された場合)

貴施設でICTを導入している場面と具体的な内容を入力してください。

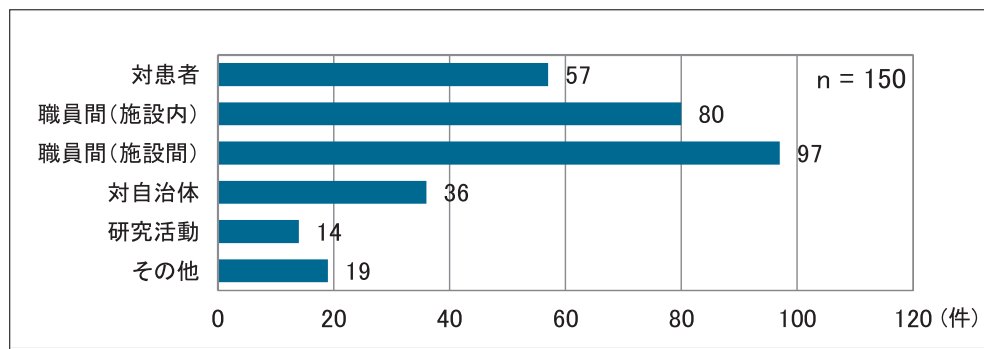


図33 ICTを導入している場面（複数回答）

6. (4.で「導入していない」を選択された場合)

貴施設で現在導入を検討している、もしくは今後導入したいICTの導入場面や具体的な内容を入力してください。

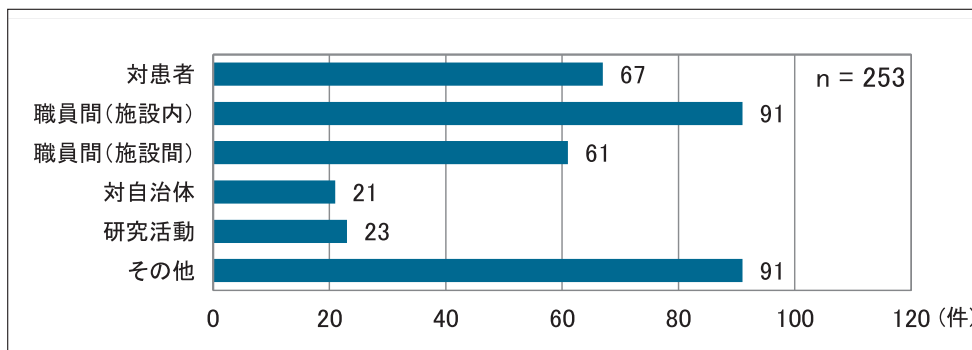


図34 現在導入を検討している、もしくは今後導入したいICTの導入場面（複数回答）

Ⅲ.理学療法士の養成と教育

■職員に対して行っている教育・指導

1. 貴施設において2020年度の学術大会・研修会への年間参加人数をお答えください。

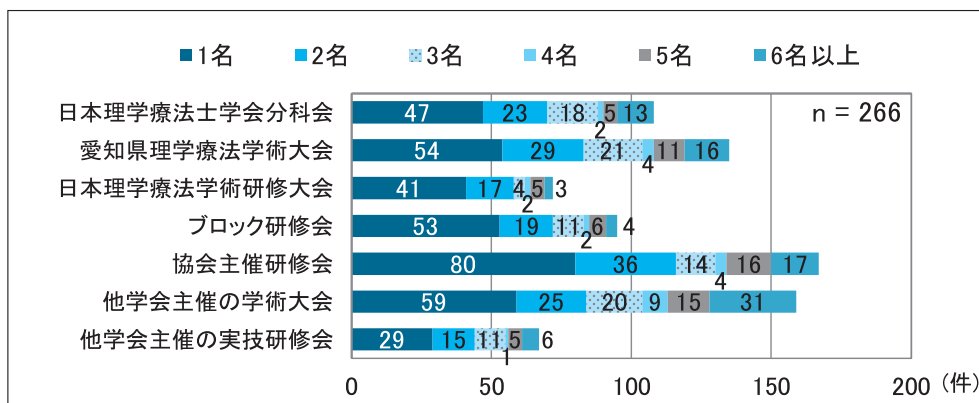


図35 2020年度の年間参加人数

2. 貴施設において業務時間で行っている教育規模について、該当するものをすべて選んでください。

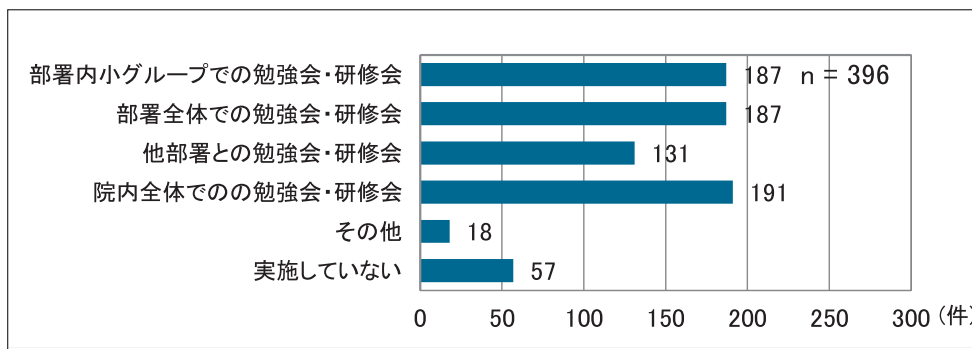


図36 業務時間で行っている教育規模（複数回答）

3. 貴施設において実施している職員教育の方式について、該当するものをすべて選んでください。

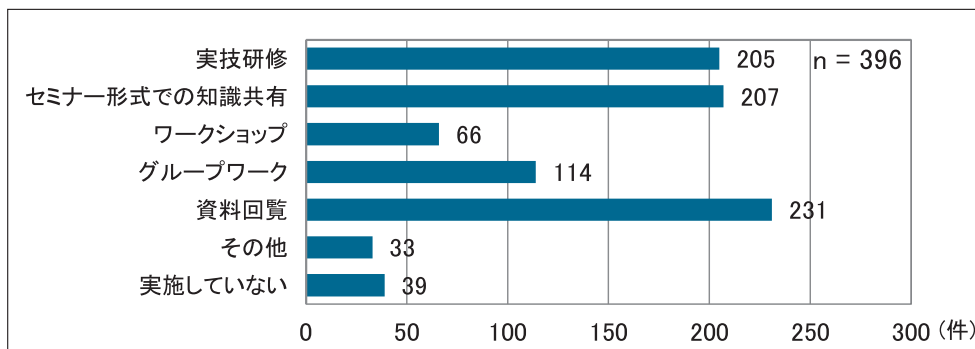


図37 実施している職員教育の方式（複数回答）

4. 貴施設におけるスタッフ指導・生涯教育の課題について、該当するものをすべて選んでください。

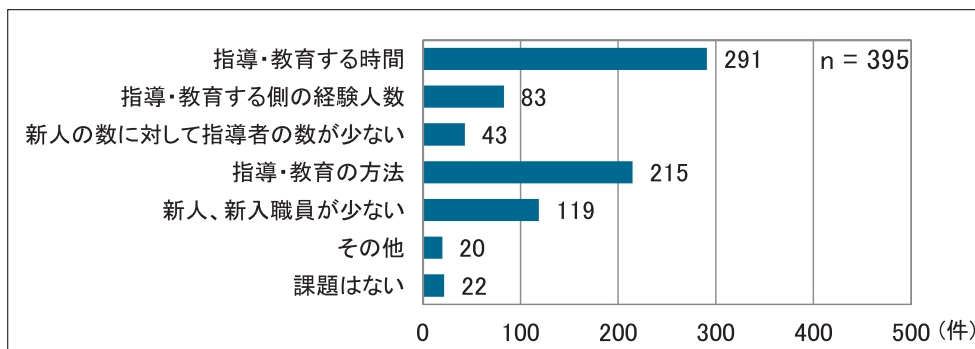


図38 スタッフ指導・生涯教育の課題（複数回答）

5. 貴施設において補助している教育内容について、該当するものをすべて選んでください。

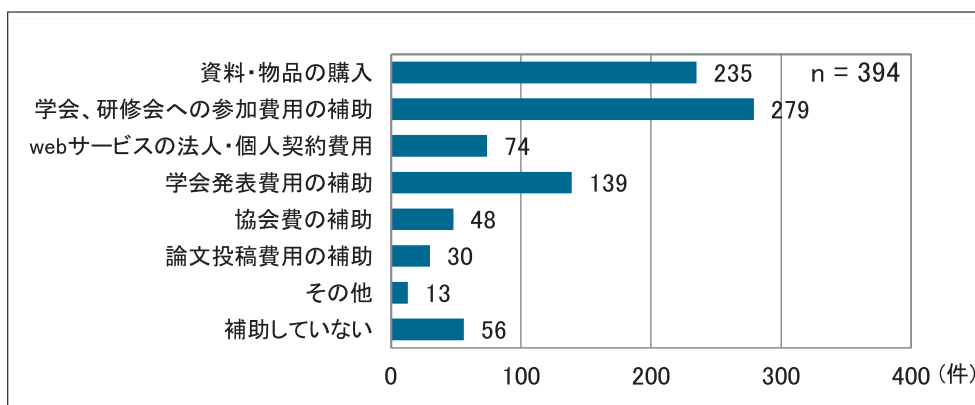


図39 補助している教育内容（複数回答）

6. 貴施設において行っている人事評価方法について、該当するものをすべて選んでください。

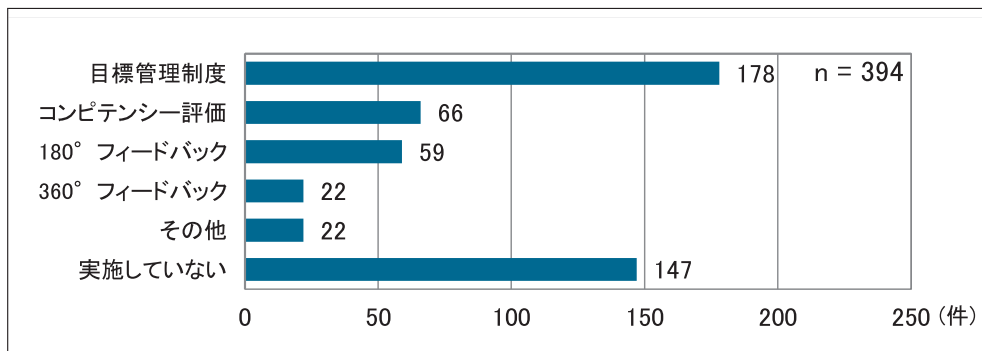


図40 行っている人事評価方法（複数回答）

7. 貴施設の理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の資格取得状況について、該当するものをすべてにチェックしてください。

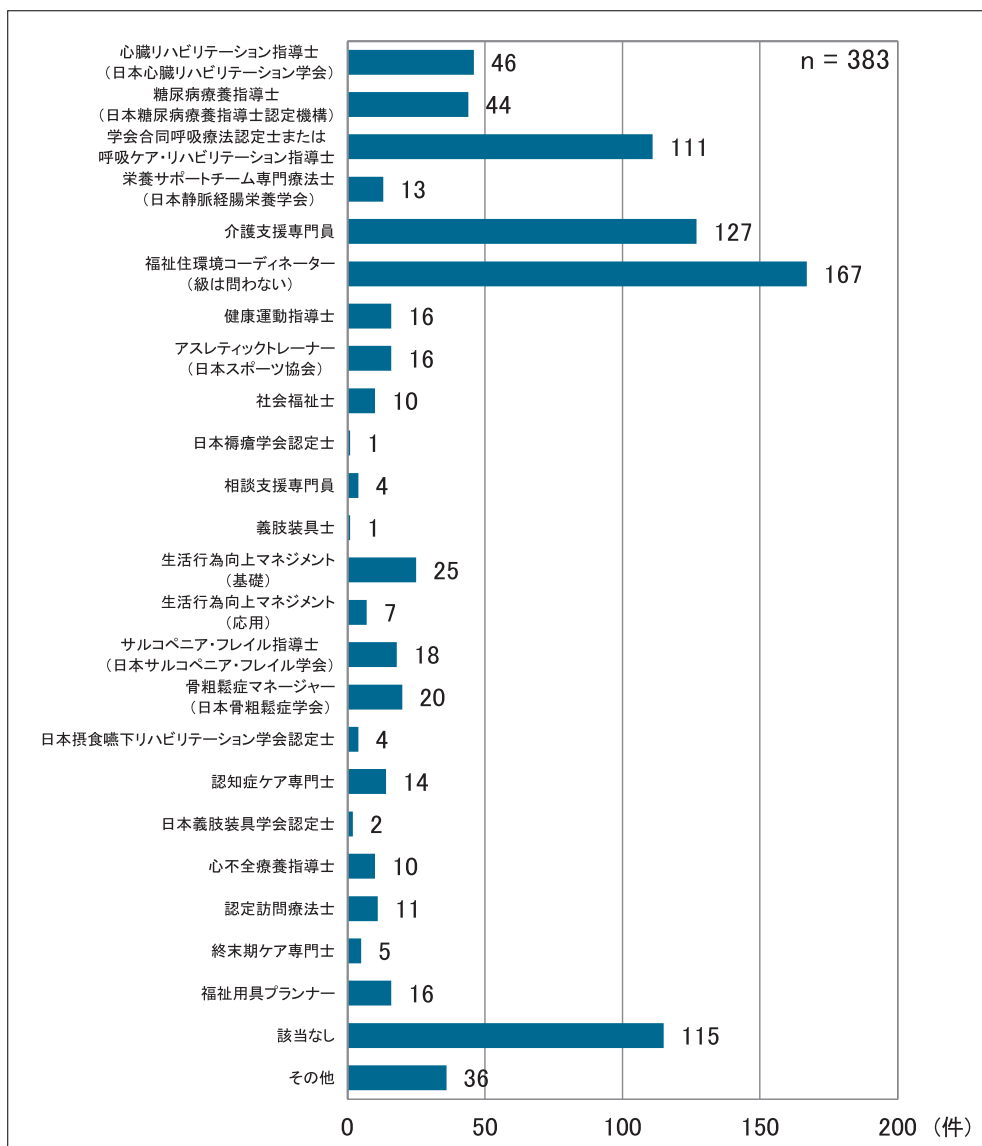


図41 資格取得状況（複数回答）

8. 貴施設において診療報酬以外の理学療法業務に従事している、また今後従事したいと考えているスタッフがいますか。項目ごとに選択してください。

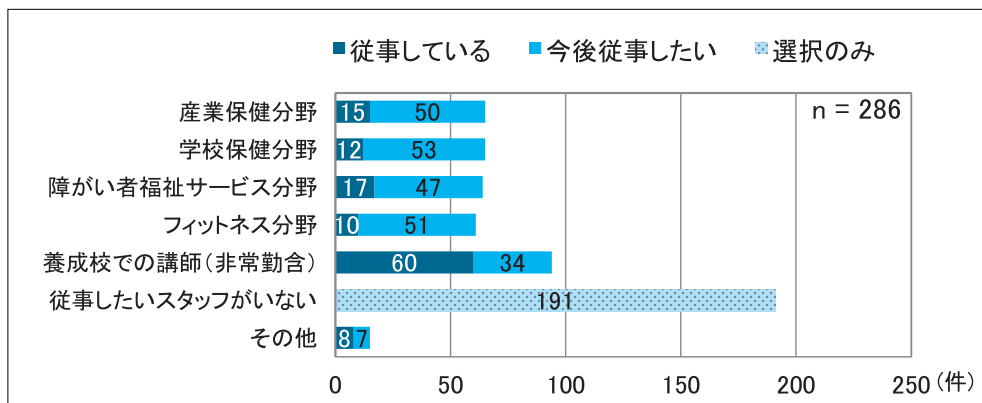


図42 診療報酬以外の理学療法業務

9. 貴施設において、理学療法士として以下の国際的な取り組みに参加している、もしくは参加予定のスタッフ数を入力してください。

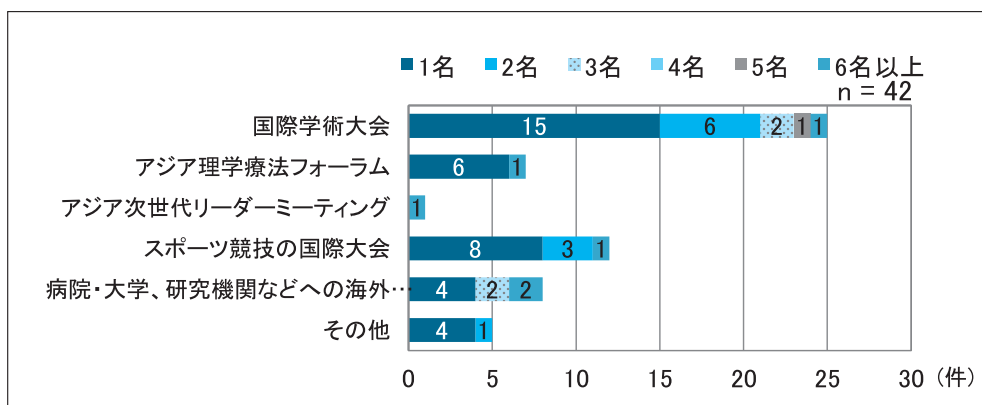


図43 国際的な取り組みへの参加スタッフ数

■臨床実習指導の内容・状況

1. 貴施設において2020年度に受け入れた実習の形式と校数、学生数を入力してください。

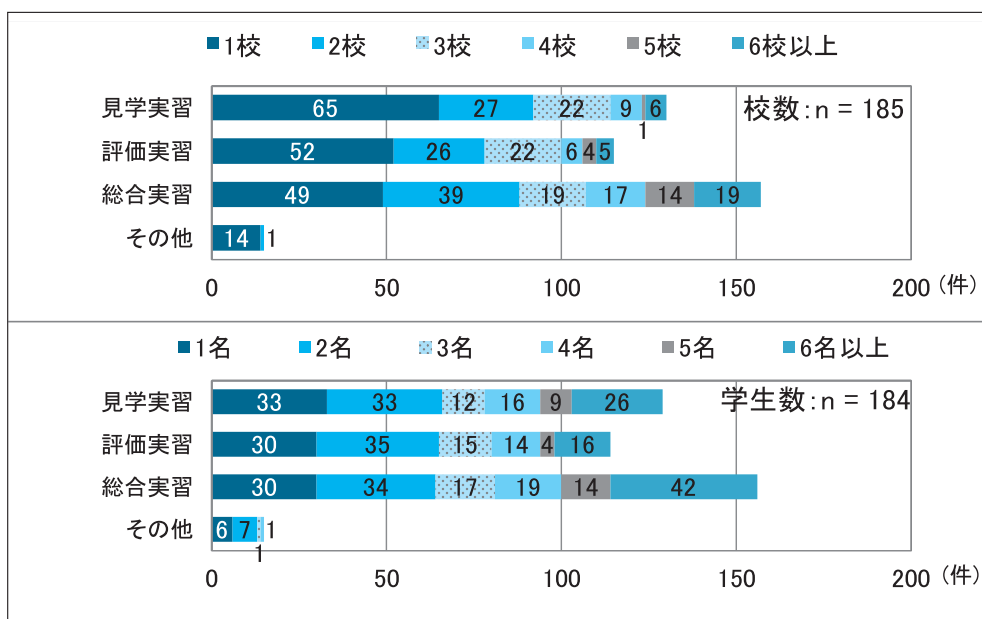


図44 2020年度に受け入れた実習の形式と校数、学生数

2. 実習期間中に学生に課している課題の種類で該当するものすべてを選んでください。

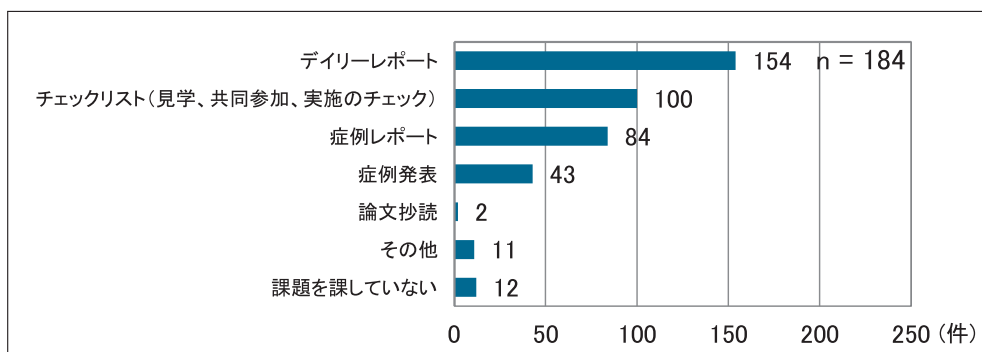


図45 実習期間中に学生に課している課題の種類 (複数回答)

3. 学生に経験させている領域数もしくは領域で該当するものすべてを選んでください。

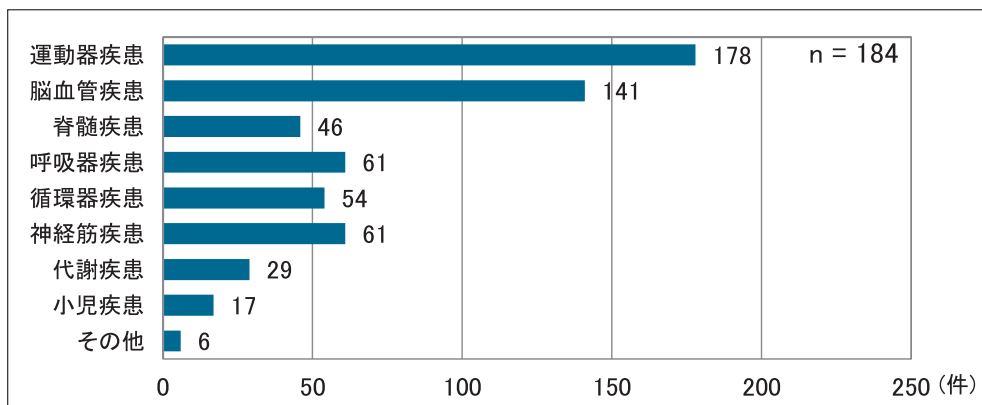


図46 学生に経験させている領域 (複数回答)

4. 学生実習の実施にあたり職員に行っている取り組みで該当するものすべてを選んでください。

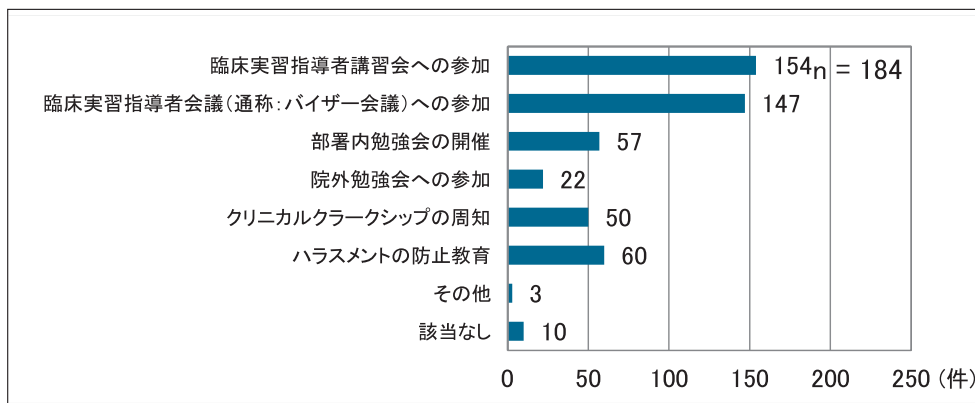


図47 臨床実習の実施にあたり職員に行っている取り組み（複数回答）

5. 臨床実習指導者講習会への参加により、実習形態の変化があったものをすべて選んでください。

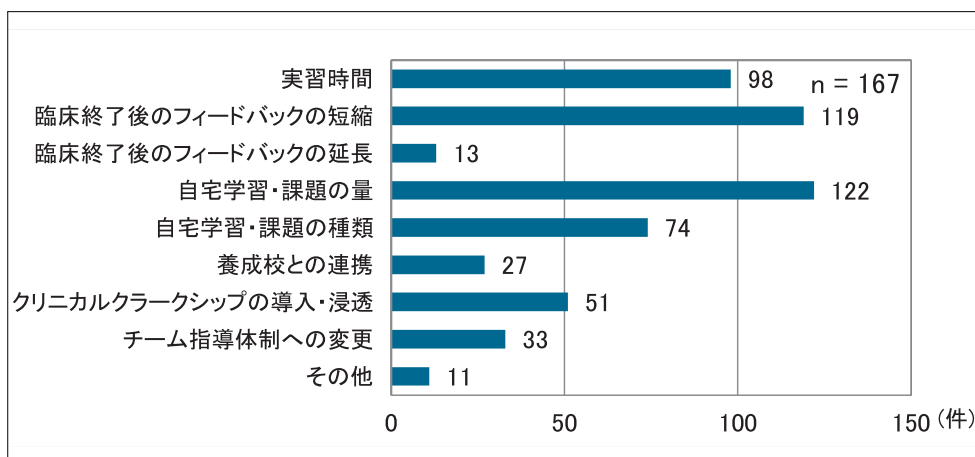


図48 実習形態の変化（複数回答）

#### IV. 新型コロナウイルス感染症による影響

1. 新型コロナウイルス感染症の拡大によって貴施設の働き方はどのように変化しましたか。該当するものをすべて選んでください。

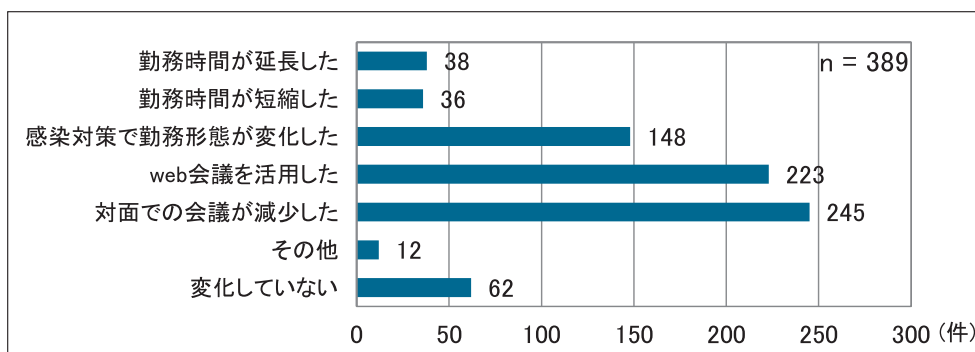


図49 新型コロナウイルス感染症の拡大による働き方の変化（複数回答）

2. 貴施設において実施している職員指導や教育機会は新型コロナウイルス感染症の影響で変わりましたか。

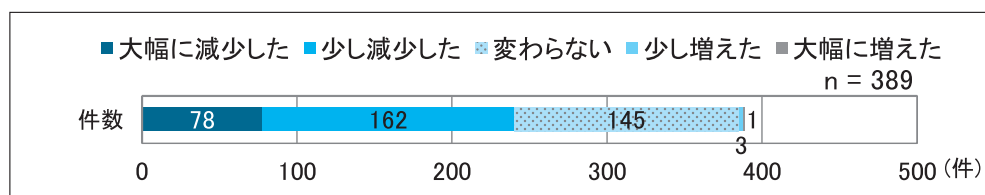


図50 職員指導や教育機会の新型コロナウイルス感染症の影響による変化

3. 2019年度と比較して2020年度の実習生の受け入れ人数は変化しましたか。

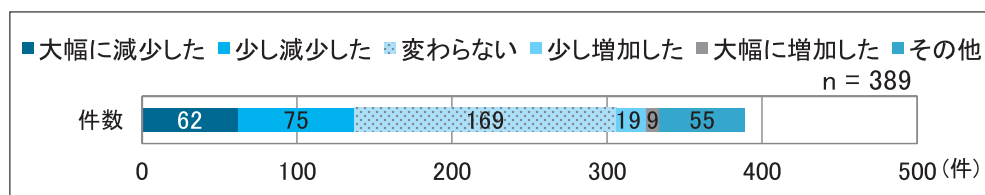


図51 2019年度と比較して2020年度の実習生の受け入れ人数の変化

## 1. アンケートサイト

愛知県理学療法白書2021 施設アンケート  
ログイン画面

愛知県理学療法白書2021  
施設アンケート

- ・ アンケートは1～12ページありますが、選択肢によっては回答できない設問もあります。
- ・ ページを進める場合は【次へ】を、戻る場合は【前画面へ戻る】ボタンを押してください。  
（※ブラウザの←→は使わないでください）
- ・ 回答を途中で保存される場合は、【途中終了】ボタンを押してください。
- ・ アンケートを修正・確認される場合は、もう一度ログインしてください。

事前に郵送されている案内状のIDとパスワードを入力してください。

ID

パスワード

ログイン

愛知県理学療法白書2021 施設アンケート

Q&amp;A

ログアウト

1 / 12

■ テストユーザー

I. 診療報酬、介護報酬に関する状況－  
算定している項目、施設基準等の実施状況

## ■ 全体

1. 貴施設（事業所単位で）の実施内容で該当するものをすべてを選んでください。

## 1) 病院または診療所

- ① 高度急性期
- ② 急性期
- ③ 回復期
- ④ 療養型
- ⑤ 精神
- ⑥ 結核
- ⑦ 感染症
- ⑧ 地域包括ケア
- ⑨ 外来

## 2) 介護保険事業

- ⑩ 訪問リハビリテーション  
(3/12ページも回答してください)
- ⑪ 訪問看護  
(4/12ページも回答してください)
- ⑫ 通所リハビリテーション  
(5/12ページも回答してください)
- ⑬ 通所介護  
(6/12ページも回答してください)
- ⑭ 認知症対応通所介護
- ⑮ 老人保健施設  
(7/12ページも回答してください)
- ⑯ 介護療養型医療施設

- ⑰ 特別養護老人ホーム
- ⑱ 老人福祉施設
- ⑲ 有料老人ホーム
- ㉑ サービス付高齢者住宅
- ㉒ 介護医療院
- ㉓ 地域包括支援センター

## 3) その他

- ㉔ 障害者福祉施設
- ㉕ 行政機関
- ㉖ 上記のいずれにも該当しない

## 2. 貴施設の対応している疾患に該当するものをすべて選んでください。

※選択必須です

- ① 中枢
- ② 呼吸器
- ③ 循環器
- ④ 脊髄損傷
- ⑤ 整形外科
- ⑥ 小児
- ⑦ 上記のいずれにも該当しない

## 3. 貴施設での提供体制で該当するものをすべて選んでください。

※選択必須です

- ① 365日体制
- ② 土日休日体制
- ③ 週休2日制
- ④ 早出勤務体制
- ⑤ 遅出勤務体制
- ⑥ 上記のいずれにも該当しない

4. 以下の救命救急病棟のうち、貴施設で理学療法を提供しているものをすべて選んでください。

- ① ICU（集中治療室）
- ② NICU（新生児集中治療室）
- ③ GICU（総合集中治療室）
- ④ NCU（脳神経外科集中治療室）
- ⑤ SCU（脳卒中集中治療室）
- ⑥ HCU（高度治療室）
- ⑦ その他
- ⑧ なし

5. 診療報酬について貴施設での取り組みで該当するものをすべて選んでください。

- ① 職場全体で教育している
- ② 部署毎に教育している
- ③ 管理者中心に勉強している
- ④ 個人で勉強している
- ⑤ 改定毎に関連する情報を収集している
- ⑥ その他

6. 現状の診療報酬に満足していますか。該当するものを一つ選びその理由を入力してください。

- ① 大いに満足している
- ② 満足している
- ③ どちらでもない
- ④ 不満である
- ⑤ 大いに不満である

理由

7-1. 貴施設は、育休明けのスタッフが働きやすい環境だと思いますか。

※選択必須です

- ①  思う
- ②  やや思う
- ③  どちらでもない
- ④  あまり思わない
- ⑤  思わない

7-2. 育休明けのスタッフが働きやすい環境をつくるために行っている具体的な取り組みがあれば教えてください。

途中終了 次へ

1 / 12

Q&A ログアウト

■ テストユーザー

2 / 12

このページは、1/12ページ間1で①～⑥をチェックした場合に回答してください。

**I. 診療報酬、介護報酬に関する状況－算定している項目、施設基準等の実施状況**

■各状況

<病院・施設>

1. 貴施設が取得している施設基準・病棟基準について、該当するものをすべて選んでください。

1) 入院基本料・特定入院料

① 回復期リハビリテーション病棟入院料

1  2  3  4  5  6

② 地域包括ケア病棟入院（管理）料

1  2  3  4  5  6  7  8

2) 施設基準

① 心大血管疾患リハビリテーション料

I  II

② 脳血管疾患等リハビリテーション料

I  II  III

③ 廃用症候群リハビリテーション料

I  II  III

④ 運動器リハビリテーション料

I  II  III

⑤ 呼吸器リハビリテーション料

I  II

⑥ 難病患者リハビリテーション料

↳

⑦ 障害児（者）リハビリテーション料

⑧ がん患者リハビリテーション料

⑨ 認知症リハビリテーション料

⑩ リンパ浮腫複合的治療料

(重症 リ複治1)  (1以外 リ複治2)

2. 加算状況について、貴施設で算定している加算をすべて選んでください。

①  早期リハビリテーション加算

②  早期離床・リハビリテーション加算

③  初期加算

④  リハビリテーション計画提供料 (1)

⑤  リハビリテーション計画提供料 (2)

⑥  リハビリテーション総合計画評価料 (1)

⑦  リハビリテーション総合計画評価料 (2)

⑧  目標設定等支援・管理料

⑨  ADL維持向上等体制加算

⑩  摂食機能療法

⑪  地域連携診療計画加算

⑫  運動量増加機器加算

前画面へ戻る

途中終了 次へ

2 / 12

Q&A ログアウト

■ テストユーザー

3 / 12

このページは、1/12ページ間1で⑭をチェックした場合に回答してください。

**I. 診療報酬、介護報酬に関する状況－算定している項目、施設基準等の実施状況**

■各状況

<訪問リハビリテーション>

1. 貴施設の加算状況について、該当するものをすべて選んでください。

①  リハビリテーションマネジメント加算Aイ

②  リハビリテーションマネジメント加算Aロ

③  リハビリテーションマネジメント加算Bイ

④  リハビリテーションマネジメント加算Bロ

⑤  移行支援加算

⑥  サービス提供体制強化加算 I

⑦  サービス提供体制強化加算 II

⑧  短期集中リハビリテーション実施加算

⑨  加算なし

2. 貴施設ではLIFE（科学的介護情報システム）を導入していますか。

①  導入している

②  導入していない

前画面へ戻る

途中終了 次へ

3 / 12

■ テストユーザー

4 / 12

このページは、1/12ページ問1で⑩をチェックした場合に回答してください。

**I. 診療報酬、介護報酬に関する状況－算定している項目、施設基準等の実施状況****■各状況**

## &lt;訪問看護 I 5 (訪問看護ステーションからのリハビリテーション)&gt;

1. 貴施設の加算状況について、該当するものをすべて選んでください。

- ①  看護体制強化加算 I  
 ②  看護体制強化加算 II  
 ③  サービス提供体制強化加算 I (イ及びロの場合)  
 ④  サービス提供体制強化加算 II (イ及びロの場合)  
 ⑤  サービス提供体制強化加算 I (ハの場合)  
 ⑥  サービス提供体制強化加算 II (ハの場合)  
 ⑦  加算なし

2. 貴施設ではLIFE (科学的介護情報システム) を導入していますか。

- ①  導入している  
 ②  導入していない

前画面へ戻る

途中終了

次へ

4 / 12

■ テストユーザー

5 / 12

このページは、1/12ページ問1で⑫をチェックした場合に回答してください。

**I. 診療報酬、介護報酬に関する状況－算定している項目、施設基準等の実施状況****■各状況**

## &lt;通所リハビリテーション&gt;

1. 施設の規模について、該当するものを二つ選んでください。

- ①  通常規模型  
 ②  大規模型 (I)  
 ③  大規模型 (II)

2. 貴施設のサービス提供時間について、該当するものをすべて選んでください。

- ①  1時間以上2時間未満  
 ②  3時間以上4時間未満  
 ③  4時間以上5時間未満  
 ④  5時間以上6時間未満  
 ⑤  6時間以上7時間未満  
 ⑥  7時間以上8時間未満  
 ⑦  8時間以上9時間未満

3. 貴施設の加算状況について、該当するものをすべて選んでください。

- ①  リハビリテーション提供体制加算  
 ②  リハビリテーションマネジメント加算Aイ  
 ③  リハビリテーションマネジメント加算Aロ  
 ④  リハビリテーションマネジメント加算Bイ  
 ⑤  リハビリテーションマネジメント加算Bロ

- ⑥  認知症短期集中リハビリテーション実施加算 I  
 ⑦  認知症短期集中リハビリテーション実施加算 II  
 ⑧  短期集中個別リハビリテーション実施加算  
 ⑨  生活行為向上リハビリテーション実施加算  
 ⑩  科学的介護推進体制加算  
 ⑪  移行支援加算  
 ⑫  サービス提供体制強化加算 I  
 ⑬  サービス提供体制強化加算 II  
 ⑭  サービス提供体制強化加算 III  
 ⑮  理学療法士等体制強化加算  
 ⑯  加算なし

4. 貴施設ではLIFE (科学的介護情報システム) を導入していますか。

- ①  導入している  
 ②  導入していない

前画面へ戻る

途中終了

次へ

5 / 12

■ テストユーザー

6 / 12

このページは、1/12ページ問1で1⑬をチェックした場合に回答してください。

**I. 診療報酬、介護報酬に関する状況－算定している項目、施設基準等の実施状況****■各状況**

## &lt;通所介護&gt;

1. 施設の規模について、該当するものを一つ選んでください。

- ①  通常規模型  
 ②  大規模型 (I)  
 ③  大規模型 (II)

2. 貴施設のサービス提供時間について、該当するものをすべて選んでください。

- ①  3時間以上4時間未満  
 ②  4時間以上5時間未満  
 ③  5時間以上6時間未満  
 ④  6時間以上7時間未満  
 ⑤  7時間以上8時間未満  
 ⑥  8時間以上9時間未満

3. 貴施設の加算状況について、該当するものをすべて選んでください。

- ①  生活機能向上連携加算 I  
 ②  生活機能向上連携加算 II  
 ③  個別機能訓練加算 I イ  
 ④  個別機能訓練加算 I ロ  
 ⑤  個別機能訓練加算 II  
 ⑥  ADL維持等加算 I

- ⑦  ADL維持等加算Ⅱ
- ⑧  ADL維持等加算Ⅲ
- ⑨  科学的介護推進体制加算
- ⑩  加算なし

4.貴施設ではLIFE（科学的介護情報システム）を導入していますか。

- ①  導入している
- ②  導入していない

前画面へ戻る

6 / 12

途中終了

次へ

愛知県理学療法士会2021 施設アンケート

Q&A

ログアウト

■ テストユーザー

7 / 12

このページは、1/12ページ間1で⑤をチェックした場合に回答してください。

## I.診療報酬、介護報酬に関する状況－算定している項目、施設基準等の実施状況

### ■各状況

#### <老人保健施設・入所>

1.貴施設の算定の区分について、該当するものを1つ選んでください。

- ①  その他型
- ②  基本型
- ③  加算型
- ④  在宅強化型
- ⑤  超強化型

2.貴施設の加算状況について、該当するものをすべて選んでください。

- ①  在宅復帰・在宅療養支援機能加算Ⅰ
- ②  在宅復帰・在宅療養支援機能加算Ⅱ
- ③  リハビリテーションマネジメント計画書情報加算
- ④  科学的介護推進体制加算
- ⑤  短期集中リハビリテーション実施加算
- ⑥  認知症短期集中リハビリテーション実施加算
- ⑦  加算なし

3.貴施設ではLIFE（科学的介護情報システム）を導入していますか。

- ①  導入している
- ②  導入していない

前画面へ戻る

7 / 12

途中終了

次へ

愛知県理学療法士会2021 施設アンケート

Q&A

ログアウト

■ テストユーザー

8 / 12

## II.地域包括ケアシステムに関する状況－総合事業、介護予防事業、地域包括ケア個別会議等への参加状況

### ■全体

1.貴施設の理学療法士は地域包括ケアや介護予防に参画していますか。または、今後参画する予定はありますか。該当するものをすべて選んでください。

※選択必須です

- ①  地域包括ケア会議に参画している
- ②  介護予防・日常生活支援総合事業に参画している
- ③  参画を検討している
- ④  予定はない

前画面へ戻る

8 / 12

途中終了

次へ

**II. 地域包括ケアシステムに関する状況－総合事業、介護予防事業、地域包括ケア個別会議等への参加状況**

■ 各状況

<地域ケア会議の参画について>

1.参加件数および参加人数を入力してください。

※入力必須です (0でも入力してください)

① 参加件数:  (件/年)

② 参加人数:  (人/年)

<介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）の参画について>

2.参加件数および参加人数を入力してください。

※入力必須です (0でも入力してください)

① 参加件数:  (件/年)

② 参加人数:  (人/年)

③ 具体的に各市区町村から委託された事業内容

<その他（上記以外の地域への関わり）の参画について>

3.各市町村からの依頼や委託で実施している事業について実施している規模毎に件数、内容、紹介経路（例：市役所地域包括ケア推進室）、報酬の有無を入力してください。

※入力必須です (0でも入力してください)

① 士会

参加件数  (件/年)

内容

紹介経路

報酬  有  無

② 勤務先

参加件数  (件/年)

内容

紹介経路

報酬  有  無

③ 個人

参加件数  (件/年)

内容

紹介経路

報酬  有  無

④ 地域のリハネットワーク等

参加件数  (件/年)

内容

紹介経路

報酬  有  無

⑤ その他

参加件数  (件/年)

内容

紹介経路

報酬  有  無

4.地域で普及している情報通信技術（ICT）への参加状況  
貴施設で情報通信技術（ICT）を導入していますか。

※選択必須です

- ①  導入している
- ②  導入していない

5.（4.で「導入している」を選択された場合）

貴施設でICTを導入している場合と具体的な内容を入力してください。

※選択必須です

①  对患者 内容:

②  職員間（施設内） 内容:

③  職員間（施設間） 内容:

④  対自治体 内容:

⑤  研究活動 内容:

⑥  その他 内容:

6.（4.で「導入していない」を選択された場合）

貴施設で現在導入を検討している、もしくは今後導入したいICTの導入場面や具体的な内容を入力してください。

※選択必須です

①  对患者 内容:

②  職員間（施設内） 内容:

③  職員間（施設間） 内容:

④  対自治体 内容:

⑤  研究活動 内容:

⑥  その他 内容:

前画面へ戻る

途中終了

次へ

**III. 理学療法士の養成と教育**

■ 職員に対して行っている教育・指導

1.貴施設において2020年度の学術大会・研修会への年間参加人数をお答えください。

※入力必須です (0でも入力してください)

① 日本理学療法士学会分科会  名

② 愛知県理学療法学術大会  名

③ 日本理学療法学術研修大会  名

④ ブロック研修会  名

⑤ 協会主催研修会  名

⑥ 他学会主催の学術大会  名

⑦ 他学会主催の実技研修会  名

2.貴施設において業務時間で行っている教育規模について、該当するものをすべて選んでください。

※選択必須です

①  部署内小グループでの勉強会・研修会

②  部署全体での勉強会・研修会

③  他部署との勉強会・研修会

④  院内全体での勉強会・研修会

⑤  その他

⑥  実施していない

3.貴施設において実施している職員教育の方式について、該当するものをすべて選んでください。

※選択必須です

- ①  実技研修
- ②  セミナー形式での知識共有
- ③  ワークショップ
- ④  グループワーク
- ⑤  資料回覧
- ⑥  その他
- ⑦  実施していない

4.貴施設におけるスタッフ指導・生涯教育の課題について、該当するものをすべて選んでください。

※選択必須です

- ①  指導・教育する時間
- ②  指導・教育する側の経験年数
- ③  新人の数に対して指導者の数が少ない
- ④  指導・教育の方法
- ⑤  新人、新入職員が少ない
- ⑥  その他
- ⑦  課題はない

5.貴施設において補助している教育内容について、該当するものをすべて選んでください。

※選択必須です

- ①  資料・物品の購入
- ②  学会、研究会への参加費用の補助
- ③  webサービスの法人・個人契約費用
- ④  学会発表費用の補助
- ⑤  協会費の補助
- ⑥  論文投稿費用の補助
- ⑦  その他
- ⑧  補助していない

6.貴施設において行っている人事評価方法について、該当するものをすべて選んでください。

※選択必須です

- ①  目標管理制度
- ②  コンピテンシー評価 ※1
- ③  180°フィードバック ※2
- ④  360°フィードバック ※3
- ⑤  その他
- ⑥  実施していない

※1 コンピテンシー評価：「行動特性（コンピテンシー）」を基に評価項目や評価基準を設定して、人事評価を行うもの

※2 180°フィードバック：上司と同僚による人事評価

※3 360°フィードバック：上司と同僚及び部下など多方面からの人事評価

7.貴施設の理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の資格取得状況について、該当するものをすべてにチェックしてください。

※選択必須です

	PT	OT	ST
① 心臓リハビリテーション指導士(日本心臓リハビリテーション学会)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 糖尿病療養指導士(日本糖尿病療養指導士認定機構)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 学会合同呼吸療法認定士または呼吸ケア・リハビリテーション指導士	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ 栄養サポートチーム専門療法士(日本静脈経腸栄養学会)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤ 介護支援専門員	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ 福祉住環境コーディネーター(級は問わない)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦ 健康運動指導士	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧ アスレティックトレーナー(日本スポーツ協会)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨ 社会福祉士	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑩ 日本褥瘡学会認定師	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑪ 相談支援専門員	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑫ 義肢装具士	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- ⑬ 生活行為向上マネジメント(基礎)  /  /
- ⑭ 生活行為向上マネジメント(応用)  /  /
- ⑮ サルコペニア・フレイル指導士(日本サルコペニア・フレイル学会)  /  /
- ⑯ 骨粗鬆症マネージャー(日本骨粗鬆症学会)  /  /
- ⑰ 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士  /  /
- ⑱ 認知症ケア専門士  /  /
- ⑲ 日本義肢装具学会認定士  /  /
- ⑳ 心不全療養指導士  /  /
- ㉑ 認定訪問療法士  /  /
- ㉒ 終末期ケア専門士  /  /
- ㉓ 福祉用具プランナー  /  /
- ㉔ 該当なし  /  /
- ㉕ その他   /  /
- ㉖ その他   /  /
- ㉗ その他   /  /

8.貴施設において診療報酬以外の理学療法業務に従事している、また今後従事したいと考えているスタッフがいますか。項目ごとに選択してください。

※選択必須です

	従事している	今後従事したい
① 産業保健分野	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 学校保健分野	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 障がい者福祉サービス分野	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ フィットネス分野	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤ 養成校での講師(非常勤含)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- ⑥ 従事したいスタッフはいない
- ⑦ その他   /

9.貴施設において、理学療法士として以下の国際的な取り組みに参加している、もしくは参加予定のスタッフ数を入力してください。

※入力必須です(0でも入力してください)

- ① 国際学術大会  名
- ② アジア理学療法フォーラム  名
- ③ アジア次世代リーダーミーティング  名
- ④ スポーツ競技の国際大会  名
- ⑤ 病院・大学、研究機関などへの海外研修  名
- ⑥ その他   名

前画面へ戻る

途中終了

次へ

■ テストユーザー

11 / 12

## III. 理学療法士の養成と教育

## ■ 臨床実習指導の内容・状況

1. 貴施設において2020年度に受け入れた実習の形式と校数、学生数を入力してください。

※選択必須です（0でも入力してください）

- ① 見学実習  校  名  
 ② 評価実習  校  名  
 ③ 総合実習  校  名  
 ④ その他  校  名

2. 実習期間中に学生に課している課題の種類で該当するものをすべて選んでください。

- ①  デイリーレポート  
 ②  チェックリスト（見学、共同参加、実施のチェック）  
 ③  症例レポート  
 ④  症例発表  
 ⑤  論文抄読  
 ⑥  その他   
 ⑦  課題を課していない

3. 学生に経験させている領域数もしくは領域で該当するものをすべて選んでください。

- ①  運動器疾患  
 ②  脳血管疾患  
 ③  脊髄疾患  
 ④  呼吸器疾患

- ⑤  循環器疾患  
 ⑥  神経筋疾患  
 ⑦  代謝疾患  
 ⑧  小児疾患  
 ⑨  その他

4. 学生実習の実施にあたり職員に行っている取り組みで該当するものをすべて選んでください。

- ①  臨床実習指導者講習会への参加  
 ②  臨床実習指導者会議（通称：バイザー会議）への参加  
 ③  部署内勉強会の開催  
 ④  院外勉強会への参加  
 ⑤  クリニカルクラークシップの周知  
 ⑥  ハラスメントの防止教育  
 ⑦  その他   
 ⑧  該当なし

5. 臨床実習指導者講習会への参加により、実習形態の変化があったものをすべて選んでください。

- ①  実習時間  
 ②  臨床終了後のフィードバックの短縮  
 ③  臨床終了後のフィードバックの延長  
 ④  自宅学習・課題の量  
 ⑤  自宅学習・課題の種類  
 ⑥  養成校との連携  
 ⑦  クリニカルクラークシップの導入・浸透  
 ⑧  チーム指導体制への変更  
 ⑨  その他

前画面へ戻る

途中終了

次へ

11 / 12

■ テストユーザー

12 / 12

## IV. 新型コロナウイルス感染症による影響

1. 新型コロナウイルス感染症の拡大によって貴施設の働き方はどのように変化しましたか。

該当するものをすべて選んでください。

※選択必須です

- ①  勤務時間が延長した  
 ②  勤務時間が短縮した  
 ③  感染対策で勤務形態が変化した  
 ④  web会議を活用した  
 ⑤  対面での会議が減少した  
 ⑥  その他   
 ⑦  変化していない

2. 貴施設において実施している職員指導や教育機会は新型コロナウイルス感染症の影響で変わりましたか。

※選択必須です

- ①  大幅に減少した  
 ②  少し減少した  
 ③  変わらない  
 ④  少し増えた  
 ⑤  大幅に増えた

(④⑤を選択された施設) どのように機会を増やされましたか

3. 2019年度と比較して2020年度の実習生の受け入れ人数は変化しましたか。

※選択必須です

- ①  大幅に減少した  
 ②  少し減少した  
 ③  変わらない  
 ④  少し増加した  
 ⑤  大幅に増加した  
 ⑥  その他

4. 新型コロナウイルス対策として、実習の形式などで工夫されていることをご記入ください。

前画面へ戻る

途中終了

次へ

12 / 12

## 2. 今回協力のあった病院または診療所

### 1) 診療報酬、介護報酬に関する状況－算定している項目、施設基準等の実施状況

#### (1)全体 実施内容：病院または診療所（複数回答）

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	実施内容：病院または診療所										
			高度急性期	急性期	回復期	療養型	精神	結核	感染症	地域包括ケア	外来		
名古屋医療圏	熱田区	熱田リハビリテーション病院			○						○		
		みなと医療生協協立総合病院		○						○		○	
		服部病院			○						○	○	
	北区	総合上飯田第一病院		○							○	○	
		上飯田リハビリテーション病院			○								
		城見整形外科クリニック										○	
		ひろせ整形外科										○	
		橋本整形外科クリニック										○	
		しんぼ整形外科										○	
	昭和区	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	○	○									○
		名古屋大学医学部附属病院	○										
		かわな病院		○							○		○
		日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	○	○						○	○		○
		名古屋市児童福祉センター											○
		白水クリニック											○
		阿由知通山路整形外科											○
		名古屋スポーツクリニック											○
		メディカルいつき											○
		千種区	東海病院		○								○
	はちや整形外科病院			○									○
	和田内科病院					○							○
	吉田病院			○		○					○		○
	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター		○	○							○		
	加藤病院				○								○
	医療法人高羽会 マジマ整形外科												○
	さくらの丘クリニック通所リハビリテーション												○
	天白区	愛知県がんセンター		○									
		新生会第一病院		○		○						○	
		名古屋記念病院		○									○
		八事病院					○						
		並木病院				○					○		○
		いなぐま整形外科クリニック			○								○
	中川区	訪問看護ステーションFlorence										○	
		名古屋掖済会病院	○	○							○		○
		松蔭病院					○						
		老人保健施設ラ・ファミリア				○							
		藤田医科大学ばんだね病院		○									○
		富田病院				○							○
		佐藤病院				○							○
		あらこ整形外科リウマチ科クリニック											○
	中区	医療法人開生会かいせい病院				○							○
		国立病院機構名古屋医療センター	○										
	中村区	中日病院		○		○							○
		増子記念病院		○									○
		日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	○										
		偕行会城西病院				○						○	
		医療法人珪山会 鶴飼リハビリテーション病院			○								
	西区	増子クリニック昴											○
		愛知県済生会リハビリテーション病院			○								
		愛知県青い鳥医療療育センター				○							○
		名鉄病院		○							○		○
	東区	玉池在宅クリニック					○						
AOI名古屋病院				○	○					○		○	
林整形外科												○	
瑞穂区	名古屋ハートセンター		○										
	稲熊病院		○									○	
	名古屋市総合リハビリテーションセンター			○								○	
	高木病院		○									○	
緑区	柴田屋整形外科											○	
	名古屋市立緑市民病院		○							○		○	

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	実施内容: 病院または診療所								
			高度急性期	急性期	回復期	療養型	精神	結核	感染症	地域包括ケア	外来
名古屋医療圏	緑区	第一なるみ病院		○	○					○	○
		相生山病院		○		○				○	○
		こうの整形外科									○
		清水山整形外科クリニック									○
		整形外科鳴子クリニック									○
		徳重整形外科クリニック									○
	港区	うばこ山整形外科クリニック									○
		臨港病院				○					○
		東洋病院		○		○					○
		汐止クリニック			○	○				○	○
	南区	たわだリハビリクリニック		○	○						○
		笠寺病院								○	○
		善常会リハビリテーション病院			○						○
		山口病院		○						○	○
		独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院	○								
		南医療生協かなめ病院			○						
		やくし整形外科クリニック									○
		北村病院			○					○	○
	名東区	医療法人緑翔会 小松病院			○	○					○
		木村病院			○						○
		いのこし病院				○					
		すぎやま病院				○					○
		すみだ整形外科リウマチクリニック									○
	守山区	わたなべ整形外科運動器クリニック									○
		にじいろ訪問看護リハステーション					○			○	
		医療法人和光会 川島病院			○						○
		とみやす整形外科クリニック									○
海部医療圏	あま市	守山いつき病院				○			○	○	
	あま市	ひろし整形外科								○	
	津島市	公益社団法人 地域医療振興協会 あま市民病院		○	○				○	○	
	津島市	森整形外科クリニック								○	
尾張中部医療圏	北名古屋市	医療法人宏徳会 安藤病院				○				○	
	清須市	津島リハビリテーション病院			○					○	
		津島市民病院		○					○	○	
		愛知県厚生連海南病院	○	○							○
		偕行会リハビリテーション病院			○	○					○
		光寿会リハビリテーション病院				○					○
いぶき野クリニック									○		
尾張東部医療圏	尾張旭市	五条川リハビリテーション病院			○	○			○	○	
		びわじま整形外科								○	
		はなみずき整形外科スポーツクリニック								○	
	瀬戸市	ゆうあいリハビリクリニック									○
		はるひ呼吸器病院		○		○		○	○		○
		(独)労働者健康安全機構 旭労災病院		○						○	○
		可知整形外科		○							○
		四軒家整形外科クリニック									○
		あらかわ医院									○
	豊明市	水野病院				○					○
		浅野整形外科医院									○
		公立陶生病院	○								
宏和会あさい病院				○	○				○	○	
長久手市	瀬戸みどりのまち病院				○				○	○	
	瀬戸にしな整形外科クリニック									○	
尾張西	日進市	藤田医科大学病院	○		○		○			○	
	一宮市	前原外科・整形外科		○						○	
		愛知医科大学病院	○								○
日進市	平針かとう整形外科								○		
尾張西	一宮市	総合大雄会病院	○	○	○					○	
		一宮市立市民病院		○				○	○	○	
		一宮市立木曾川市民病院		○	○				○	○	

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	実施内容: 病院または診療所								
			高度急性期	急性期	回復期	療養型	精神	結核	感染症	地域包括ケア	外来
尾張西部医療圏	一宮市	上林記念病院		○	○	○	○				○
		一宮西病院		○							○
		磯村医院									○
		萩原整形外科リウマチクリニック									○
		藤クリニック									○
	大雄会第一病院		○								
稲沢市	六輪病院		○		○				○	○	
	愛知県厚生連稲沢厚生病院		○			○			○	○	
	こんどう整形外科									○	
尾張北部医療圏	犬山市	カワムラ整形外科									○
		医療法人啓友会 宮崎整形外科・外科・内科		○	○	○					○
		永仁会さとう病院				○					○
		犬山駅西病院				○					○
	岩倉市	岩倉病院		○	○	○					○
		いわくら整形外科クリニック									○
	大口町	大地整形外科									○
		さくら総合病院		○	○	○				○	○
	春日井市	春日井リハビリテーション病院			○	○	○				○
		愛知県医療療育総合センター中央病院		○	○	○	○		○	○	○
春日井整形外科										○	
春日井市民病院			○								
東海記念病院			○	○					○	○	
白山リハビリテーション病院				○						○	
あさひ病院			○	○							
たけだクリニック整形外科内科			○	○						○	
なかひがし整形外科皮フ科										○	
デザイナーズセンター太陽・高蔵寺									○		
きたしろ整形外科										○	
北陽会病院				○	○				○	○	
小牧市	ムラセ整形外科									○	
	小牧第一病院		○		○				○	○	
	塚原外科・内科									○	
	平松内科・呼吸器内科小牧ぜんそく睡眠リハビリクリニック									○	
	北里クリニック									○	
	江崎外科内科									○	
	小木こどもファミリークリニック			○							
小牧ようてい記念病院			○	○				○	○		
扶桑町	伊藤整形・内科あいち腰痛オベクリニック									○	
知多半島医療圏	阿久比町	竹内整形外科・内科クリニック		○							○
		竹内整形外科・内科クリニック		○							
	大府市	共和病院				○	○				○
		国立長寿医療研究センター		○	○					○	○
		ひらしま整形外科リウマチ科クリニック									○
		前原整形外科リハビリテーションクリニック			○						○
		医療法人志鳳会 APT整形外科クリニック									○
	あそびと発達リハビリクリニック									○	
	武豊町	榑原整形外科									○
		石川病院				○				○	○
	知多市	いえだ整形外科リハビリクリニック		○	○						○
	東海市	おおすが整形外科									○
	常滑市	常滑市民病院		○	○				○	○	○
		とこなめ整形外科									○
	半田市	あべクリニック									○
		半田市立半田病院		○	○						
		半田中央病院			○					○	○
	東浦町	結生クリニック			○						○
		まつおか整形外科									○
美浜町	渡辺病院		○	○	○				○	○	
西三河北部医療圏	豊田市	愛知県厚生連足助病院							○	○	
		豊田厚生病院		○						○	

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	実施内容: 病院または診療所								
			高度急性期	急性期	回復期	療養型	精神	結核	感染症	地域包括ケア	外来
西三河北部医療圏	豊田市	三九朗病院			○						○
		豊田市こども発達センター									○
		豊田地域医療センター		○	○	○				○	○
		トヨタ記念病院		○							○
		浅井クリニック									○
		豊田新成病院		○	○	○					○
		上郷整形外科・リハビリテーション科									○
	山之手痛みと内科のクリニック									○	
	みよし市	みよし市民病院		○	○	○				○	○
		寿光会中央病院				○					○
臼井整形外科										○	
西三河南部東医療圏	岡崎市	岡崎東病院			○	○					○
		岡崎共立病院			○	○					○
		宇野病院		○	○	○				○	○
		愛知県三河青い鳥医療療育センター				○					○
		岡崎市民病院		○							○
		岡崎整形外科									○
		富田病院			○						○
		医療法人あおぞら在宅クリニック									○
		上地整形外科クリニック									○
		葵セントラル病院		○							○
	かとう整形外科									○	
	藤田医科大学岡崎医療センター	○	○							○	
	岡崎市民病院	○	○							○	
	幸田町	むらかみ整形外科								○	
西三河南部西医療圏	安城市	八千代病院	○	○	○	○				○	○
		愛知県厚生連安城更生病院	○	○							○
	刈谷市	松井整形外科									○
		刈谷整形外科病院									○
		刈谷豊田総合病院	○	○	○				○		○
	高浜市	刈谷記念病院				○					○
		刈谷豊田東病院				○				○	○
	知立市	高浜豊田病院				○				○	○
		たかはま整形リウマチクリニック									○
	西尾市	かじた子どもクリニック									○
		高須病院		○	○						○
小野田整形外科クリニック			○							○	
碧南市	神谷内科整形外科									○	
	小林記念病院			○	○				○	○	
東三河北部医療圏	新城市	今泉病院				○				○	
		新城市民病院		○				○	○	○	
		静巖堂医院							○	○	
		西新町整形外科								○	
	とも整形外科リハビリクリニック								○		
東栄町	東栄医療センター								○		
東三河南部医療圏	蒲郡市	蒲郡市民病院		○					○	○	
		蒲郡厚生館病院			○	○				○	
		とよおかクリニック								○	
		医療法人進英会かんだ整形外科リウマチ科								○	
	田原市	かんべ整形リハビリクリニック								○	
	豊川市	国府病院				○				○	
		豊川市民病院	○	○			○	○	○	○	
		信愛医療療育センター				○				○	
	豊橋市	光生会病院		○	○					○	
		豊橋整形外科江崎病院		○					○	○	
		太田整形外科								○	
積善病院					○						
成田記念病院		○									
医療法人羔羊会弥生病院		○	○								
豊橋市民病院	○	○				○	○	○			

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	実施内容: 病院または診療所								
			高度 急性期	急性 期	回復 期	療 養 型	精 神	結 核	感 染 症	地 域 包 括 ケ ア	外 来
東 三 河 南 部 医 療 圏	豊 橋 市	豊橋整形外科向山クリニック									○
		福祉村病院				○				○	○
		きよし整形外科リハビリクリニック									○
		豊橋ハートセンター		○							
		豊橋市こども発達センター									○
		はしら整形リハビリクリニック									○
		医療法人積善会第二積善病院		○		○					○
		殿田橋整形外科									○
		ふくい整形外科リウマチリハビリクリニック									○

(2)全体 実施内容：介護保険事業（複数回答）

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	実施内容：介護保険事業															
			訪問リハビリテーション	訪問看護	通所リハビリテーション	通所介護	認知症対応通所介護	老人保健施設	介護療養型医療施設	特別養護老人ホーム	老人福祉施設	有料老人ホーム	住宅サービス付高齢者	介護医療院	地域包括支援センター			
名古屋医療圏	熱田区	熱田リハビリテーション病院	○															
		(同)THINK BODY JAPAN		○		○						○						
		ひびのファミリア				○					○							
	北区	総合上飯田第一病院	○															
		上飯田リハビリテーション病院			○													
		城見整形外科クリニック	○		○													
		ひろせ整形外科			○													
		介護老人保健施設生協わかばの里	○		○				○									
		愛生訪問看護ステーション		○														
		介護付有料老人ホーム 百ねん庵桜											○					
	昭和区	社会医療法人愛生会	○	○	○	○						○						
		かわな病院	○	○	○				○									
		白水クリニック			○													
		阿由知通山路整形外科	○															
	千種区	介護老人保健施設ごきその杜			○				○									
		メディカルいつき			○				○									
		川名山荘									○							
		東海病院			○	○			○									
	天白区	和内科病院	○															
		吉田病院	○															
		はちやデイサービスセンター				○												
		加藤病院	○		○	○												
		てつく訪問看護ステーション		○														
		さくらの丘クリニック通所リハビリテーション			○													
	中川区	介護老人保健施設メディコ平針	○		○				○									
		東樹会病院									○							
		並木病院	○															
		いなぐま整形外科クリニック			○													
		名古屋市中白区訪問看護ステーション		○														
		訪問看護ステーションFlorence		○														
	中村区	社会福祉法人 地域福祉コミュニティほほえみ				○	○				○							
		サニーガーデン土原				○												
		老人保健施設ラ・ファミリア			○				○									
		富田病院	○														○	
		佐藤病院	○		○													
		マリアーナ訪問看護ステーション		○														
	西区	スギ訪問看護ステーション野立橋		○														
		増子記念病院	○	○													○	
		偕行会城西病院	○		○													
		大門訪問看護ステーション		○														
		医療法人珪山会 鶴飼リハビリテーション病院			○													
		介護老人保健施設白社苑			○				○									
	瑞穂区	介護老人保健施設はつ田			○				○									
		介護老人保健施設ジョイフル名駅	○		○				○									
		クリニックかけはし	○		○													
		リハビリ訪問看護ステーション・名古屋		○														
		愛知県済生会リハビリテーション病院	○		○													
玉池在宅クリニック		○																
緑区	ツクイ名古屋西東岸町				○													
	老人保健施設瑞穂	○		○				○										
	名古屋市総合リハビリテーションセンター	○		○														
	高木病院			○														
	柴田屋整形外科	○		○														
緑区	ハピナス訪問看護ステーション	○																
	ソフィア訪問看護ステーション瑞穂		○															
	第一なるみ病院		○															
	相生山病院	○																
緑区	こうの整形外科	○		○														
	介護老人保健施設フジタ	○		○				○										
	ひかり老人保健施設	○		○				○										

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	実施内容:介護保険事業															
			訪問リハビリテーション	訪問看護	通所リハビリテーション	通所介護	認知症対応通所介護	老人保健施設	介護療養型医療施設	特別養護老人ホーム	老人福祉施設	有料老人ホーム	住宅サービス付高齢者介護医療院	地域包括支援センター				
名古屋医療圏	緑区	清水山整形外科クリニック	○															
		整形外科鳴子クリニック	○															
		徳重整形外科クリニック			○													
		訪問看護キープオン		○														
		榊ジェネラス		○														
	港区	藤田医科大学訪問看護ステーション緑		○														
		東洋病院	○															
		老人保健施設あんず	○		○			○										
		汐止クリニック	○		○													
		たわだリハビリクリニック			○													
	南区	サービスネットワーク南陽									○							
		善常会リハビリテーション病院	○	○	○			○		○								○
		山口病院		○														
		南医療生協かなめ病院			○													
		大同老人保健施設	○		○			○										
		なごや在宅クリニック	○															
		ミライプロジェクト新瑞橋	○			○												
		北村病院	○	○											○			
	医療法人緑翔会 小松病院			○														
	名東区	福祉医療センター名古屋市厚生院									○	○						
		介護老人保健施設星ヶ丘アミニティクラブ			○			○										
		木村病院	○															
		いのこし病院	○	○	○			○										
		ソフィア訪問看護ステーション名東		○														
		介護老人保健施設ひきやま							○									
		わたなべ整形外科運動器クリニック			○													
		ひまわり訪問看護ステーション名東	○															
		にじいろ訪問看護リハステーション	○	○														
		中部在宅リハビリセンター		○														
	守山区	老人保健施設ウエルネス守山	○		○			○										
		医療法人和光会 川島病院	○		○													
		とみやす整形外科クリニック	○		○													
		守山いつき病院	○															
		メディコ守山 介護老人保健施設			○			○										
		デイケアゆうあい			○													
		訪問看護ステーションキープオン守山		○														
		リハビリフィットネス守山				○												
	海部医療圏	海部郡	介護老人保健施設四季の里			○		○										
			介護老人保健施設セーズ蟹江			○		○										
		津島市	医療法人宏徳会 安藤病院	○		○									○			
			津島リハビリテーション病院	○		○			○									
			津島市民病院		○													
弥富市	老人保健施設 第一アミニティつしま			○			○											
	愛知県厚生連海南病院	○		○														
尾張中部医療圏	北名古屋市	偕行会リハビリテーション病院	○		○													
		老人保健施設洋洋園			○		○											
	清須市	いぶき野クリニック	○		○													
		岩倉病院訪問看護ステーションにしはるサテライト		○														
		五条川リハビリテーション病院	○	○	○									○				
尾張東部医療圏	愛知郡	びわびま整形外科			○													
		はるひ呼吸器病院	○															
		コンバスワーク東郷				○												
	尾張旭市	可知整形外科			○													
		介護老人保健施設清風苑			○			○										
	瀬戸市	あらかわ医院	○		○													
		浅野整形外科医院	○		○													
		デイサービスセンター瀬戸共栄				○												
瀬戸市	あおば訪問看護ステーション		○		○								○					
	リハビリライフさくら				○													
瀬戸みどりのまち病院	○		○															

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	実施内容:介護保険事業												
			訪問リハビリテーション	訪問看護	通所リハビリテーション	通所介護	認知症対応通所介護	老人保健施設	介護療養型医療施設	特別養護老人ホーム	老人福祉施設	有料老人ホーム	住宅サービス付高齢者介護医療院	地域包括支援センター	
尾張東部医療圏	瀬戸市	愛厚ホーム瀬戸苑									○				
	豊明市	豊明老人保健施設							○						
		藤田医科大学病院			○										
	長久手市	藤田医科大学地域包括ケア中核センター		○											
		リハビリフィットネス長久手				○									
	日進市	日進老人保健施設	○		○				○						
尾張西部医療圏	一宮市	訪問看護ステーションえまい		○											
		訪問看護ステーション 心のポケット		○											
		総合大雄会病院	○	○											
		老人保健施設やすらぎ	○		○				○						
		一宮市立木曾川市民病院		○											
		上林記念病院	○		○										
		老人保健施設アウン	○	○	○				○						
		介護老人保健施設みなみ			○				○						
		榊夢工房		○		○									
		磯村医院	○	○	○	○					○				
	なないろ訪問看護ステーション		○												
	藤クリニック	○		○											
	井上内科クリニック			○											
	訪問看護ステーションあんず		○												
	訪問看護 末広ナースステーション		○												
	稲沢市	六輪病院	○		○										
		愛知県厚生連稲沢厚生病院	○	○										○	
		訪問看護ステーションオレンジ		○											
		ステップリハビリケアセンター稲沢				○									
		訪問看護ステーション仁稲沢		○											
稲沢老人保健施設第1憩の泉			○				○								
尾張北部医療圏	犬山市	カワムラ整形外科			○										
		医療法人啓友会 介護老人保健施設フローレンス犬山	○		○			○						○	
		永仁会さとう病院	○		○	○	○								
	岩倉市	犬山駅西病院			○										
		岩倉病院			○										
	春日井市	さくら総合病院	○	○	○				○			○			
		春日井リハビリテーション病院			○										
		春日井整形外科												○	
		春日井市医師会在宅療養センター		○										○	
		医療法人勝川医院		○											
		東海記念病院	○	○	○	○								○	
		足立病院								○					
		介護老人保健施設グレイスフル春日井	○		○				○						
		あさひ病院			○										
		介護老人保健施設メディコ春日井			○				○						
		なかひがし整形外科皮膚科			○										
		デイサービスセンター太陽・高蔵寺				○									
	介護老人保健施設エスベラル東春							○							
	きたしろ整形外科			○											
	訪問介護ステーションえん	○	○	○											
北陽会病院	○														
江南市	介護老人保健施設はじまり			○				○							
	南天訪問看護ステーション		○												
小牧市	ウィルケア訪問看護ステーション		○												
	塚原外科・内科			○											
	北里クリニック	○													
	江崎外科内科			○											
	小木こどもファミリークリニック	○		○											
小牧ようてい記念病院	○		○												
訪問看護ステーションこまち		○													
島知	阿久比町	介護老人保健施設メディコ阿久比	○		○			○							
		竹内整形外科・内科クリニック	○		○										
		竹内整形外科・内科クリニック			○										

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	実施内容:介護保険事業															
			訪問リハビリテーション	訪問看護	通所リハビリテーション	通所介護	認知症対応通所介護	老人保健施設	介護療養型医療施設	特別養護老人ホーム	老人福祉施設	有料老人ホーム	住宅サービス付高齢者介護医療院	地域包括支援センター				
知多半島医療圏	大府市	共和病院	○		○													
		国立長寿医療研究センター	○															
		訪問看護ステーションノレユ	○	○														
		介護老人保健施設ルミナス大府			○			○										
		介護老人保健施設キュア北崎			○			○										
		大府あおぞら有床クリニック	○	○														
		医療法人利靖会 訪問看護ステーション ヴィジット北崎		○														
	あすなる訪問看護ステーション		○															
	武豊町	榊原整形外科	○		○					○								
		石川病院	○															
		介護老人保健施設榊原	○		○				○									
	東海市	訪問看護ステーションいずみ		○														
		東海清涼苑										○						
	半田市	あべクリニック	○		○													
		半田中央病院	○		○													
	東浦町	知多訪問看護リハビリステーション		○														
		パーソナルケアセンターフィロス				○												
	美浜町	訪問看護ステーショングラシア		○														
渡辺病院		○		○				○		○								
西三河北部医療圏	豊田市	デイサービスメロディSea				○												
		愛知県厚生連足助病院	○	○	○						○				○			
		老人保健施設かずえの郷			○				○									
		豊田厚生病院		○													○	
		三九朗病院	○	○	○	○												
		豊田地域医療センター	○	○														○
		リハビリネクスト南		○														
		介護老人保健施設フジオカ	○		○				○									
		高岡介護老人保健施設			○				○									
	西三河訪問看護ステーション		○															
	トヨタ自動車健康保険組合 老人保健施設ジョイステイ	○		○	○	○		○										○
	サービス付き高齢者向け住宅 T-グランシア水源		○		○										○			
	みよし市	みよし市民病院	○		○													
寿光会中央病院	○																	
西三河南部東医療圏	岡崎市	岡崎東病院	○	○	○	○				○					○			
		岡崎共立病院	○		○													
		岡崎老人保健施設スクエアガーデン			○					○								
		宇野病院	○		○													
		岡崎整形外科			○													
		富田病院	○		○													
		医療法人あおぞら在宅クリニック		○	○													
		上地整形外科クリニック			○													
	アストレ訪問看護ステーション岡崎		○															
	かとう整形外科	○		○														
幸田町	むらかみ整形外科	○		○														
西三河南部西医療圏	安城市	八千代病院	○	○	○	○			○									○
		松井整形外科	○		○													
		特別養護老人ホームあんのん館・福釜									○							
		介護老人保健施設さとまち	○		○				○									
		社会福祉法人愛生館 デイサービスひまわり安城					○											
	特別養護老人ホームひまわり・安城					○				○								
	刈谷市	介護老人保健施設ハピリスーツ木			○				○									
		刈谷豊田総合病院	○															○
		刈谷市社会福祉協議会					○							○				○
		刈谷豊田東病院		○	○													
		老人デイサービスセンターひまわり					○											
	社会福祉法人 刈谷市社会福祉協議会					○												
	高浜市	みんなの訪問看護リハビリステーションすまいる		○														
	知立市	知立老人保健施設	○		○				○									○
コンパスウォーク知立						○												
	おんじいのへや 知立店					○												

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	実施内容:介護保険事業													
			訪問リハビリテーション	訪問看護	通所リハビリテーション	通所介護	認知症対応通所介護	老人保健施設	介護療養型医療施設	特別養護老人ホーム	老人福祉施設	有料老人ホーム	住宅サービス付高齢者介護医療院	地域包括支援センター		
西三河南部西医療圏	西尾市	高須病院	○		○									○		
		小野田整形外科クリニック	○		○											
		老人保健施設高須ケアガーデン			○		○									
		リハビリ訪問看護ステーション西尾		○												
		医療法人仁医会													○	
		介護老人保健施設やまお	○		○			○								
	碧南市	神谷内科整形外科	○													
		せんねん村矢曾根				○			○	○					○	
		老人保健施設ひまわり	○		○			○								
		小林記念病院	○	○	○			○		○	○					
東三河北部医療圏	新城市	今泉病院			○									○		
		新城市民病院	○													
		静巖堂医院	○		○											
		西新町整形外科			○											
	ろくじゅデイサービス新城				○											
東栄町	東栄医療センター	○														
東三河南部医療圏	蒲郡市	蒲郡厚生館病院	○	○	○	○			○				○		○	
		とよおかクリニック	○		○											
	田原市	愛知厚生連あつみの郷	○	○	○				○							○
		かんべ整形外科リハビリクリニック			○											
	豊川市	宮地病院			○											
		介護老人保健施設おとわの杜	○		○				○							
	豊橋市	介護老人保健施設たんぼぼ			○				○							
		豊橋整形外科江崎病院	○		○											
		太田整形外科			○											
		老人保健施設明陽苑	○		○				○							
		老人保健施設ベルヴェールハイツ			○				○							○
		豊橋整形外科向山クリニック	○		○											
		老人保健施設尽誠苑	○	○	○				○							○
		介護老人保健施設赤岩荘	○		○				○							
		福祉村病院	○												○	
		きよし整形外科リハビリクリニック	○		○											
		豊橋ハートセンター	○	○												
		豊橋市医師会訪問看護ステーション		○												
殿田橋整形外科		○		○												
ふくい整形外科リウマチリハビリクリニック				○												
訪問看護ステーションPandA		○														

(3)全体 実施内容：その他（複数回答）

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	実施内容:その他			
			障害者福祉施設	行政機関	養成校	その他
名古屋医療圏	熱田区	あいち福祉医療専門学校			○	
		名古屋学院大学			○	
	昭和区	名古屋市児童福祉センター	○	○		
	千種区	名古屋平成看護医療専門学校				○
	中川区	こいで整形外科				○
	中区	星城大学リハビリテーション学院			○	
		たかい整形外科				○
	中村区	中部リハビリテーション専門学校			○	
		理学・作業名古屋専門学校			○	
		東海医療科学専門学校				○
	西区	国際医学技術専門学校				○
		愛知県青い鳥医療療育センター 榊PHYSIO-R	○			○
	東区	名古屋大学大学院医学系研究科			○	
キョーワ訪問看護リハビリステーション寄り添い屋東店					○	
瑞穂区	名古屋市総合リハビリテーションセンター	○				
緑区	脳梗塞リハビリステーション名古屋				○	
名東区	よしだ整形外科クリニック				○	
	障害者支援施設ひまわりの風	○				
海部医療圏	津島市	津島市民病院		○		
尾張中部医療圏	北名古屋市	北名古屋市市役所東庁舎		○		
	清須市	愛知医療学院短期大学			○	
尾張東部医療圏	瀬戸市	愛知防災特別介護施設ケアプラザ瀬戸			○	
	長久手市	朝日が丘整形外科			○	
愛知淑徳大学				○		
尾張西部医療圏	一宮市	コスモス福祉会あすか	○			
	稲沢市	愛厚はなのきの里	○			
尾張北部医療圏	春日井市	愛知県医療療育総合センター中央病院		○		
		中部大学			○	
知多半島医療圏	大府市	国立長寿医療研究センター			○	
	東海市	星城大学リハビリテーション学部			○	
		富貴ノ台整形外科			○	
	半田市	日本福祉大学健康科学部			○	
東浦町	ひかりのさとのぞみの家	○				
西三河北部医療圏	豊田市	グループホームあさがお			○	
		トヨタ自動車(株)コンディショニングセンター			○	
		豊田東リハビリテーション病院			○	
	いながき整形外科			○		
みよし市	いしい外科三好クリニック			○		
西三河南東医療圏	岡崎市	愛知県三河青い鳥医療療育センター	○			
医南西部三河圏	刈谷市	碧海中央クリニック			○	
	西尾市	なかざわ記念クリニック			○	
	碧南市	碧南市役所		○		
部東三河圏南	豊川市	愛厚希全の里	○			
		信愛医療療育センター	○			
	豊橋市	身体障害者療護施設珠藻荘	○			
		豊橋創造大学			○	

(4)各状況＜病院・施設＞ 入院基本料・特定入院料

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	入院基本料・特定入院料	
			回復期リハビリテーション病棟入院料	地域包括ケア病棟入院料
名古屋医療圏	熱田区	熱田リハビリテーション病院	1	1
	北区	総合上飯田第一病院		2
		上飯田リハビリテーション病院	1	
	昭和区	かわな病院		3
		東海病院		2
	千種区	吉田病院		2
		加藤病院	2	
	天白区	新生会第一病院		2
		並木病院		2
	中川区	名古屋掖済会病院		1
	中村区	偕行会城西病院		1
		医療法人珪山会 鶴飼リハビリテーション病院	1	
	西区	愛知県済生会リハビリテーション病院	1・3	
		名鉄病院		1
	東区	AOI名古屋病院		3
		名古屋市立緑市民病院		1・2
	緑区	第一なるみ病院	2	1
		相生山病院		1
	南区	笠寺病院		1
		普常会リハビリテーション病院	1	
山口病院			1	
南医療生協かなめ病院		1		
名東区	北村病院		3	
	木村病院	1		
守山区	医療法人和光会 川島病院	1		
	守山いつき病院		1	
海部医療圏	あま市	公益社団法人 地域医療振興協会 あま市民病院	1	1
	津島市	津島リハビリテーション病院	3	
		津島市民病院		1
弥富市	偕行会リハビリテーション病院	1		
尾張中部医療圏	清須市	五条川リハビリテーション病院	4	1
尾張東部医療圏	尾張旭市	(独)労働者健康安全機構 旭労災病院		2
	瀬戸市	宏和会あさい病院	2	2
		瀬戸みどりのまち病院		1
豊明市	藤田医科大学病院	1		
尾張西部医療圏	一宮市	総合大雄会病院	1	
		一宮市立木曾川市民病院	1	1
		上林記念病院	1	
	稲沢市	六輪病院		1
愛知県厚生連稲沢厚生病院			2	
尾張北部医療圏	岩倉市	岩倉病院	1	
		大口町	さくら総合病院	1
	春日井市	春日井リハビリテーション病院	2	
		東海記念病院	1	1
		白山リハビリテーション病院	1	
		あさひ病院	2	
		北陽会病院	1	1
	小牧市	小牧第一病院		2
		小牧ようてい記念病院	3	4
	知多半島医療圏	大府市	国立長寿医療研究センター	1
武豊町		石川病院		1
常滑市		常滑市民病院	1	2
半田市		半田中央病院	3	1
美浜町		渡辺病院	3	1
部西三河医療圏北	豊田市	愛知県厚生連足助病院		1
		三九朗病院	1	
	豊田地域医療センター	1	1	
みよし市	みよし市民病院		1	
西三河南部東医療圏	岡崎市	岡崎東病院	2	
		岡崎共立病院	3	

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	入院基本料・特定入院料	
			回復期リハビリテーション病棟入院料	地域包括ケア病棟入院料
西三河南部 東医療圏	岡崎市	宇野病院	1	2
		富田病院	1	
西三河 南部 西医 療圏	安城市	八千代病院	1	2
	刈谷市	刈谷豊田総合病院	1	
		刈谷豊田東病院		2
	高浜市	高浜豊田病院		2
	西尾市	高須病院	1	
	碧南市	小林記念病院	1	1
東三河北部医療圏	新城市	新城市民病院		1
東三河 南部 医 療圏	蒲郡市	蒲郡市民病院		1
		蒲郡厚生館病院	4	
	豊橋市	豊橋整形外科江崎病院		2
		医療法人羔羊会弥生病院	6	
		福祉村病院		2

(5)各状況＜病院・施設＞ 施設基準（複数回答）

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	施設基準											
			心大血管疾患リハビリテーション料	脳血管疾患等リハビリテーション料	リハビリテーション料	廃用症候群リハビリテーション料	運動器リハビリテーション料	呼吸器リハビリテーション料	難病患者リハビリテーション料	障害児（者）リハビリテーション料	がん患者リハビリテーション料	認知症リハビリテーション料	治療料	リンパ浮腫複合的
名古屋医療圏	熱田区	熱田リハビリテーション病院		I	I	I								
		みなと医療生協協立総合病院		I	I	I	I							
	北区	総合上飯田第一病院		I	I	I	I				○			
		上飯田リハビリテーション病院			I		I							
		城見整形外科クリニック			II		I							
		ひろせ整形外科					I							
		橋本整形外科クリニック					II							
		しんぼ整形外科					I							
	昭和区	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	I	I	I	I	I				○			
		名古屋大学医学部附属病院	I	I	I	I	I				○			重症
		かわな病院		I	I	I	I				○			
		日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	I	I	I	I	I				○			重症
		名古屋児童福祉センター									○			
		白水クリニック			III		II							
		阿由知通山路整形外科					II・III							
		名古屋スポーツクリニック					I							
		メディカルいつき			III		I							
		千種区	東海病院			II	II	I				○		
	はちや整形外科病院						I							
	和田内科病院				II	II	I	I						
	吉田病院				I	I	I	I						
	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター		I	I	I	I	I							
	加藤病院				I	I	I							
	医療法人高羽会 マジマ整形外科						I・II・III							
	愛知県がんセンター				II		I	I			○			
	天白区	新生会第一病院			I	I	I							
		名古屋記念病院	I		II	II	I	I			○			
		八事病院			III	III	II					○		
		並木病院			I		I							
		いなぐま整形外科クリニック					II・III							
	中川区	名古屋掖済会病院	I	I	I	I	I				○			
		松蔭病院			III	III	III							
		藤田医科大学ばんだね病院	I	I	I	I	I				○			
		富田病院			III	III	II							
		佐藤病院			II		I	I						
		医療法人開生会かいせい病院					III	II						
	中区	国立病院機構名古屋医療センター	I	I	I	I	I				○			
		中日病院			II		I							
	中村区	増子記念病院	II	I	I	I	I				○			
		日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	I	I	I	I	I				○			
		偕行会城西病院			II	II	I	II						
		医療法人珪山会 鶴飼リハビリテーション病院			I		I							
	西区	増子クリニック 昴			III		II							
		愛知県済生会リハビリテーション病院			I	I	I							
		愛知県青い鳥医療療育センター			I						○			
	東区	名鉄病院	I	I	I	I	I				○			
		AOI名古屋病院			II	II	I	I			○			
	名古屋ハートセンター	名古屋ハートセンター	I											
		稲熊病院			III	III	II	II						
	瑞穂区	名古屋市総合リハビリテーションセンター	I	I	I	I								
		高木病院					I							
		柴田屋整形外科					I・III							
	緑区	名古屋市立緑市民病院			II	II	I	I						
		第一なるみ病院			I	I	I				○			
相生山病院				I	I	I	I							
こうの整形外科				III		I								
清水山整形外科クリニック						II・III								
整形外科鳴子クリニック						II								
徳重整形外科クリニック						I								
うばこ山整形外科クリニック						II・III								

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	施設基準														
			心大血管疾患リハビリテーション料	脳血管疾患等リハビリテーション料	リハビリテーション料	廃用症候群リハビリテーション料	運動器リハビリテーション料	呼吸器リハビリテーション料	難病患者リハビリテーション料	障害児(者)リハビリテーション料	がん患者リハビリテーション料	認知症リハビリテーション料	リンパ浮腫複合的治療料				
名古屋医療圏	港区	臨港病院		Ⅱ			Ⅰ										
		東洋病院		Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ										
		汐止クリニック		Ⅰ・Ⅱ			Ⅰ・Ⅱ										
		たわだリハビリクリニック		Ⅱ			Ⅰ										
	南区	笠寺病院		Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ										
		善常会リハビリテーション病院		Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ										
		山口病院		Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ											
		独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ				○						
		南医療生協かなめ病院		Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ										
		やくし整形クリニック					Ⅱ										
		北村病院		Ⅲ			Ⅱ										
	医療法人緑翔会 小松病院		Ⅱ			Ⅲ											
	名東区	福祉医療センター名古屋市厚生院		Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ										
		木村病院	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ										
		いのこし病院		Ⅲ			Ⅲ										
		すぎやま病院		Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ										
		すみだ整形外科リウマチクリニック					Ⅱ										
		わたなべ整形外科運動器クリニック					Ⅰ・Ⅲ										
		医療法人和光会 川島病院		Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ										
	守山区	とみやす整形外科クリニック		Ⅲ			Ⅱ										
守山いつき病院		Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ											
ひろし整形外科						Ⅰ											
海部医療圏	あま市	公益社団法人 地域医療振興協会 あま市民病院	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ										
	津島市	医療法人宏徳会 安藤病院		Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ										
		津島リハビリテーション病院		Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ										
		津島市民病院	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ			○							
	弥富市	愛知県厚生連海南病院	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ				○						
借行会リハビリテーション病院		Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ											
尾張中部医療圏	北名古屋市	光寿会リハビリテーション病院		Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ										
	清須市	五条川リハビリテーション病院		Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ										
		びわくま整形外科					Ⅰ										
		はなみずき整形外科スポーツクリニック					Ⅰ										
		ゆうあいリハビリクリニック		Ⅲ			Ⅱ										
はるひ呼吸器病院					Ⅱ	Ⅰ											
尾張東部医療圏	尾張旭市	(独)労働者健康安全機構 旭労災病院	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ					○					
		可知整形外科					Ⅰ										
		四軒家整形外科クリニック					Ⅰ・Ⅲ										
		あらかわ医院		Ⅲ			Ⅰ										
	瀬戸市	水野病院		Ⅱ			Ⅰ										
		浅野整形外科医院		Ⅲ			Ⅱ・Ⅲ										
		公立陶生病院	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ				○					重症	
		宏和会あさい病院		Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ				○						
		瀬戸みどりのまち病院		Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ				○						
	瀬戸にしな整形外科クリニック					Ⅱ											
	豊明市	藤田医科大学病院	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ				○						
長久手市	愛知医科大学病院	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ				○							
日進市	平針かとう整形外科					Ⅰ											
尾張西部医療圏	一宮市	総合大雄会病院	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ					○					
		一宮市立市民病院	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ				○					重症	
		一宮市立木曽川市民病院		Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ				○						
		上林記念病院		Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ										
		一宮西病院	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ				○						
		磯村医院		Ⅲ	Ⅲ	Ⅱ											
		萩原整形外科リウマチクリニック					Ⅰ										
	藤クリニック					Ⅱ											
	コスモス福祉会あすか									○							
	稲沢市	六輪病院		Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ										
愛知県厚生連稲沢厚生病院			Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ											
こんどう整形外科						Ⅱ・Ⅲ											
尾張北部医療圏	犬山市	カワムラ整形外科					Ⅰ										

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	施設基準															
			心大血管疾患リハビリテーション料	脳血管疾患等リハビリテーション料	リハビリテーション料	廃用症候群リハビリテーション料	運動器リハビリテーション料	呼吸器リハビリテーション料	難病患者リハビリテーション料	障害児(者)リハビリテーション料	がん患者リハビリテーション料	認知症リハビリテーション料	リンパ浮腫複合的治療料					
尾張北部医療圏	犬山市	医療法人啓友会 宮崎整形外科・外科・内科					II											
		永仁会さとう病院		II	II	I												
		犬山駅西病院		II		II	II											
	岩倉市	岩倉病院		I	I	I	I											
		いわくら整形外科クリニック					II・III											
	大口町	大地整形外科					I											
		さくら総合病院	I	I	I	I	I					○						
	春日井市	春日井リハビリテーション病院		I	I	I	I											
		愛知県医療療育総合センター中央病院		I			I	I										
		春日井整形外科		II			I											
		春日井市民病院	I	I	I	I	I					○						
		東海記念病院		I	I	I	I					○						
		足立病院		III			II	I										
		白山リハビリテーション病院		I	I	I	I											
		あさひ病院		I	I	I	I											
		たけだクリニック整形外科内科					I											
		なかひがし整形外科皮フ科					II・III											
		きたしろ整形外科					II											
	小牧市	北陽会病院		II	II	I												
		ムラセ整形外科					II											
		小牧第一病院		II	II	I	II					○						
		塚原外科・内科					I											
		平松内科・呼吸器内科小牧ぜんそく睡眠リハビリクリニック					III	I										
	扶桑町	北里クリニック					II											
		小牧ようてい記念病院		I	I	I												
	扶桑町	伊藤整形・内科あいち腰痛オベクリニック		III			I											
知多半島医療圏	阿久比町	竹内整形外科・内科クリニック					I											
		竹内整形外科・内科クリニック					I											
	大府市	共和病院		II	II	I												
		国立長寿医療研究センター	I	I	I	I	I					○						
		ひらしま整形外科リウマチ科クリニック					II											
	武豊町	あそびと発達リハビリクリニック					II					○						
		榊原整形外科					I											
	知多市	石川病院					II											
		いえだ整形外科リハビリクリニック					I											
	東海市	おおすが整形外科					I											
		常滑市民病院		I	I	I	I					○						
	常滑市	とこなめ整形外科					II・III											
		あべクリニック					II											
		半田市立半田病院	I	I	I	I	I					○						
半田市	半田中央病院		I	I	I													
	結生クリニック					I												
東浦町	まつおか整形外科					I												
美浜町	渡辺病院		I	I	I	I												
西三河北部医療圏	豊田市	愛知県厚生連足助病院		I	I	I												
		豊田厚生病院	I	I	I	I	I					○						
		三九朗病院	I	I	I	I	I											
		豊田市こども発達センター										○						
		豊田地域医療センター		I	I	I	I					○						
		トヨタ記念病院	I	I	I	I	I					○						
		浅井クリニック		III														
	上郷整形外科・リハビリテーション科					II・III												
	山之手痛みと内科のクリニック		III			II												
	みよし市	みよし市民病院		I	I	I	I											
寿光会中央病院			II	II	I													
臼井整形外科						I												
部西三河東医療南	岡崎市	岡崎東病院		II	II	II												
		岡崎共立病院		I	I	I	I				○							
		宇野病院		I	I	I	I											
		愛知県三河青い鳥医療療育センター		I			I					○						

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	施設基準										
			心大血管疾患リハビリテーション料	脳血管疾患等リハビリテーション料	リハビリテーション料	廃用症候群リハビリテーション料	運動器リハビリテーション料	呼吸器リハビリテーション料	難病患者リハビリテーション料	障害児(者)リハビリテーション料	がん患者リハビリテーション料	認知症リハビリテーション料	リンパ浮腫複合的治療料
西三河南部東医療圏	岡崎市	岡崎市民病院	I	I	I	I	I				○		
		岡崎整形外科					II						
		富田病院		I	I	I							
		上地整形外科クリニック					II						
		葵セントラル病院		III			II						
		かとう整形外科					I・III						
		藤田医科大学岡崎医療センター	I	I	I	I	I				○		
幸田町	むらかみ整形外科					I・III							
西三河南部西医療圏	安城市	八千代病院	I	I	I	I	I	I			○	○	
		愛知県厚生連安城更生病院	I	I	I	I	I				○		
		松井整形外科			II		I						
	刈谷市	刈谷豊田総合病院	I	I	I	I	I				○		
		刈谷記念病院			I		I						
	高浜市	刈谷豊田東病院		II	II	I	II						
		高浜豊田病院		II	II	II	II						
	知立市	たかはま整形外科リウマチクリニック					II						
		かじた子どもクリニック					III				○		
	西尾市	高須病院		I	I	I	I						
小野田整形外科クリニック			II			II							
神谷内科整形外科						II							
碧南市	小林記念病院		I	I	I	I				○			
東三河北部医療圏	新城市	今泉病院					II						
		新城市市民病院		I	I	I	I						
		静巖堂医院		III			III						
		西新町整形外科					I						
		とも整形外科リハビリクリニック					I						
東栄町	東栄医療センター		III	III		III							
東三河南部医療圏	蒲郡市	蒲郡市民病院	I	I	I	I	I						
		蒲郡厚生館病院		I	I	I	I				○		
		とよおかクリニック					II・III						
		医療法人進英会かんだ整形外科リウマチ科					I						
	田原市	かんべ整形外科リハビリクリニック					I						
		国府病院					I						
	豊川市	豊川市民病院	I	I	I	I	I				○		
		信愛医療療育センター		III			II	II			○		
	豊橋市	光生会病院		II	II	I	I						
		豊橋整形外科江崎病院		II	II	I							
		積善病院		I			II						
		成田記念病院	I	I	I	I	I				○		
		医療法人羔羊会弥生病院		I	I	I	I						
		豊橋市民病院	I	I	I	I	I				○		
		豊橋整形外科向山クリニック		I			I						
		福祉村病院		I	I	I	I						
		きよし整形外科リハビリクリニック		III			I						
		豊橋ハートセンター	I										
		豊橋市こども発達センター									○		
		はしら整形外科リハビリクリニック					I						
		医療法人積善会第二積善病院		II	II	I							
		殿田橋整形外科		II			I						
		ふくい整形外科リウマチリハビリクリニック		II			I						

## 2) 理学療法士の養成と教育

### (1)職員に対して行っている教育・指導 資格取得状況 (複数回答)

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	資格取得状況													
			心臓リハビリテーション指導士	糖尿病療養指導士	学会合同呼吸療法認定士または呼吸ケア・リハビリテーション指導士	栄養サポートチーム専門療法士	介護支援専門員	福祉住環境コーディネーター	県立運動指導士	アスレティックトレーナー	社会福祉士	日本褥瘡学会認定士	相談支援専門員	義肢装具士		
名古屋医療圏	熱田区	熱田リハビリテーション病院	○	○			○	○	○	○						
		みなと医療生協協立総合病院			○											
		あいち福祉医療専門学校	○				○									
		名古屋学院大学 (同)THINK BODY JAPAN			○		○	○								
	北区	総合上飯田第一病院		○	○				○							
		上飯田リハビリテーション病院			○	○	○	○								
		しんぼ整形外科							○							
		名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	○		○		○	○								
	昭和区	愛生訪問看護ステーション							○							
		介護付有料老人ホーム 百ねん庵桜							○							
		名古屋大学医学部附属病院	○	○	○				○							
		かわな病院							○	○						
	千種区	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	○		○				○	○						
		メディカルいづき								○	○					
		川名山荘			○											
		東海病院			○	○	○	○			○					
	天白区	吉田病院			○				○							
		名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	○	○	○											
		加藤病院							○	○						
		てつく訪問看護ステーション							○	○						
	中川区	医療法人高羽会 マジマ整形外科							○							
		愛知県がんセンター			○											
		介護老人保健施設メデlico平針							○				○			
		名古屋記念病院	○	○	○											
	中区	名古屋市天白区訪問看護ステーション								○						
		名古屋掖済会病院	○	○	○											
		松蔭病院							○	○						
		老人保健施設ラ・ファミリア							○	○						
	中村区	藤田医科大学ばんだね病院	○		○						○					
		スギ訪問看護ステーション野立橋							○	○						
		国立病院機構名古屋医療センター	○	○	○	○	○	○	○	○						
		星城大学リハビリテーション学院				○	○	○	○		○					
	西区	増子記念病院	○	○	○				○							
		中部リハビリテーション専門学校							○							
		日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	○	○	○	○			○		○					
		偕行会城西病院			○				○							
	東区	大門訪問看護ステーション			○				○	○						
		医療法人珪山会 鶴飼リハビリテーション病院							○	○						
		東海医療科学専門学校		○					○							
		介護老人保健施設はっ田							○							
	瑞穂区	増子クリニック		○												
		クリニックかげはし								○			○			
		リハプロ訪問看護ステーション・名古屋			○											
		愛知県済生会リハビリテーション病院			○				○	○						
	緑区	愛知県青い鳥医療療育センター			○											
		名鉄病院	○	○	○											
		玉池在宅クリニック							○	○						
榊PHYSIO-R										○						
東区	ツクイ名古屋西東岸町								○							
	AOI名古屋病院			○												
	名古屋大学大学院医学系研究科	○		○												
	名古屋ハートセンター	○		○												
緑区	名古屋市総合リハビリテーションセンター	○		○				○	○			○				
	ブラザー記念病院			○												
緑区	ハピナス訪問看護ステーション							○								
	名古屋市立緑市民病院			○												
	第一なるみ病院			○												
緑区	相生山病院	○	○						○							
	ひかり老人保健施設			○					○							

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	資格取得状況															
			心臓リハビリテーション指導士	糖尿病療養指導士	学会合同呼吸療法認定士または呼吸ケア・リハビリテーション指導士	栄養サポートチーム専門療法士	介護支援専門員	福祉住環境コーディネーター	県央運動指導士	アスレティックトレーナー	社会福祉士	日本褥瘡学会認定士	相談支援専門員	義肢装具士				
名古屋医療圏	緑区	整形外科鳴子クリニック					○											
		徳重整形外科クリニック						○										
		訪問看護キープオン						○										
	港区	脳梗塞リハビリステーション名古屋								○								
		東洋病院								○								
		老人保健施設あんず							○	○								
	南区	たわだリハビリクリニック								○								
		サービスネットワーク南陽									○							
		笠寺病院		○														
		普常会リハビリテーション病院			○				○	○								
		独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院	○		○					○								
		南医療生協かなめ病院			○					○								
	名東区	なごや在宅クリニック			○													
		ミライプロジェクト新瑞橋										○						
		北村病院								○								
		福祉医療センター名古屋市厚生院			○				○	○								
		木村病院	○						○	○	○							
		ソフィア訪問看護ステーション名東							○	○								
		すぎやま病院								○	○							
	守山区	介護老人保健施設ひきやま								○								
		ひまわり訪問看護ステーション名東								○								
		にじいろ訪問看護リハステーション								○								
		中部在宅リハビリセンター								○								
		医療法人和光会 川島病院						○		○								
	海部医療圏	あま市	公益社団法人 地域医療振興協会 あま市民病院							○	○							
		津島市	津島中央病院								○							
		医療法人宏徳会 安藤病院			○				○									
尾張中部医療圏	津島市	津島リハビリテーション病院							○	○								
	愛知県厚生連海南病院	○	○	○				○	○									
尾張東部医療圏	北名古屋市	偕行会リハビリテーション病院			○				○	○								
	北名古屋市	北名古屋市市役所東庁舎							○									
	清須市	五条川リハビリテーション病院							○	○			○		○			
	清須市	びわじま整形外科							○			○						
	清須市	はるひ呼吸器病院			○								○					
	愛知郡	コンパスワーク東郷								○								
	尾張旭市	(独)労働者健康安全機構 旭労災病院	○	○	○				○	○								
	瀬戸市	水野病院								○	○							
		浅野整形外科医院								○	○							
		公立陶生病院	○	○	○													
		宏和会あさい病院			○					○	○	○						
豊明市	リハビリライフさくら									○								
	瀬戸みどりのまち病院			○					○	○				○				
	藤田医科大学病院	○	○	○					○	○								
長久手市	藤田医科大学保健衛生学部								○									
	藤田医科大学地域包括ケア中核センター								○	○								
	愛知医科大学病院	○	○	○					○									
日進市	朝日が丘整形外科	○							○									
	愛知淑徳大学	○										○						
尾張西部医療圏	一宮市	訪問看護ステーションえまい							○									
	一宮市	訪問看護ステーション心のポケット		○					○	○								
	一宮市	総合大雄会病院			○				○									
	一宮市	老人保健施設やすらぎ							○	○								
	一宮市	一宮市立木曽川市民病院		○	○				○	○								
一宮市	上林記念病院	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○					
一宮市	老人保健施設アウン							○	○									
一宮市	一宮西病院	○	○	○	○	○		○										

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	資格取得状況													
			心臓リハビリテーション指導士	糖尿病療養指導士	学会合同呼吸療法認定士または シヨクシヨク呼吸療法認定士 リハビリテーション指導士	栄養サポートチーム 専門療法士	介護支援専門員	福祉住環境コーディネーター	県央運動指導士	アスレティックトレーナー	社会福祉士	日本褥瘡学会認定士	相談支援専門員	義肢装具士		
尾張西部医療圏	一宮市	介護老人保健施設みなみ					○	○								
		井上内科クリニック			○		○							○		
		訪問看護ステーションあんず			○											
	稲沢市	大雄会第一病院			○											
		六輪病院			○				○							
		愛知県厚生連稲沢厚生病院		○	○			○								
訪問看護ステーションオレンジ							○	○								
		こんどう整形外科						○								
		訪問看護ステーション仁稲沢						○								
尾張北部医療圏	犬山市	カワムラ整形外科						○	○							
		医療法人啓友会 宮崎整形外科・外科・内科						○	○							
		医療法人啓友会 介護老人保健施設フローレンス犬山						○	○			○				
		永仁会さとう病院						○								
	岩倉市	岩倉病院			○											
	大口町	さくら総合病院		○	○			○	○							
	春日井市	愛知県医療療育総合センター中央病院			○				○	○						
		春日井市医師会在宅療養センター							○	○						
		医療法人勝川医院							○	○						
		春日井市民病院	○	○	○	○	○				○					
		東海記念病院		○	○	○										
		介護老人保健施設グレイスフル春日井						○	○							
		あさひ病院			○		○	○							○	
		介護老人保健施設メディコ春日井						○	○							
		中部大学		○				○		○	○					
		なかひがし整形外科皮フ科							○							
	デイサービスセンター太陽・高蔵寺								○							
	訪問介護ステーションえん			○												
	江南市	南天訪問看護ステーション						○	○							
	小牧市	平松内科・呼吸器内科小牧ぜんそく睡眠リハビリクリニック			○											
		北里クリニック								○						
		江崎外科内科							○							
			小牧ようてい記念病院			○			○		○					
知多半島医療圏	阿久比町	介護老人保健施設メディコ阿久比							○	○						
		竹内整形外科・内科クリニック							○	○						
		竹内整形外科・内科クリニック	○													
	大府市	共和病院							○	○						
		国立長寿医療研究センター	○	○	○	○	○									
		訪問看護ステーションソレイユ			○		○	○								
		介護老人保健施設ルミナス大府							○	○						
		介護老人保健施設キュア北崎								○						
		国立長寿医療研究センター			○					○						
		医療法人志鳳会 APT整形外科クリニック									○					
	あすなろ訪問看護ステーション							○	○							
	あそびと発達リハビリクリニック								○							
	武豊町	榊原整形外科							○	○		○				
	東海市	星城大学リハビリテーション学部			○											
		おおすが整形外科									○					
		訪問看護ステーションいずみ			○											
東海清涼苑								○								
常滑市	常滑市民病院	○	○	○				○								
半田市	半田市立半田病院	○	○	○												
	半田中央病院							○	○							
	結生クリニック			○				○	○		○					
		知多訪問看護リハビリステーション			○			○	○	○	○					
東浦町	訪問看護ステーションロシア							○	○	○						
美浜町	渡辺病院							○	○							
部西医療圏北	豊田市	愛知県厚生連足助病院	○	○	○			○								
		老人保健施設かずえの郷			○				○							
		豊田厚生病院	○	○	○			○	○							
		三九朗病院			○	○	○	○								

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	資格取得状況											
			心臓リハビリテーション指導士	糖尿病療養指導士	学会合同呼吸療法認定士または呼吸ケア・リハビリテーション指導士	栄養サポートチーム専門療法士	介護支援専門員	福祉住環境コーディネーター	県央運動指導士	アスレティックトレーナー	社会福祉士	日本褥瘡学会認定士	相談支援専門員	義肢装具士
西三河北部医療圏	豊田市	豊田市こども発達センター			○			○					○	
		豊田地域医療センター			○		○	○						
		トヨタ記念病院	○	○	○		○		○					
		リハビリネクスト(南)					○							
		グループホームあさがお					○	○						
		介護老人保健施設フジオカ						○						
		トヨタ自動車健康保険組合 老人保健施設ジョイスティ						○						
		トヨタ自動車(株)リコンデショニングセンター								○				
	サービス付き高齢者向け住宅 T-グランシア水源							○						
	豊田東リハビリテーション病院	○		○				○						
みよし市	みよし市民病院			○			○							
西三河南部東医療圏	岡崎市	岡崎東病院						○						
		岡崎共立病院			○		○							
		岡崎老人保健施設スクエアガーデン			○									
		宇野病院		○	○		○	○						
		愛知県三河青い鳥医療育センター					○	○						
		岡崎市民病院	○	○	○	○	○	○						
		富田病院						○						
		医療法人あおぞら在宅クリニック						○						
		藤田医科大学岡崎医療センター	○		○									
		愛知県厚生連安城更生病院	○	○	○	○	○	○	○					
西三河南部西医療圏	安城市	松井整形外科						○	○	○				
		介護老人保健施設さとまち						○						
		特別養護老人ホームひまわり・安城			○									
	刈谷市	介護老人保健施設ハピリスーツ木			○			○						
		刈谷豊田総合病院	○	○	○		○	○						
		刈谷記念病院						○						
		刈谷市社会福祉協議会			○			○						
		刈谷豊田東病院						○						
	高浜市	碧海中央クリニック			○			○						
		高浜豊田病院			○			○						
	知立市	みんなの訪問看護リハビリステーションすまいる						○	○					
		かじた子どもクリニック						○						
	西尾市	おんじいのへや 知立店			○			○	○					
		高須病院		○	○		○	○						
		小野田整形外科クリニック						○						
		なかざわ記念クリニック						○						
		リハビリ訪問看護ステーション西尾						○						
	碧南市	介護老人保健施設やまお						○	○					
		老人保健施設ひまわり						○	○					
	東三河北部医療圏	新城市	小林記念病院		○	○		○						
碧南市役所								○						
東三河南部医療圏	蒲郡市	新城市民病院		○	○		○	○						
		西新町整形外科						○						
	田原市	蒲郡市民病院	○	○	○		○	○						
		とよおかクリニック						○						
	豊川市	愛知厚生連あつみの郷			○		○	○						
		国府病院						○						
		豊川市民病院	○	○	○			○						
		信愛医療療育センター			○		○				○			
		介護老人保健施設たんぼぼ						○						
	豊橋市	光生会病院			○			○						
		豊橋整形外科江崎病院						○	○					
		積善病院						○						
		成田記念病院			○									
		老人保健施設明陽苑	○				○	○						
		豊橋市民病院	○		○		○							
		豊橋整形外科向山クリニック						○		○				
	老人保健施設尽誠苑			○		○	○							
	介護老人保健施設赤岩荘						○							

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	資格取得状況											
			心臓リハビリテーション指導士	糖尿病療養指導士	学会合同呼吸療法認定士または呼吸ケア・リハビリテーション指導士	栄養サポートチーム専門療法士	介護支援専門員	福祉住環境コーディネーター	県央運動指導士	アスレティックトレーナー	社会福祉士	日本褥瘡学会認定士	相談支援専門員	義肢装具士
東三河南部医療圏	豊橋市	福祉村病院					○	○						
		きよし整形外科リハビリクリニック					○	○						
		豊橋ハートセンター	○		○			○						
		豊橋市医師会訪問看護ステーション			○		○							
		はしら整形外科リハビリクリニック						○						
		豊橋創造大学	○		○			○						

(2)職員に対して行っている教育・指導 資格取得状況 (複数回答)

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	資格取得状況														
			生活行為向上マネ ジメント(基礎)	生活行為向上マネ ジメント(応用)	レイルコベニア・フ レイル指導士	サ ル コ ベ ニ ア ・ フ ヤ ー	骨 粗 鬆 症 マ ネ ー	日本摂食嚥下リハビ リテーション学会認定士	認 知 症 ケ ア 専 門 士	認 定 士	日 本 義 肢 装 具 学 会	心 不 全 療 養 指 導 士	認 定 訪 問 療 法 士	終 末 期 ケ ア 専 門 士	ナ ー シ ン グ 指 導 士	福 祉 用 具 ブ ラ ン	そ の 他
名古屋医療圏	熱田区	熱田リハビリテーション病院				○	○										
	北区	総合上飯田第一病院															○
		上飯田リハビリテーション病院	○	○													○
		名古屋市立大学医学部附属西部医療センター														○	
		愛生訪問看護ステーション															○
	昭和区	名古屋大学医学部附属病院				○										○	
		かわな病院	○														
		日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院				○	○									○	
		メディカルいつき	○														
	千種区	川名山荘															○
		名古屋市立大学医学部附属東部医療センター				○						○					
	天白区	加藤病院										○					
		愛知県がんセンター															○
	中川区	介護老人保健施設メディコ平針									○						
		名古屋市天白区訪問看護ステーション										○					
	中区	名古屋掖済会病院				○					○						
		国立病院機構名古屋医療センター				○	○	○								○	
	中村区	名古屋栄ペインクリニック						○									
		増子記念病院						○									○
		日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院						○									
		偕行会城西病院															○
		大門訪問看護ステーション										○					
	西区	医療法人珪山会 鶴飼リハビリテーション病院	○														○
		増子クリニック															○
		名鉄病院				○						○					
	瑞穂区	老人保健施設瑞穂	○														
		名古屋市総合リハビリテーションセンター	○	○							○					○	
	緑区	相生山病院										○					
		介護老人保健施設フジタ	○														
		整形外科鳴子クリニック															○
南区	徳重整形外科クリニック				○	○											
	善常会リハビリテーション病院														○	○	
名東区	なごや在宅クリニック									○							
	木村病院				○	○											
	いのこし病院	○															
	ソフィア訪問看護ステーション名東														○	○	
守山区	よしだ整形外科クリニック															○	
	にじいろ訪問看護リハステーション										○						
海部医療圏	医療法人和光会 川島病院															○	
	守山いつき病院						○									○	
尾張中部医療圏	あま市 公益社団法人 地域医療振興協会 あま市民病院				○												
	津島市 医療法人宏徳会 安藤病院	○	○														
尾張東部医療圏	津島市 津島リハビリテーション病院	○			○												
	愛知県厚生連海南病院						○			○							
尾張西部医療圏	偕行会リハビリテーション病院	○	○														
	北名古屋市 光寿会リハビリテーション病院															○	
	清須市 五条川リハビリテーション病院				○												
	尾張旭市 可知整形外科															○	
尾張東部医療圏	尾張旭市 介護老人保健施設清風苑	○	○														
	あらかわ医院															○	
	瀬戸市 瀬戸みどりのまち病院										○						
	豊明市 藤田医科大学病院								○								
	長久手市 リハビリフィットネス長久手	○								○							
尾張西部医療圏	愛知淑徳大学															○	
	日進市 日進老人保健施設														○		
	一宮市 老人保健施設やすらぎ	○								○							
	一宮市 一宮市立木曽川市民病院						○							○	○		
	一宮西病院				○					○							
	なないろ訪問看護ステーション														○		
	訪問看護ステーションあんず										○						

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	資格取得状況														
			生 活 行 為 向 上 マ ネ ジ メ ン ト ( 基 礎 )	生 活 行 為 向 上 マ ネ ジ メ ン ト ( 応 用 )	レ イ ル 指 導 士	サ ル コ ベ ニ ア ・ フ	ジ ヤ ー	骨 粗 鬆 症 マ ネ ー	日 本 摂 食 下 リ ハ ビ リ テ ィ シ ョ ン 学 会 認 定 士	認 知 症 ケ ア 専 門 士	認 定 士	日 本 義 肢 装 具 学 会	心 不 全 療 養 指 導 士	認 定 訪 問 療 法 士	終 末 期 ケ ア 専 門 士	福 祉 用 具 プ ラ ン ナ ー	そ の 他
尾張西部医療圏	稲沢市	六輪病院							○	○			○				
尾張北部医療圏	犬山市	医療法人啓友会 宮崎整形外科・外科・内科														○	
		犬山駅西病院	○														
	春日井市	東海記念病院	○			○											
		白山リハビリテーション病院	○													○	
		ただけクリニック整形外科内科 デイサービスセンター太陽・高蔵寺														○	
	小牧市	小牧ようてい記念病院													○		
扶桑町	伊藤整形・内科あいち腰痛オペクリニック												○				
知多半島医療圏	大府市	国立長寿医療研究センター				○				○		○					
		医療法人志鳳会 APT整形外科クリニック				○											
	武豊町	榊原整形外科					○										
	半田市	半田市立半田病院									○						
	東浦町	訪問看護ステーショングラシア												○			
美浜町	渡辺病院	○	○								○						
西三河北部医療圏	豊田市	愛知県厚生連足助病院					○	○			○						
		豊田厚生病院									○						
		豊田市こども発達センター												○			
		トヨタ記念病院				○	○										
		グループホームあさがお														○	
		介護老人保健施設フジオカ	○														
		トヨタ自動車健康保険組合 老人保健施設ジョイステイ 豊田東リハビリテーション病院									○				○		
西三河南部東医療圏	岡崎市	岡崎東病院														○	
		岡崎老人保健施設スクエアガーデン															
		宇野病院	○													○	
		岡崎市民病院										○					
		葵セントラル病院 かとう整形外科					○				○						
西三河南部西医療圏	安城市	愛知県厚生連安城更生病院												○			
		松井整形外科	○														
	刈谷市	介護老人保健施設さとまち											○				
		介護老人保健施設ハビリスーツ木 刈谷豊田総合病院				○							○		○		
	知立市	おんじいのへや 知立店	○														
	西尾市	高須病院									○						
		小野田整形外科クリニック									○						
		なかざわ記念クリニック					○										
		老人保健施設高須ケアガーデン 介護老人保健施設やまお									○						
	碧南市	老人保健施設ひまわり 小林記念病院	○											○	○		
東三河北部医療圏	新城市	とも整形外科リハビリクリニック													○		
東三河南部医療圏	蒲郡市	蒲郡市民病院					○										
		国府病院														○	
	豊橋市	信愛医療療育センター															○
		老人保健施設明陽苑	○														
		豊橋市民病院															○
		介護老人保健施設赤岩荘	○	○													
		福祉村病院									○			○			
		豊橋ハートセンター										○					
		豊橋市医師会訪問看護ステーション															○
		殿田橋整形外科														○	
ふくい整形外科リウマチリハビリクリニック					○										○		

(3)臨床実習指導の内容・状況 2020年度に受け入れた実習の形式と校数、学生数

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	内容・状況の人数							
			見学実習		評価実習		総合実習		その他	
			校	名	校	名	校	名	校	名
名古屋医療圏	熱田区	熱田リハビリテーション病院	3	5	3	2	2	3		
		みなと医療生協協立総合病院	1	1	1	1	2	2		
		(同)THINK BODY JAPAN	1	2	1	2	1	2		
	北区	総合上飯田第一病院	1	6			5	5		
		上飯田リハビリテーション病院	1	1	2	7	6	7		
		城見整形外科クリニック			2	4	2	2		
		ひろせ整形外科	1	1	1	1				
		橋本整形外科クリニック					1	1		
		介護老人保健施設生協わかばの里							1	2
	昭和区	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	4	4	5	6	8	12		
		名古屋大学医学部附属病院	3	7	3	8	6	11		
		かわな病院	4	9	3	5	5	5		
		日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	3	6	8	10	11	13		
		名古屋スポーツクリニック	1	1	1	1	1	1		
		メディカルいつき	2	4						
	千種区	東海病院	4	8	2	2	3	3		
		はちや整形外科病院	2	3			3	3		
		吉田病院	1	2	1	2	1	2	1	3
		名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	4	5	3	4	3	5		
		加藤病院	3	6	1	2	2	3		
		医療法人高羽会 マジマ整形外科					1	1		
	天白区	さくらの丘クリニック通所リハビリテーション	1	1						
		介護老人保健施設メディコ平針	1	1						
		名古屋記念病院	1	1	1	1	1	2		
		並木病院	1	2			4	4		
	中川区	老人保健施設ラ・ファミリア	1	1	1	1	2	6		
		藤田医科大学ばんなね病院					1	32		
		富田病院					1	2		
	中区	こいで整形外科	3	8	3	6	3	5		
		国立病院機構名古屋医療センター	2	4	2	2	4	6		
		名古屋栄ベインクリニック					1	1		
	中村区	増子記念病院			5	6	5	10		
		日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院			1	4	2	4		
		僧行会城西病院	1	1	1	2	4	4		
		大門訪問看護ステーション					1	1		
		医療法人珪山会 鶴飼リハビリテーション病院	1	10	3	10	7	35		
	西区	介護老人保健施設白社苑					1	1		
		名鉄病院	1	2	1	1	3	3		
	瑞穂区	東区 名古屋ハートセンター					1	1		
		稲熊病院	3	3	2	2	4	7		
		名古屋市総合リハビリテーションセンター	1	20			7	7		
		高木病院					2	4		
緑区	柴田屋整形外科	2	6	2	4	2	4			
	名古屋市立緑市民病院	1	1			2	2			
	第一なるみ病院	2	2			2	3			
	こうの整形外科	2	4	2	2	2	2			
	ひかり老人保健施設					1	1			
	清水山整形外科クリニック	1	1	1	1					
港区	徳重整形外科クリニック	1	1	2	2	1	4	1	2	
	臨港病院	1	3	1	3					
	東洋病院	2	2	1	1	2	2			
	汐止クリニック	1	2	1	1	1	2			
南区	たわだリハビリクリニック	1	1							
	善常会リハビリテーション病院	6	10	2	2	5	5	1	2	
	独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院	1	1	3	3	6	6			
名東区	木村病院	6	8	9	10	7	9			
	すぎやま病院	3	5			2	5			
	よしだ整形外科クリニック					1	1			
守山区	老人保健施設ウエルネス守山					3	4			
	医療法人和光会 川島病院					3	7			

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	内容・状況の人数								
			見学実習		評価実習		総合実習		その他		
			校	名	校	名	校	名	校	名	
医名療古屋	守山区	とみやす整形外科クリニック	2	2							
		守山いつき病院			4	4	4	8			
		ひろし整形外科	1	1	2	2	2	2			
海部医療圏	あま市	森整形外科クリニック			1	1	1	1			
	津島市	医療法人宏徳会 安藤病院			2	2	2	6			
		津島リハビリテーション病院	3	5	2	2	4	4			
	弥富市	愛知県厚生連海南病院	1	1			4	4			
部尾園医張療中	清須市	偕行会リハビリテーション病院	4	5	3	4	4	4			
		五条川リハビリテーション病院	6	7	3	3	6	6			
		びわじま整形外科	2	2	2	2	1	2			
尾張東部医療圏	尾張旭市	(独)労働者健康安全機構 旭労災病院	1	2	2	3	2	3			
		可知整形外科					1	6			
		介護老人保健施設清風苑	4	6	4	4	4	4			
		四軒家整形外科クリニック	1	1							
	瀬戸市	あらかわ医院	3	3	2	2	2	3			
		浅野整形外科医院					1	3			
		公立陶生病院	1	2	1	2	5	5			
		宏和会あさい病院	2	2	1	3	1	1			
		デイサービスセンター瀬戸共栄			2	2					
		あおば訪問看護ステーション			2	2					
	豊明市	瀬戸みどりのまち病院	4	4	2	2	4	4			
		藤田医科大学病院	1	100	1	100	3	103			
	長久手市	藤田医科大学地域包括ケア中核センター					1	4			
		朝日が丘整形外科			1	1					
平針かとう整形外科		1	1	1	2	3	3				
訪問看護ステーションえまい		1	3					1	4		
尾張西部医療圏	一宮市	総合大雄会病院					1	1			
		一宮市立木曾川市民病院					4	4			
		上林記念病院					3				
		一宮西病院					5	5			
	稲沢市	介護老人保健施設みなみ	1	1							
		萩原整形外科リウマチクリニック			1	2	1	1			
		藤クリニック					1	3			
		愛知県厚生連稲沢厚生病院	3	4	4	7	4	5			
尾張北部医療圏	犬山市	こんどう整形外科	1	2	1	2	1	2			
		訪問看護ステーション仁稲沢	1	3							
		カワムラ整形外科					1	2			
		医療法人啓友会 宮崎整形外科・外科・内科					2	1			
	岩倉市	医療法人啓友会 介護老人保健施設フローレンス犬山					2	1			
		犬山駅西病院	1	1			2	2			
	岩倉市	岩倉病院	7	10	8	9	4	7	1	1	
		大地整形外科	2	4			2	2			
	春日井市	大町	さくら総合病院	7	12	4	5	6	7		
		春日井リハビリテーション病院	1	1	1	1					
		愛知県医療療育総合センター中央病院	4	9			5	5			
		春日井整形外科			3	3	2	2			
		春日井市民病院	1	40	1	2	1	2			
		東海記念病院	3	30	7	8	7	8			
足立病院		1	1	1	1	4	7				
白山リハビリテーション病院		5	5	2	2	2	2				
あさひ病院		3	44	4	4	8	8				
デイサービスセンター太陽・高蔵寺		2	4								
小牧市	きたしろ整形外科			1	1	1	2				
	北陽会病院	3	4	2	9						
	北里クリニック	1	2			1	2				
	小牧ようてい記念病院	1	4			1	1				
島知園医多療半	阿久比町	介護老人保健施設メディコ阿久比	1	2	1	4	2	4			
		竹内整形外科・内科クリニック	6	8	10	12	6	7	1	1	
		竹内整形外科・内科クリニック	1	1	1	1	1	1	1	1	

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	内容・状況の人数							
			見学実習		評価実習		総合実習		その他	
			校	名	校	名	校	名	校	名
知多半島医療圏	大府市	共和病院	1	2			1	1		
		国立長寿医療研究センター	2	21	5	10	11	19		
		医療法人志鳳会 APT整形外科クリニック	1	4	1	2	2	7		
	武豊町	榑原整形外科	2	2	3	3	3	3		
	常滑市	常滑市民病院			1	1				
	半田市	半田市立半田病院	3	3	3	3	3	3	1	2
		半田中央病院	2	2			2	11		
美浜町	結生クリニック	1	1	1	1	2	2			
	渡辺病院	1	1	3	3	6	11			
西三河北部医療圏	豊田市	豊田厚生病院	2	2						
		豊田市こども発達センター	1	2			1	1		
		豊田地域医療センター	3	4	1	1	3	3		
		トヨタ記念病院	2	2	2	2	5	6		
		介護老人保健施設フジオカ					1	1		
		高岡介護老人保健施設					1	1		
		豊田東リハビリテーション病院	2	3						
	みよし市	みよし市民病院	1	2	1	1				
		寿光会中央病院	4	6	3	4	5	7	1	1
		いしい外科三好クリニック	2	2	2	2	2	3		
西三河南部東医療圏	岡崎市	岡崎東病院			3	4	5	10		
		岡崎共立病院	3	8	3	2	3	11		
		岡崎老人保健施設スクエアガーデン	3	5	2	2	1	2		
		宇野病院	2		3	1	5	7	1	1
		岡崎市民病院	2	2	1	1	3	3		
		富田病院					1	7		
		かとう整形外科			2	3	2	2		
	藤田医科大学岡崎医療センター			1	20	1	50			
	幸田町	むらかみ整形外科				2	1	1		
	西三河南部西医療圏	安城市	愛知県厚生連安城更生病院	2	3	3	3	3	4	
松井整形外科			1	2	1	2	4	4		
介護老人保健施設さとまち			1	1	1		1	1		
刈谷市		刈谷豊田総合病院					6	6		
		刈谷豊田東病院	1	1			5	5		
高浜市		碧海中央クリニック			1	1	2	5		
		高浜豊田病院					1	1		
知立市		かじた子どもクリニック	1	2	1	1	3	4		
		知立老人保健施設	1	2						
		おんじいのへや 知立店	2	4			2	4		
西尾市		高須病院	1	1	1	1	4	5		
		小野田整形外科クリニック			3	3	3	3		
		なかざわ記念クリニック	1	2						
碧南市	神谷内科整形外科	1	1	1	1					
	老人保健施設ひまわり	2	2	2	2	2	2			
	小林記念病院	1	1	4	4	7	7			
東三河北部医療圏	新城市	新城市市民病院	1	1			2	2		
		西新町整形外科	1	1	1	1	1	1		
東三河南部医療圏	蒲郡市	蒲郡市民病院	1	2	3	3	5	5		
		医療法人進英会かんだ整形外科リウマチ科					2	2		
	田原市	愛知厚生連あつみの郷	2	4	1	2				
	豊川市	豊川市民病院	2	5	1	1	2	2		
		介護老人保健施設たんぼぼ	2	4						
	豊橋市	光生会病院	1	4	2	5	6	8	1	2
		豊橋整形外科江崎病院	3	3	1	1	6	6		
		積善病院			1	1	1	1		
		成田記念病院					2	2		
		老人保健施設バルヴェューハイツ					2	2		
		医療法人羔羊会弥生病院	1	2			1	1		
豊橋市民病院		3	3	3	3	2	2	2	2	
豊橋整形外科向山クリニック	3	5	3	3	5	7				
	介護老人保健施設赤岩荘	3	3	1	4	3	2			

二次医療圏	市区町村	病院・施設名	内容・状況の人数							
			見学 実習		評価 実習		総合 実習		その 他	
			校	名	校	名	校	名	校	名
東三河 圏南 部医	豊橋市	福祉村病院	3	6	5	5	4	6	1	1
		きよし整形外科リハビリクリニック	1	2			1	1		
		はしら整形外科リハビリクリニック	1	1	1	1	1	1	1	2
		医療法人積善会第二積善病院			1	4	2	2		
		殿田橋整形外科	1	2	1	2	1	2		

# 白書委員会 名簿

## 白書委員会（2018年～2021年）名簿

委員長	張本 浩平	株式会社gene
副委員長	壹岐 英正	医療法人瑞心会 渡辺病院
委員	熊澤 輝人	名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター
	江口 雅之	独立行政法人労働者健康安全機構 中部労災病院
	鈴木 惇也	医療法人三仁会 あさひ病院
	鈴木 陽平	訪問看護ステーション仁 安城サテライト
	村瀬 力真	東洋リハ株式会社 南天訪問看護ステーション

## 情報管理部（2021年～）名簿

部長	伊藤 直樹	国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター
部員	山上 潤一	藤田医科大学病院
	壹岐 英正	医療法人瑞心会 渡辺病院
	鈴木 惇也	医療法人三仁会 あさひ病院
	鈴木 陽平	訪問看護ステーション仁 安城サテライト
	佐藤安夕里	医療法人瑞心会 渡辺病院

## 協力

総務部 部長	清島 大資	東海大学 医学部 医学科
--------	-------	--------------

---

愛知県理学療法白書 あいち2021

－多様化する社会情勢に応じた  
理学療法士の役割とその責任－

編集・発行 公益社団法人 愛知県理学療法士会

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-18-1

三晃丸の内ビル601

TEL (052) 972-6295

令和4年6月30日発行

印刷・製本 株式会社 Volition

---

ピー子ちゃん



ピー太君



公益社団法人 愛知県理学療法士会のマスコット

